

第6次高畠町総合計画

まほろばの里“たかはた”

「幸せな未来づくり」アンケート調査結果報告書

平成30年9月13日

高 畠 町

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 回収結果	1
4. 集計・分析に係る留意点	3
II 調査結果（18歳以上 ※高校生を除く）	4
1. 回答者属性	4
<問1> 高畠町は住みやすい町か	8
<問2> 高畠町で「住みやすい」と感じるのはどんなところか	9
<問3> 高畠町で「住みにくい」と感じるのはどんなところか	10
<問4> 今後も高畠町に住み続けたいか	12
<問5> 安心して暮らせるまちをつくるには、特に必要だと思うのは何か	13
<問6> 地域活動やまちづくり活動に参加しているか	14
<問7> 問6で「あまり参加したくない」「まったく参加したことがない」と答えた方で、 将来地域活動やまちづくり活動に参加したいと思うか	15
<問8> 地域活動やまちづくり活動に参加するには何が必要か	16
<問9> 高畠町が好きか	17
<問10> 高畠町の魅力は何か（自由記載）	18
<問11> 高畠町に不足している点は何か（自由記載）	21
<問12> 他市町村の取組で取り入れたらいいと思うものは（自由記載）	26
<問13> 将来の高畠町はどのような町であればよいと思うか	28
<問14> 現在、どの程度幸せだと思うか	30
<問15> 幸福度を判断する際に、重視した事項は何か	31
<問16> 自分の家計状況（所得や消費生活）に満足しているか	32
<問17> 今住んでいる住宅や周囲の住環境に満足しているか	33
<問18> 自分の仕事（仕事内容や給与・収入など）に満足しているか	34
<問19> 身近な地域社会との関係やつながり（友人関係や近所付き合い、困ったときの 助け合いなど）に満足しているか	35
<自由記載> 町に対する意見・提言（抜粋）	36
◇ 満足と感じていること	36
◇ 苦情や要望に関すること	37
◇ まちづくりに対する提言など	42

Ⅲ 調査結果（中高生）	49
1. 回答者属性	49
<問1> 高島町が好きか	52
<問2> 高島町は住みやすい町だと思うか	53
<問3> 高島町の魅力(好きなところ・自慢できる場所)はどんなところか (自由記載)	54
<問4> 高島町に不足している点はどんなところか (自由記載)	56
<問5> 他の市町村と比較して、高島町にもあればいいと思うものはあるか (自由記載)	57
<問6> 大人になってからも高島町に住みたいと思うか	58
<問7> 問6で「どちらとも言えない」「どちらかと言えば住みたくない」「住みたくない」と回答した方で、「住みたくない」と考えた理由は何か	59
<問8> 将来の高島町はどのような町になったらよいと思うか	60
<問9> どのような「まち」であれば、若い人に住みたいと思ってもらえるか	62
<問10> 安心して暮らせるまちをつくるために、特に必要だと思うのは何か	63
<問11> 現在、どの程度幸せだと思うか	64
<問12> 幸福度を考えるときに、基準としたのは何か	65
<自由記載> あなたが町長だったら高島町をどんな町にしたいか (抜粋)	66
Ⅳ 調査結果（「18歳以上」と「中高生」）	72
<問> 高島町は住みやすい町か	72
<問> 高島町が好きか	73
Ⅴ 設問同士との相関（18歳以上のみ）	74
1. 「高島町は住みやすい町か」と「高島町に住みつけたいか」との関連	74
2. 「高島町は住みやすい町か」と「高島町が好きか」との関連	75
3. 「高島町は住みやすい町か」と「地域活動やまちづくりに参加しているか」との関連	76
4. 「高島町が好きか」と「地域活動やまちづくりに参加しているか」との関連	77
Ⅵ 総括	78

I 調査の概要

1. 調査の目的

高島町の10年後のまちづくりの方向性を示す「第6次高島町総合計画」を策定するにあたり、町民のみなさんの現状や意向・意見を把握し、反映させ、よりよい総合計画の策定につなげることを目的とする。

また、高島町の将来を担う若い世代のみなさんが、日頃どのように町を見て、まちづくりにどのような考えを持っているかを把握し総合計画策定の参考とするため、中高生世代への調査を合わせて実施する。

2. 調査の方法

(1) 調査対象者

① 平成30年5月1日現在、高島町に在住する18歳以上（平成12年4月1日以前生まれ）の町民2,000名である。（住民基本台帳から、各年代別に無作為抽出）

※ 地域ごとの配分については、人口を基にした。

② 平成30年5月1日現在、高島町に在住する15歳から18歳（平成12年4月2日以降生まれ）の高校生世代200名及び高島中学校3年生220名である。

(2) 調査方法

① 配布・・・郵送

② 回収・・・郵送またはインターネットによるパソコンやスマートフォンからの回答

※ 中学生は、中学校を通じて配布・回収を行った。

(3) 調査期間

平成30年6月13日～6月29日

3. 回収結果

(1) 18歳以上（高校生を除く）

○ 配布数2,000票のうち、有効回収は767票（有効回収率は38.4%）であった。

○ 年代別に見ると、年代層が高くなるほど回収率が高い傾向が見られた。

○ 地域別に見ると、「高島地区」の回答率が最も高く、「糠野目地区」が最も低かった。

[表 1]

<年代別回収率>

年代	発送数	回答者数	回答率	性別		
				男	女	不明
18-29歳	340	84	24.7%	31	53	0
30-39歳	360	110	30.6%	36	73	1
40-49歳	360	119	33.1%	49	69	1
50-59歳	360	150	41.7%	67	80	3
60-69歳	340	166	48.8%	84	75	7
70歳以上	240	126	52.5%	55	70	1
不明		※ 12		※ 2	※ 1	※ 9
計	2,000	767	38.4%	324	421	22

※ 年代欄に記載がなく、不明なもの

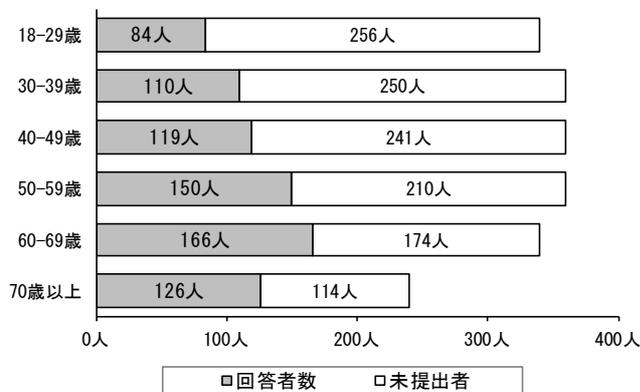
<地区別回収率>

地区名	発送数	回答者数	回答率	性別		
				男	女	不明
高 畠	610	253	41.5%	114	134	5
二井宿	73	26	35.6%	12	14	0
屋 代	375	144	38.4%	59	81	4
亀 岡	164	58	35.4%	25	32	1
和 田	256	101	39.5%	38	60	3
糠野目	522	175	33.5%	76	98	1
不明		※ 10			※ 2	※ 8
計	2,000	767	38.4%	324	421	22

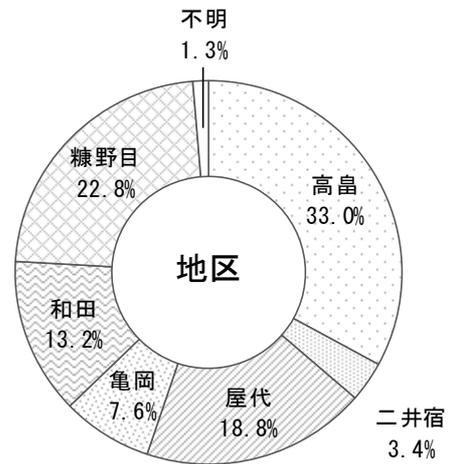
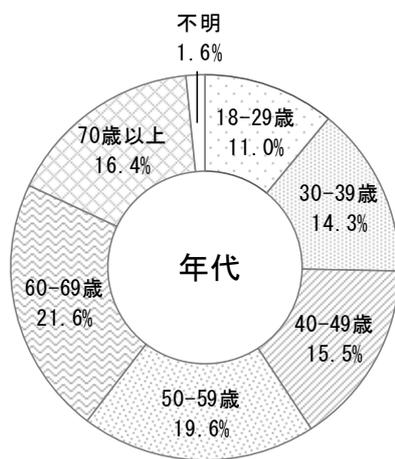
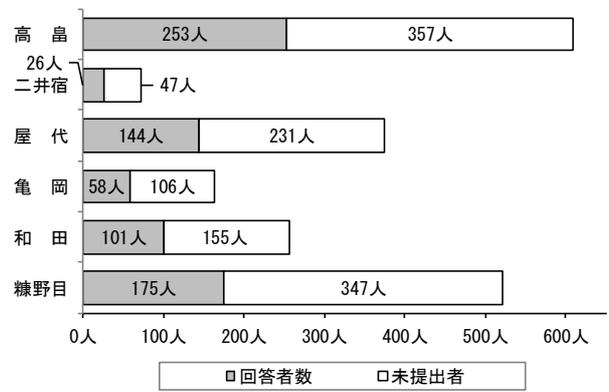
※ 地区名欄に記載がなく、不明なもの

[図 1]

<年代別>



<地区別>



(2) 中高生世代

- 配布数 4 2 0 票のうち、有効回収は 2 6 8 票（有効回収率は 6 3 . 8 %）であった。
- 回答者のうち「14歳」の割合は55.9%と、中学生が過半数を占めている。
- 地域別に見ると、「亀岡地区」の回答率が他の地区と比較すると低い。

[表2] <年代別回収率>

年齢	発送数	回答者数	回答率	性別		
				男	女	不明
14歳	202	150	74.3%	69	80	1
15歳	80	70	87.5%	35	35	
16歳	69	20	29.0%	12	8	
17歳	61	14	23.0%	5	9	
18歳	8	8	100.0%	4	4	
不明		※ 6		※ 2	※	※ 4
計	420	268	63.8%	127	136	5

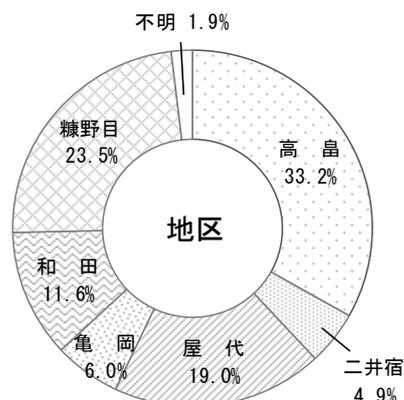
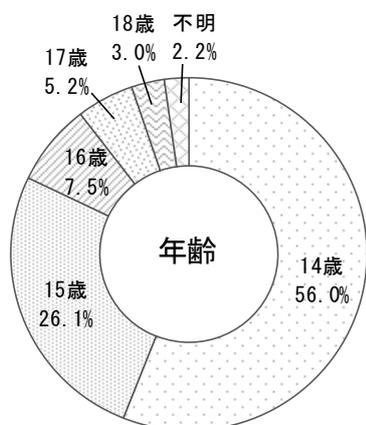
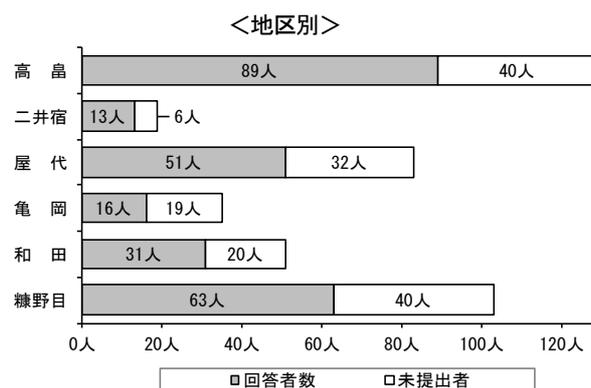
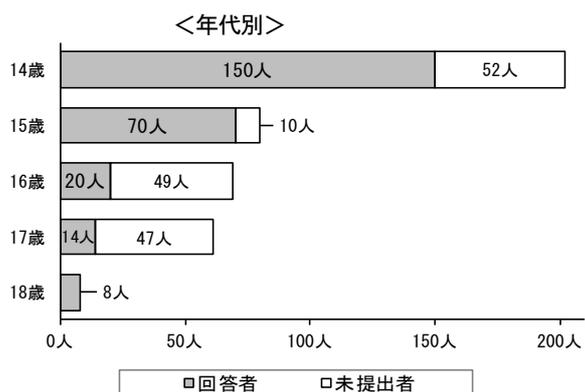
※ 年代欄に記載がなく、不明なもの

<地区別回収率>

地区名	発送数	回答者数	回答率	性別		
				男	女	不明
高 畠	129	89	69.0%	44	45	
二井宿	19	13	68.4%	6	7	
屋 代	83	51	61.4%	20	30	1
亀 岡	35	16	45.7%	10	6	
和 田	51	31	60.8%	13	18	
糠野目	103	63	61.2%	33	30	
不明		※ 5		※ 1	※	※ 4
計	420	268	63.8%	127	136	5

※ 地区名欄に記載がなく、不明なもの

[図2]



4. 集計・分析に係る留意点

- 図表中の「N」とは、Numberの略で、その設問の回答者数または回答数を表している。
- 本調査報告で使用するグラフのうち百分率を用いているものは、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記している。このため、百分率の合計が100.0%にならない場合がある。
- 分析については、単純集計の他、「地区」「年代（年齢）」ごとのクロス集計を行った。
- 百分率の数値が小さい場合は、数値を記載していないグラフがある。
- 「二井宿地区」と「亀岡地区」では回答者数が他の地区と比較し少ないことから、設問によっては結果に偏りが見受けられる。（「表1」及び「図1」参考）
- 「中高生」についても、年齢間での回答者数が異なることから、年齢別による比較が困難な場合がある。（「表1」及び「図1」参考）

Ⅱ 調査結果（18歳以上 ※ 高校生を除く）

1. 回答者属性

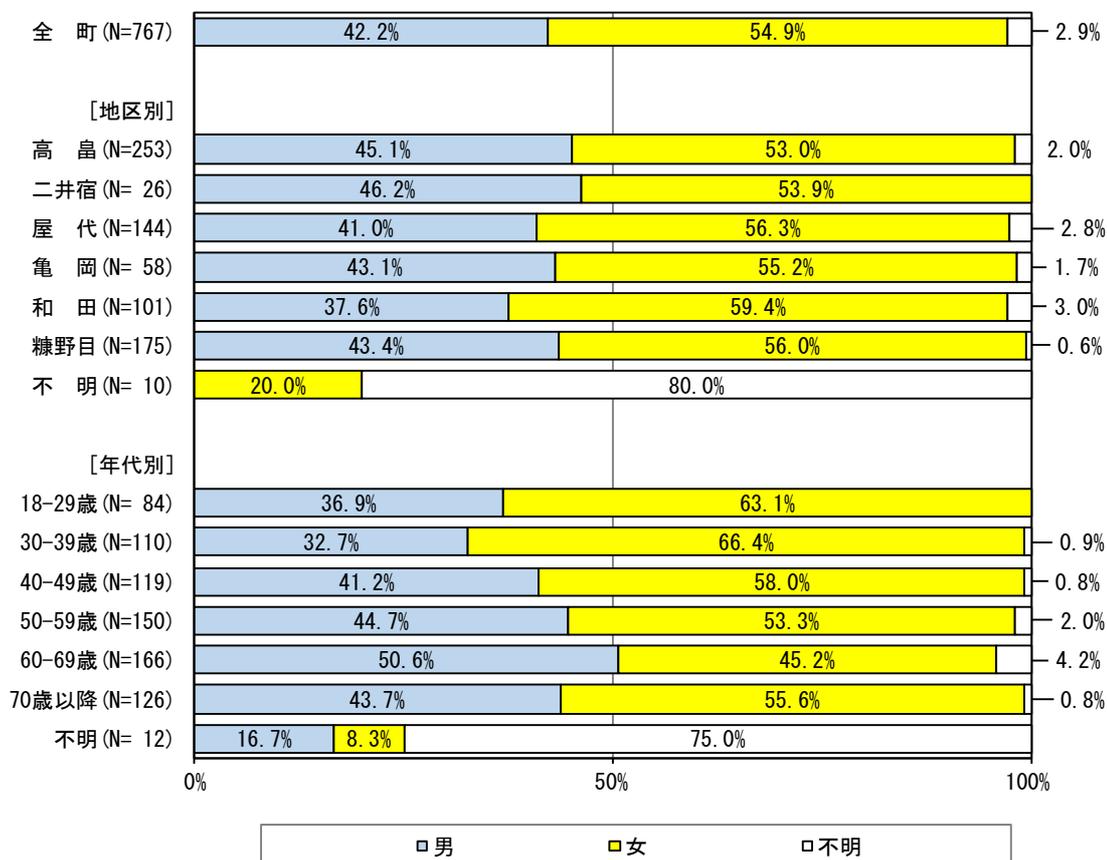
(1) 性別

【全体】 性別については、「女性（54.9%）」が過半数を占めており、「男性（42.2%）」を12.7ポイント上回っている。

【地区別】 全ての地区で「女性」が「男性」を上回っている。

【年代別】 「60-69歳」の年代を除く年代で「女性」が「男性」を上回っており、特に「30-39歳」の年代での差が最も大きく、約34ポイント上回っている。

〔図3〕

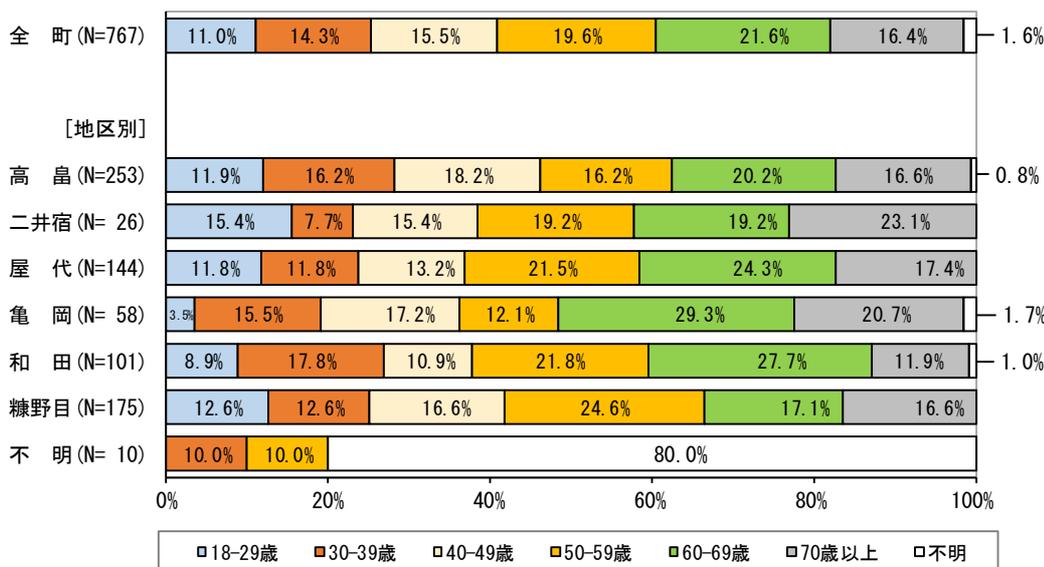


(2) 年代別

【全体】 回答者のうち「60～69歳（21.6%）」の割合が最も多く、「60歳以上」では全体の38.0%を占める。これは、年代層が高くなるほど回答率が高かったためである。

【地区別】 「亀岡地区」の回答者数のうち「60歳以上」が半数を占めており、他の地区と比較すると高い。

【図4】



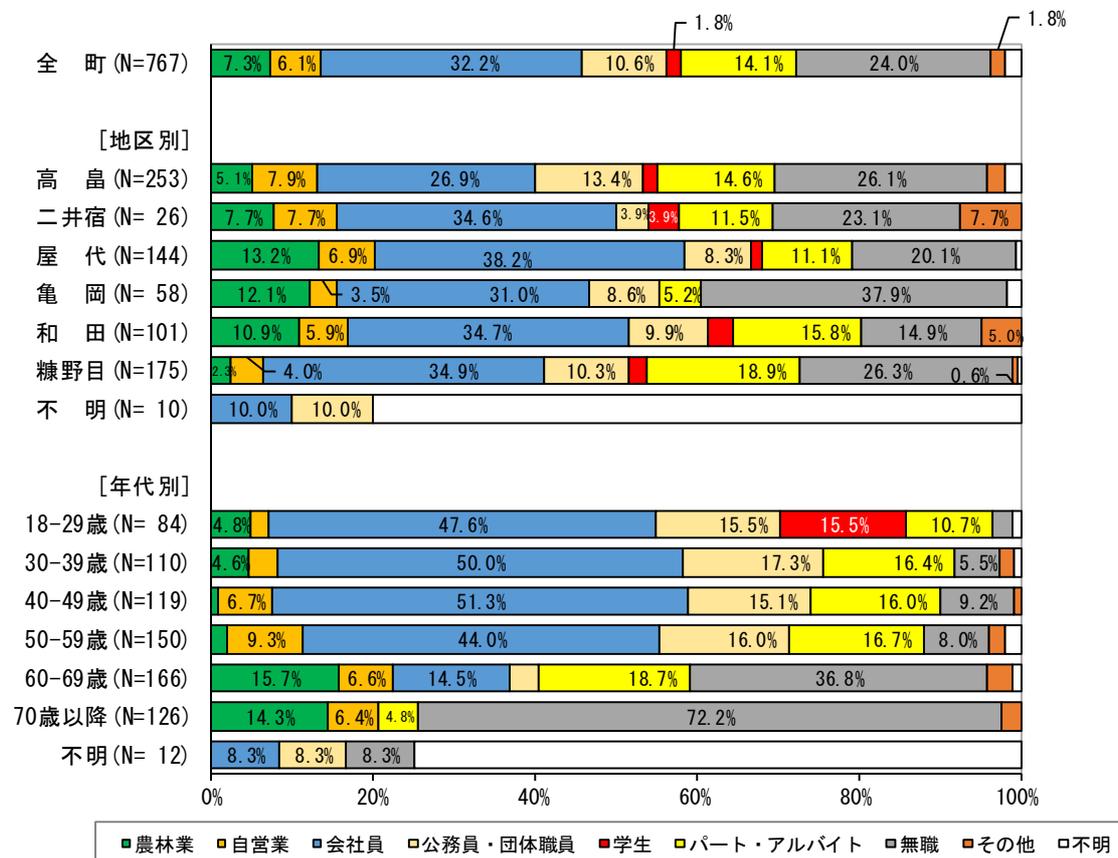
(3) 職業

【全体】 職業については、「会社員（32.2%）」が最も多く、次いで「無職（24.0%）」、「パート・アルバイト（14.1%）」、「公務員・団体職員（10.6%）」、「農林業（7.3%）」などと続く。

【地区別】 「亀岡地区」は、「無職（37.9%）」の割合が町平均と比較し13.9ポイントも高くなっている。

【年代別】 年代が高くなるにつれ「無職」の割合が増加する傾向にある。また、「60歳以上」では他の年代と比較して「農林業」の割合が高くなることも見て取れる。

【図5】



<職業：その他>
主婦、お手伝い、僧侶、牧師など

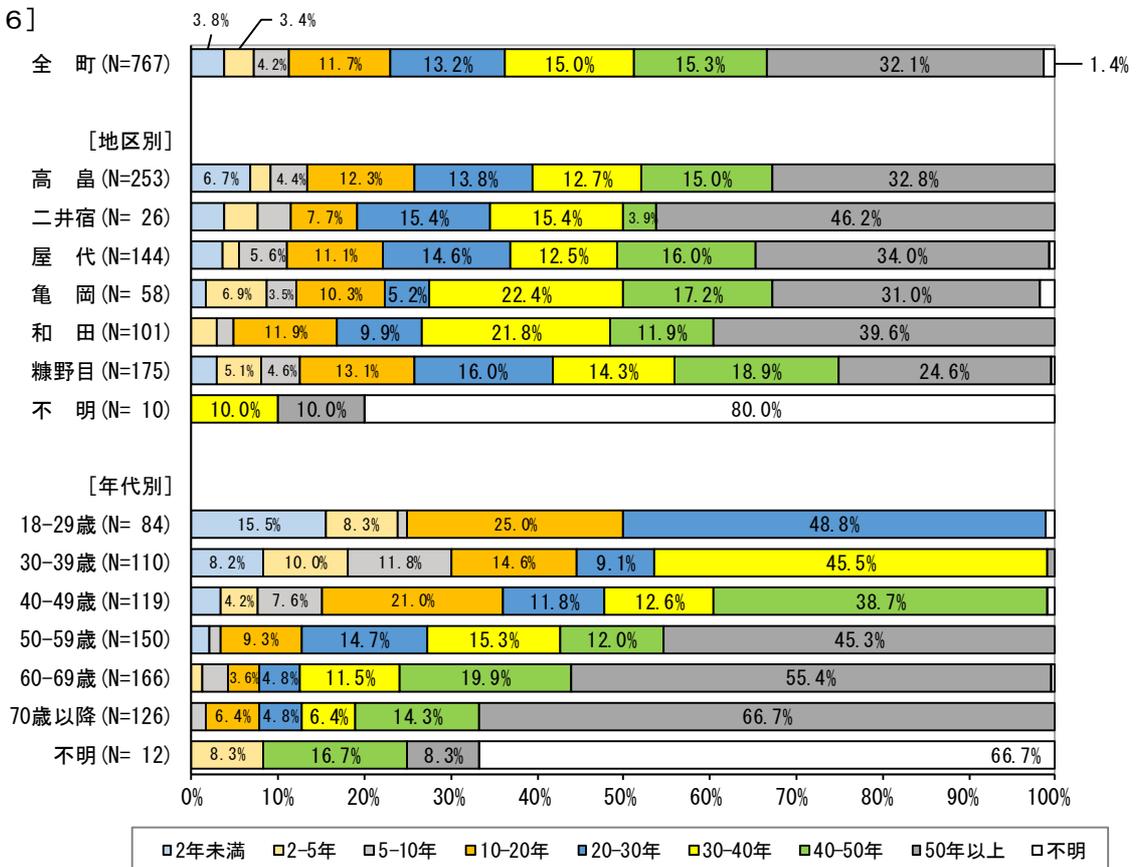
(4) 居住年数

【全 体】 居住年数については、全地区ともに「50年以上」が最も多い。これは、回答者のうち「50歳以上」の割合が57.6%と半数以上になっているからである。

【地区別】 「糠野目地区」は宅地造成の進行により、他の地区と比較し居住年数が短い割合が多い。

【年代別】 年代層が高くなるほど居住年数が長くなる傾向にあり、各年代で最も多い回答についてはその年代と居住年数が合致している。

〔図6〕



(5) 通勤・通学地

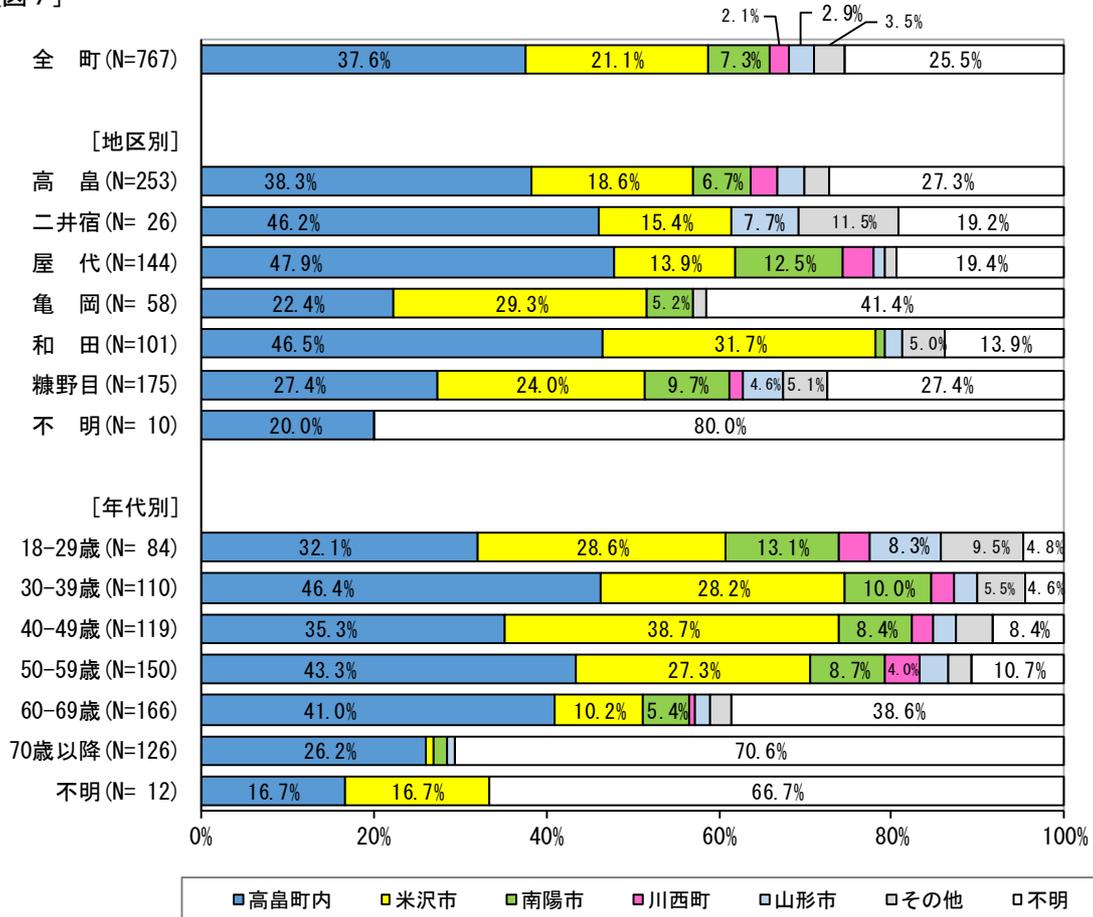
【全 体】 農業者や自営業者の割合が13.4%であることもあり、「高島町内（37.6%）」が最も多く、次いで「米沢市（21.1%）」となっている。高島町を含む東南置賜（二市二町）圏域に通勤・通学している割合は68.1%と約7割であった。
なお、「無職」の方は「不明」として取り扱った。

【地区別】 「高島町内」の割合が最も多い屋代地区（47.9%）と最も少ない亀岡地区（22.4%）とでは25.5ポイントの差がある。また、「町外」の回答割合と地理的条件を鑑みると、距離が近い近市町へ通勤・通学する割合が高いことが見て取れる。

（例）「亀岡・和田地区」では「米沢市」の割合が3割前後と、他の地区と比較し高い。

【年代別】 「40-49歳」の年代でのみ「米沢市（38.7%）」の割合が最も高く、他の年代では「高畠町内」の割合が最も高い。

【図7】



<通勤・通学その他>

長井市（4人）、飯豊町（2人）、白鷹町（1人）、小国町（1人）、上山市（3人）、
村山市（1人）、鶴岡市（1人）、仙台市（7人）、県外（2人）、記載なし（5人）

<問1> あなたにとって、高畠町は住みやすい町ですか。（〇は1つ）

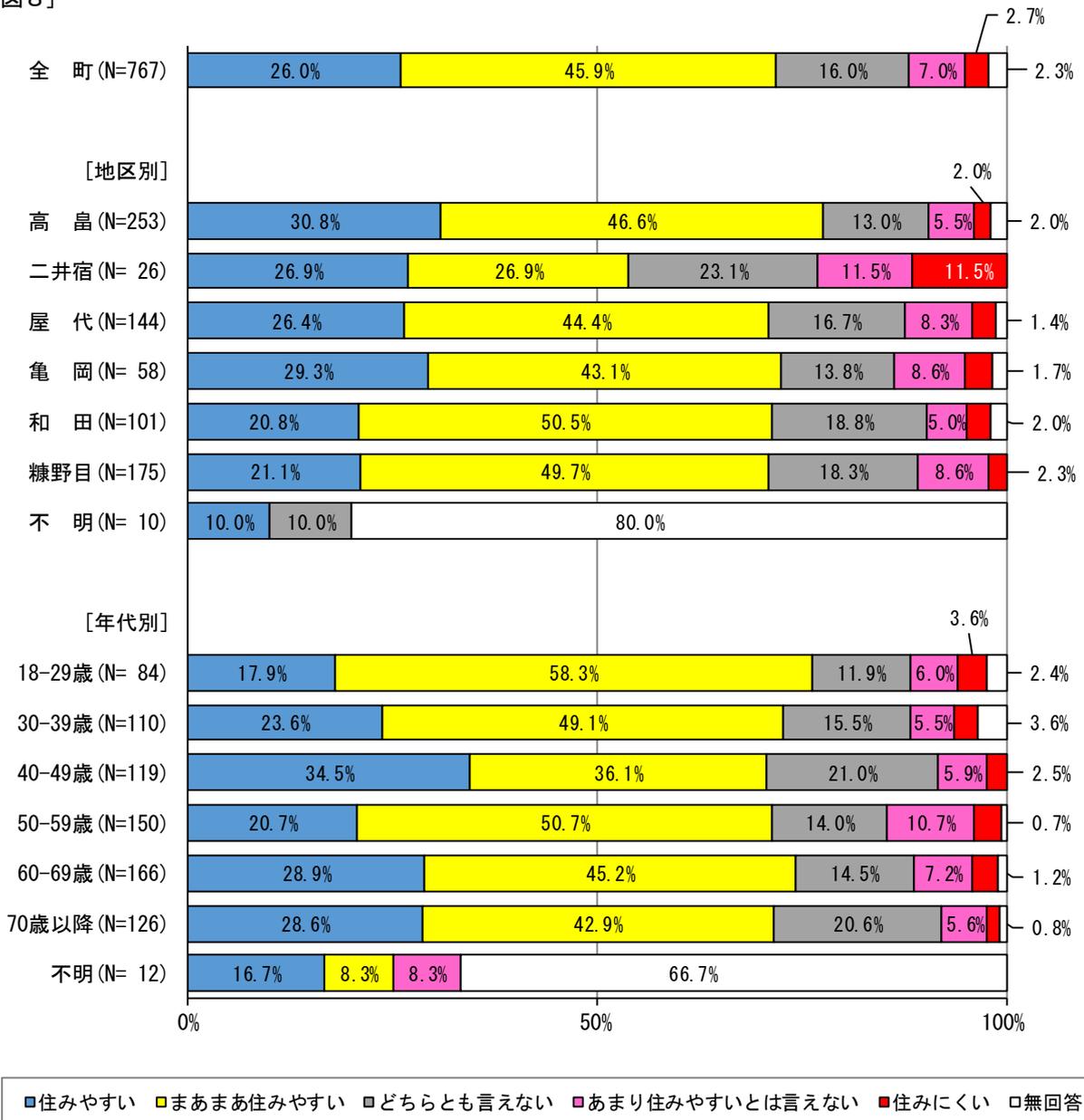
【全 体】 「住みやすい（26.0%）」と「まあまあ住みやすい（45.9%）」を合わせた割合は71.9%と高い結果となっている。

【地区別】 ○「高畠地区」は「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合が77.4%と、他の地区と比較し一番高くなっている。

○「二井宿地区」は他の地域と比較し、「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合が低く、逆に「住みにくい（11.5%）」の割合が他の地域と比較し高くなっていることが見て取れる。

【年代別】 どの年代においても、「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合が7割を超えている。

[図8]



＜問2＞ あなたが高島町で「住みやすい」と感じるのはどんなところですか。（○はいくつでも）

【全体】 「住みやすい」と感じる理由として、全地区共通で「豊かな自然環境に恵まれている（30.7%）」が最も多く、次いで「人間関係や近所づきあいが良好（13.8%）」となっている。

【地区別】 ○ 全地区とも上記記載のとおりであるが、「和田地区」では「豊かな自然環境に恵まれている」が38.4%と非常に高い。
○ 「買い物などの日常生活が便利」と回答した割合が高い「高島、屋代地区」に対し、「二井宿、亀岡、和田地区」は逆に低くなっていることが特徴である。

【年代別】 「子育て環境が充実している」について、「30-39歳」及び「40-49歳」の年代では上位から3番目に位置している。これは、18歳までの医療費の無料化事業や保育料に係る第3子以降の全額助成、高島中学校の整備など、これまで町が展開してきた子育て支援策への成果と評価の現れであると分析する。

〔表3〕

＜地区別＞

	全町 N=1,856	高島 N=632	二井宿 N=76	屋代 N=333	亀岡 N=131	和田 N=216	糠野目 N=440	不明 N=28
豊かな自然環境に恵まれている	30.7	32.1	22.4	29.7	32.8	38.4	26.1	32.1
人間関係や近所づきあいが良好	13.8	12.7	14.5	14.7	13.7	19.9	11.6	14.3
買い物など日常生活が便利	12.3	17.1	6.6	14.7	8.4	2.8	10.0	21.4
防犯や防災の面で安心	8.7	7.6	13.2	10.2	12.2	9.7	6.6	10.7
医療や福祉サービスが充実している	6.6	5.4	6.6	6.3	8.4	6.0	8.4	3.6
子育て環境が充実している	6.1	6.3	10.5	5.1	7.6	7.4	4.5	7.1
交通の便がよい	6.0	5.5	3.9	3.3	4.6	2.3	11.4	7.1
通勤・通学が便利	4.8	4.4	2.6	3.6	2.3	2.3	8.9	
企業などの働く場がある	2.0	1.9	1.3	3.0		1.9	2.3	
余暇や娯楽を楽しむ場や機会がある	2.0	1.6	3.9	1.2	0.8	3.2	2.7	
教育環境が充実している	1.9	1.4	3.9	2.4	3.1	2.3	1.4	3.6
学習やスポーツ活動の機会が充実している	1.6	1.3	2.6	1.8	1.5	1.4	2.0	
その他	1.1	1.6	1.3	0.3	0.8	0.5	1.6	
無回答	2.4	1.1	6.6	3.6	3.8	1.9	2.5	

上位3

＜年代別＞

	全世代 N=1,856	18-29歳 N=185	30-39歳 N=275	40-49歳 N=318	50-59歳 N=326	60-69歳 N=402	70歳以上 N=315	不明 N=35
豊かな自然環境に恵まれている	30.7	33.0	29.1	28.3	34.4	30.8	29.2	28.6
人間関係や近所づきあいが良好	13.8	13.5	7.3	12.3	14.1	17.4	16.2	14.3
買い物など日常生活が便利	12.3	8.1	11.6	10.4	12.6	13.2	15.9	14.3
防犯や防災の面で安心	8.7	7.6	6.5	9.4	11.0	8.5	8.3	8.6
医療や福祉サービスが充実している	6.6	4.3	8.0	7.9	5.8	5.5	7.6	5.7
子育て環境が充実している	6.1	3.8	9.8	11.3	3.7	5.0	2.5	8.6
交通の便がよい	6.0	5.4	6.5	5.3	5.8	5.7	6.7	11.4
通勤・通学が便利	4.8	5.4	7.3	6.9	5.5	2.7	2.2	2.9
企業などの働く場がある	2.0	0.5	1.8	1.6	2.1	3.5	1.6	
余暇や娯楽を楽しむ場や機会がある	2.0		0.4	0.9	1.8	2.5	5.4	
教育環境が充実している	1.9	1.6	2.2	2.2	1.2	2.0	2.2	2.9
学習やスポーツ活動の機会が充実している	1.6	2.2	1.5	2.5	0.9	1.5	1.6	
その他	1.1	1.6	1.1	0.9	0.9	1.7	0.6	
無回答	2.4	13.0	6.9					2.9

＜その他＞

- 生まれてからずっと住んでいるから（18-29歳、60-69歳）
- 空気がきれいで災害がほとんどないから（60-69歳）
- 静かな環境がよい（40-49歳）
- 果物が美味しい（60-69歳）
- 穏やかに暮せているので住みやすいと感じるから（60-69歳）
- 小国町出身で、似ているから（30-39歳）
- 自然災害が少ないから（50-59歳、70歳以上）
- 何となくのんびりしている所（50-59歳）

＜問3＞ あなたが高島町で「住みにくい」と感じるのはどんなところですか。（〇はいくつでも）

【全体】 「住みにくい」と感じる理由として、「自然環境が厳しい（17.4%）」が最も多く、これは、冬期間における雪の多さや除雪作業などが大きな要因と思われる。

【地区別】 「二井宿地区」では、「企業などの働く場がない（15.5%）」が最も多い。また、「二井宿と和田地区」では「交通が不便」、「買い物などの日常生活が不便」の割合も多い。これは、スーパーや商店が身近にあるかどうか、また、買い物ができる場所までの距離や交通手段が影響しているものと思われる。

【年代別】 「余暇や娯楽を楽しむ場や機会が少ない」と回答した割合は、年代層が若いほど高くなっている。

【表4】

＜地区別＞

	全町 N=2,500	高島 N=835	二井宿 N=97	屋代 N=461	亀岡 N=167	和田 N=340	糠野目 N=547	不明 N=53
自然条件が厳しい（冬の寒さ、雪など）	17.4	18.8	14.4	16.5	18.6	17.1	16.6	13.2
余暇や娯楽を楽しむ場や機会が少ない	14.4	15.0	7.2	15.0	13.8	12.7	15.4	15.1
企業などの働く場がない	13.1	12.7	15.5	13.0	12.6	14.1	13.2	9.4
交通が不便	12.3	12.0	14.4	11.1	13.2	15.0	11.7	9.4
買い物など日常生活が不便	9.3	5.5	13.4	6.1	7.8	15.0	14.3	5.7
医療や福祉サービスが充実していない	6.7	7.1	5.2	8.0	6.6	4.1	6.8	7.6
通勤・通学が不便	6.6	6.8	10.3	7.2	7.2	7.9	4.2	5.7
人間関係や近所づきあいが難しい	4.1	4.6	6.2	3.9	6.0	2.1	3.7	5.7
子育て環境が充実していない	3.5	4.1	1.0	4.3	1.8	3.2	2.9	5.7
学習やスポーツ活動の機会が充実していない	3.3	3.6	1.0	3.3	2.4	2.7	3.8	5.7
防犯や防災の面が不安	3.0	2.8	6.2	3.7	4.2	2.7	2.0	5.7
教育環境が充実していない	3.0	3.7	1.0	3.3	1.8	2.1	2.4	7.6
その他	1.5	2.0	2.1	1.3	0.6	0.3	1.7	3.8
無回答	1.9	1.4	2.1	3.5	3.6	1.2	1.5	

上位3

＜年代別＞

	全世代 N=2,500	18-29歳 N=298	30-39歳 N=369	40-49歳 N=429	50-59歳 N=517	60-69歳 N=504	70歳以上 N=333	不明 N=50
自然条件が厳しい（冬の寒さ、雪など）	17.4	12.4	17.3	14.2	18.6	18.3	22.8	16.0
余暇や娯楽を楽しむ場や機会が少ない	14.4	19.8	17.9	15.6	13.7	11.7	8.4	18.0
企業などの働く場がない	13.1	12.4	10.8	14.0	15.1	13.7	11.1	12.0
交通が不便	12.3	12.1	9.8	12.6	12.4	12.9	14.4	8.0
買い物など日常生活が不便	9.3	13.1	8.7	8.4	8.3	8.9	10.2	6.0
医療や福祉サービスが充実していない	6.7	4.4	4.9	7.0	7.4	7.3	8.1	8.0
通勤・通学が不便	6.6	6.7	6.2	9.8	6.2	6.0	4.8	4.0
人間関係や近所づきあいが難しい	4.1	3.4	4.6	4.2	3.7	3.6	4.8	8.0
子育て環境が充実していない	3.5	4.4	6.2	2.8	2.7	3.4	2.1	4.0
学習やスポーツ活動の機会が充実していない	3.3	3.4	4.3	4.7	3.3	2.6	1.5	4.0
防犯や防災の面が不安	3.0	2.4	3.0	2.8	2.3	3.8	3.9	4.0
教育環境が充実していない	3.0	2.7	3.0	3.0	3.5	3.2	1.5	6.0
その他	1.5	2.7	2.4	0.9	1.6	1.2	0.6	2.0
無回答	1.9	0.3	0.8		1.4	3.6	5.7	

＜その他＞

- 車がなければ買い物や病院など、どこにも行けない（50-59歳、60-69歳）
- 交通機関がなく、バスの本数もない（30-39歳）
- 置賜総合病院とのバス運行が無いため交通が不便（60-69歳）
- 衣料や靴屋などの店舗がない（20-29歳、30-39歳、50-59歳）
- 店が少ない（18-29歳、40-49歳）
- 糠野目地区にスーパーは一つだけなのに、高畠地区には多すぎて、片寄りがひどい（60-69歳）
- 二井宿にコンビニがない（18-29歳）
- 街灯が少なく夜暗い場所が多い（18-29歳 2名）
- 子どもたちが安全に遊べる公園が近くにない（40-49歳）
- 雨の日、子供が体を使って遊べる場所がない（30-39歳）
- 子どもが体を伸び伸び動かして遊べる室内遊技場がない（30-39歳）
- 除雪が十分でない（30-39歳：3人、50-59歳：2人）
- 雪捨て場がない（50-59歳）
- 高齢になり冬の寒さが厳しい（70歳以上）
- 税金が高い（50-59歳）
- 灯油、ガソリン、水道料が高い（60-69歳）
- 地域行事が多い（30-39歳、40-49歳）
- 消防団の活動が大変（18-29歳）
- 大昔の村社会の習慣を引きずり過ぎて、若い人が住みにくい（30-39歳）

＜問4＞ あなたは今後も高畠町に住み続けたいですか。（〇は1つ）

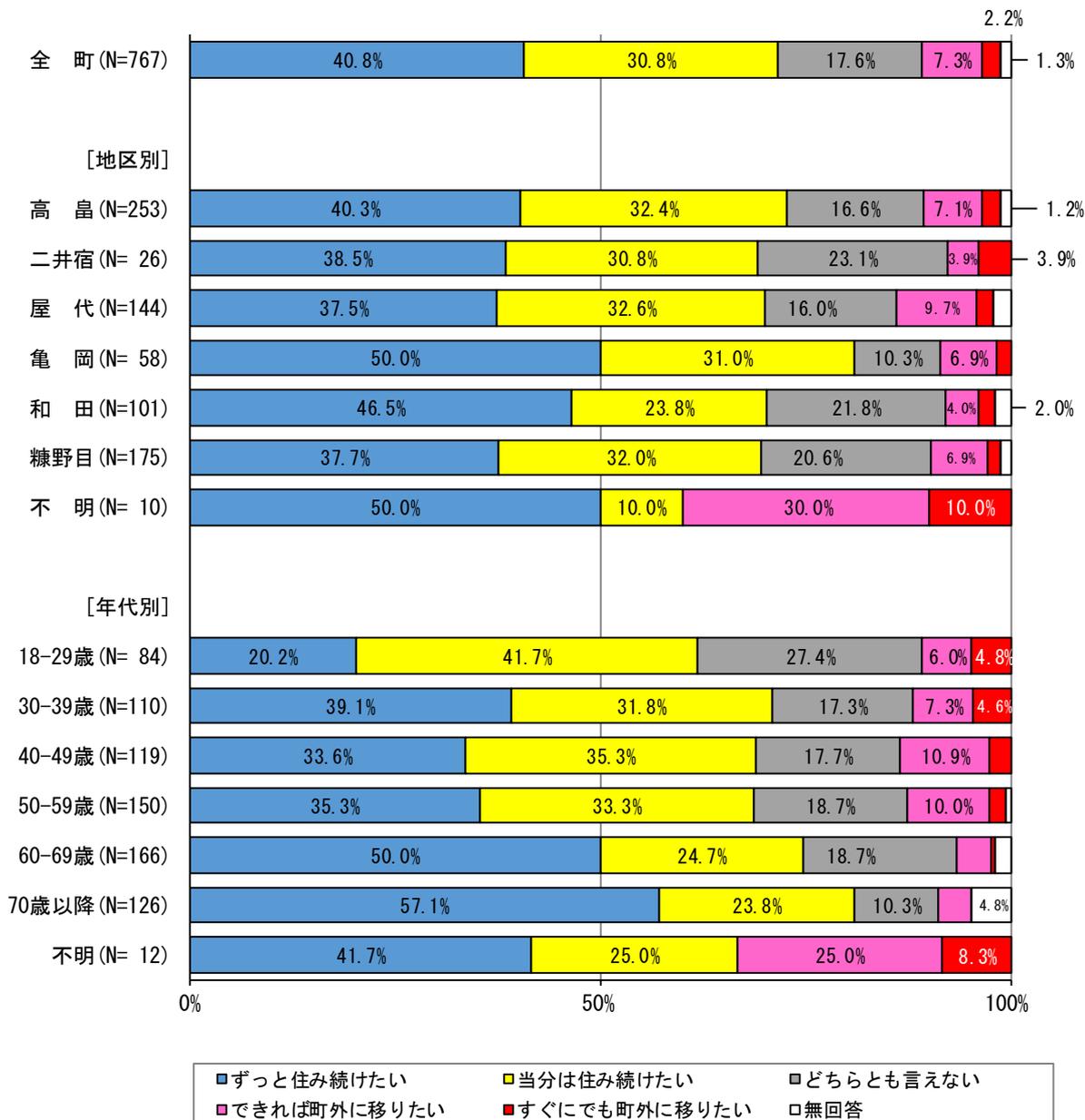
【全体】 「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた割合は71.6%と高い。

【地区別】 ○「ずっと住み続けたい」および「当分は住み続けたい」を合わせた割合は全ての地区で69%を超えており、特に「亀岡地区」が81ポイントと最も多くなっている。

○「二井宿地区」では、「すぐにでも町外に移りたい」と回答した割合が3.9%と、他の地区よりも多い。

【年代別】 「すぐにでも町外に移りたい」と回答した割合は、年代層が若くなるほど高くなる傾向が見て取れる。

[図9]



＜問5＞ 安心して暮らせるまちをつくるには、あなたが特に必要だと思うのは何ですか。
（〇は2つまで）

【全体】 「病院や医院など医療環境が整っている（17.3%）」が最も多く、次いで「年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある（17.2%）」、「必要な福祉・介護サービスが受けられる（15.3%）」となっており、この上位3つで全体の約50%を占める。

【地区別】 「二井宿地区」では、「年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある」と回答した割合が30.2%と高い。

【年代別】 「18～49歳」の年代層では、「子どもを産み・育てやすい」と回答した割合が高いのに対し、「60歳以上」では「必要な福祉・介護サービスが受けられる」と回答した割合が高く、回答者自身が直面する問題について回答する割合が高いことが見て取れる。

〔表5〕

＜地区別＞

	全町 N=1,610	高畠 N=529	二井宿 N=53	屋代 N=294	亀岡 N=134	和田 N=203	糠野目 N=373	不明 N=24
病院や医院など医療環境が整っている	17.3	18.0	15.1	16.7	12.7	16.8	19.0	16.7
年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある	17.2	18.2	30.2	16.3	17.9	15.3	16.4	4.2
必要な福祉・介護サービスが受けられる	15.3	13.8	9.4	16.3	18.7	16.8	15.3	16.7
子どもを産み・育てやすい	14.7	15.5	3.8	14.6	18.7	12.8	14.2	20.8
困ったときに気軽に相談できるところがある	7.7	6.1	5.7	7.8	11.9	8.4	8.3	8.3
地域の助け合いがある	7.1	7.9	9.4	6.8	5.2	6.9	6.4	12.5
安全な食べ物が手に入る	6.7	7.9	11.3	6.8	5.2	6.9	4.0	12.5
災害に対する備えや体制が整っている	5.3	5.9	5.7	4.8	3.0	6.4	5.1	4.2
健康づくりの環境が整っている	3.3	2.7	3.8	4.1	3.7	3.0	3.8	
役場や駅、商店などの建物のバリアフリー化	2.3	1.7		1.7	0.8	3.0	4.0	4.2
その他	2.1	1.7	3.8	2.0	1.5	2.0	2.7	
無回答	1.2	0.8	1.9	2.0	0.8	2.0	0.8	

上位3

＜年代別＞

	全世代 N=1,610	18-29歳 N=168	30-39歳 N=252	40-49歳 N=254	50-59歳 N=306	60-69歳 N=359	70歳以上 N=243	不明 N=28
病院や医院など医療環境が整っている	17.3	13.7	16.7	20.5	20.3	15.3	16.5	14.3
年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある	17.2	18.5	12.7	20.9	23.2	16.7	11.1	10.7
必要な福祉・介護サービスが受けられる	15.3	7.1	9.5	11.4	16.0	21.5	21.0	14.3
子どもを産み・育てやすい	14.7	24.4	23.0	18.1	11.8	9.8	5.4	25.0
困ったときに気軽に相談できるところがある	7.7	5.4	6.8	7.5	8.2	8.9	8.2	7.1
地域の助け合いがある	7.1	8.3	7.9	5.9	4.6	7.5	9.1	10.7
安全な食べ物が手に入る	6.7	8.3	5.2	4.3	3.6	5.0	14.8	14.3
災害に対する備えや体制が整っている	5.3	8.3	7.9	3.2	3.6	6.7	2.9	3.6
健康づくりの環境が整っている	3.3	1.8	4.4	2.8	2.3	3.9	4.5	
役場や駅、商店などの建物のバリアフリー化	2.3	2.4	2.0	1.6	3.3	2.0	2.9	
その他	2.1	1.8	4.0	3.2	2.3	1.1	0.4	
無回答	1.2			0.8	1.0	1.7	3.3	

＜その他＞

- 駅周辺の商業施設の発展（50-59歳）
- 車がないと不便なため、近くにスーパーがほしい（40-49歳、60-69歳）
- 洋服を買うお店が欲しい（18-29歳） 公共交通機関の充実（30-39歳、40-49歳）
- もっと車を使わなくてもいい町にする必要がある（30-39歳）
- 年金生活者でも不安なく生活できるための安価な交通手段（50-59歳）
- 移動しないで役所手続き、支払いができるようにしてほしい（50-59歳）
- 免許返納した高齢者への対策（50-59歳）
- 心のバリアフリー化への取組み（50-59歳）
- 地域行事に時間を取られず、家族と過ごす時間が取れること（40-49歳）
- 防犯カメラの設置やドライブレコーダー無料配布などの防犯対策（40-49歳）
- 民生委員が地域住民と日常的に密着した活動。ほとんど動向が見えない（70歳以上）
- 老若男女ともに交流できる場や活動、催しが必要（40-49歳）
- 雪を何とかしてほしい（30-39歳、50-59歳）

<問6> あなたは、地域活動やまちづくり活動に参加していますか。（〇は1つ）

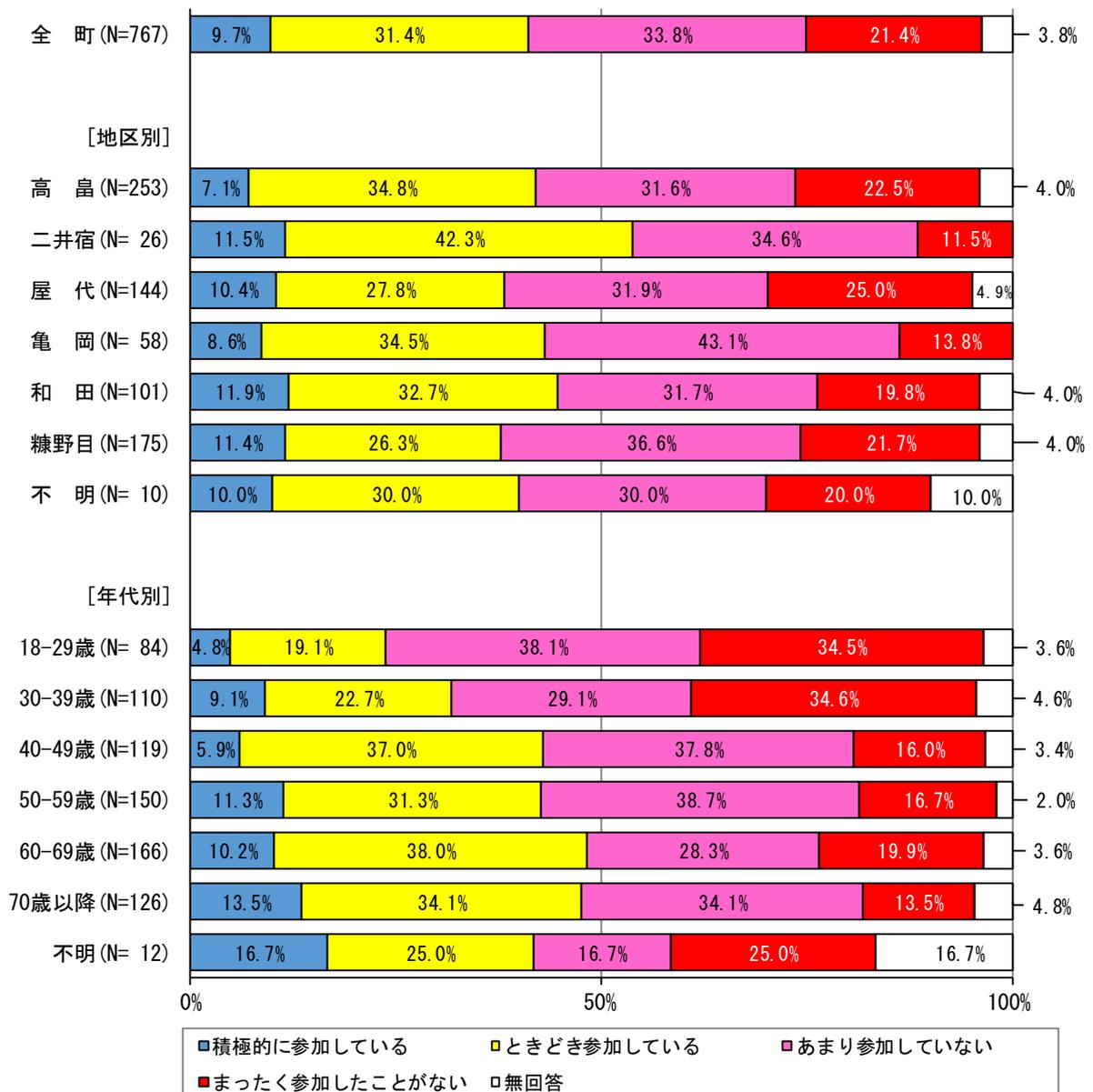
【全体】 「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は41.1%となっている。対して「全く参加していない」は21.4%となっている。

【地区別】 「二井宿地区」では、「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合が53.8%と他の地区と比べて非常に高い。また、「まったく参加したことがない」の割合が最も低く、二井宿地区は地域活動等への関心度が高いことが伺える。

【年代別】 ○「18-29歳」と「30-39歳」では、「まったく参加したことがない」と回答した割合が約35%と、他の年代と比較すると高い。

○年代層が若いほど、参加率が低くなる傾向が見られた。

[図10]



＜問7＞ 問6で「あまり参加したくない」「まったく参加したことがない」と答えた方にお聞きします。あなたは、将来地域活動やまちづくり活動に参加したいと思いますか。（〇は1つ）

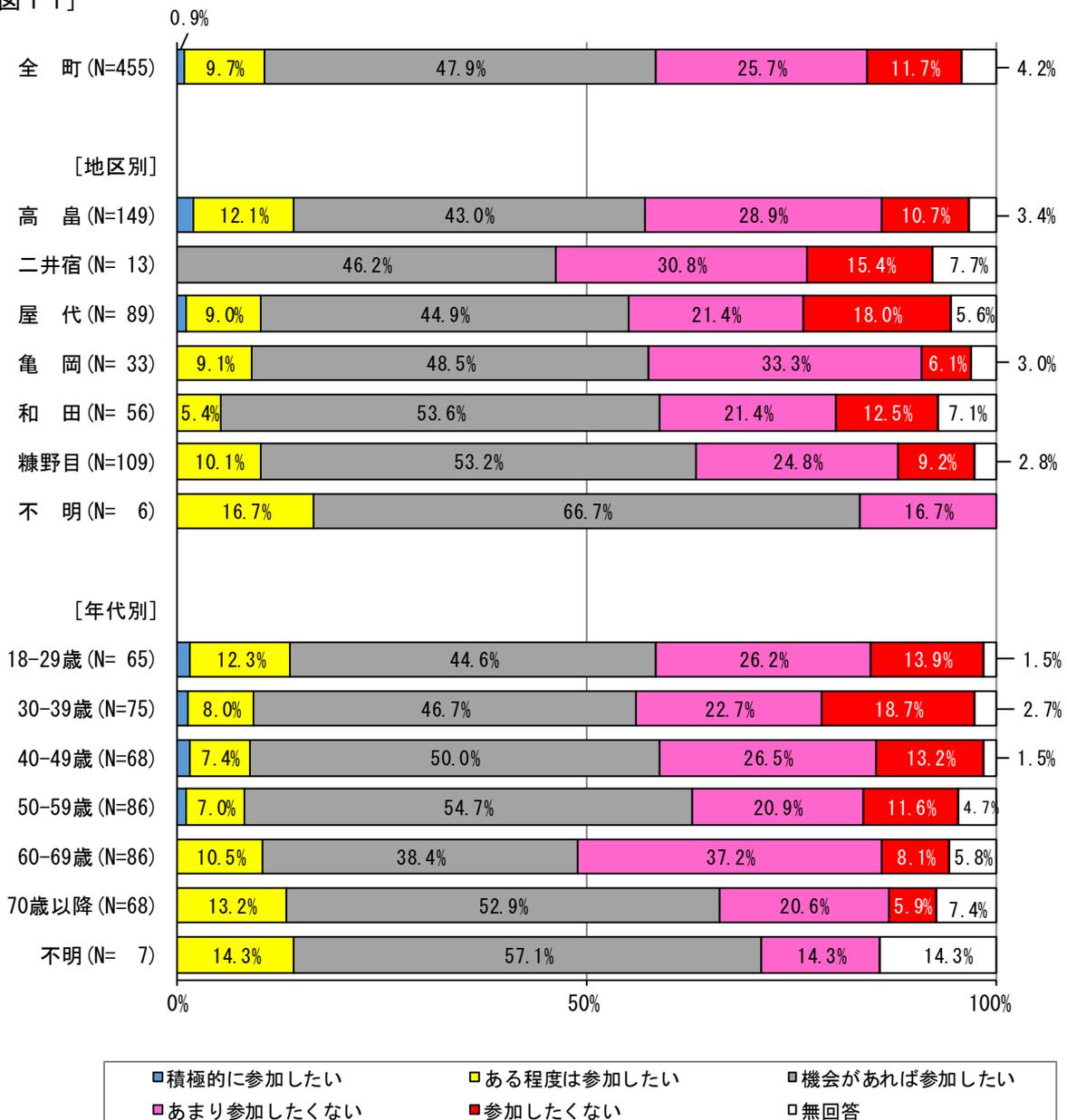
【全体】「機会があれば参加したい(47.9%)」が最も高い。更に「積極的に参加したい(0.9%)」と「ある程度は参加したい(9.7%)」を含めると58.5%となり、半数以上の方が地域活動等に参加したいと答えている。

一方、「あまり参加したくない」と「参加したくない」を合わせた割合は37.4%と約4割を占めている。

【地区別】 「二井宿地区」のみ、参加意向の割合が半数を割り込んでいる。

【年代別】 「60-69歳」では「あまり参加したくない(37.2%)」の割合が他の年代と比較して高く、一方で「機会があれば参加したい」の割合が全ての年代の中で最も低く38.4%となっている。なお、「60歳以上」の年代では、「積極的に参加したい」と回答した人数は0人であった。

【図11】



＜問8＞ 地域活動やまちづくり活動に参加するには何が必要だと思いますか。（〇は3つまで）

【全体】 「時間や気持ちのゆとり（18.7%）」が最も多く、次いで「負担にならない人間関係（13.1%）」、「気軽に参加出来る仕組み（12.0%）」となっている。

【地区別】 全ての地区で、「時間や気持ちのゆとり」の割合が最も高くなっている。

【年代別】 「70歳以上」では、「気軽に参加出来る仕組み（14.6%）」の割合が最も多く、次いで「負担にならない人間関係（13.0%）」が上位に位置しており、「時間や気持ちのゆとり」を上回っている。

〔表6〕

＜地区別＞

	全町 N=1,918	高島 N=639	二井宿 N=67	屋代 N=365	亀岡 N=134	和田 N=254	糠野目 N=436	不明 N=23
時間や気持ちのゆとり	18.7	19.3	13.4	20.0	14.9	20.9	18.4	4.4
負担にならない人間関係	13.1	13.9	13.4	12.1	14.9	12.2	12.4	21.7
気軽に参加出来る仕組み	12.0	12.1	9.0	11.5	14.9	13.8	11.0	13.0
きっかけ（お誘い）	9.7	8.3	6.0	12.1	12.7	9.1	9.9	4.4
一緒に活動する仲間	9.2	9.7	11.9	10.1	7.5	8.7	7.8	17.4
地域活動への関心	7.5	8.0	11.9	7.4	4.5	7.9	7.1	4.4
友好的で楽しい雰囲気	7.3	7.7	9.0	8.0	6.0	5.9	7.3	4.4
活動を行うための体力	5.2	3.4	6.0	5.8	4.5	4.3	7.6	8.7
家族の理解	3.3	3.1	6.0	3.0	4.5	3.5	3.2	
ボランティア精神	3.0	3.3	1.5	2.7	3.0	2.0	3.2	8.7
情報提供や相談窓口	2.5	3.1	1.5	1.4	3.0	2.0	3.0	
活動するための拠点施設	1.8	1.7	1.5	1.6	2.2	2.8	1.6	
その他	0.9	1.1	1.5	0.6	0.8	0.4	0.9	4.4
無回答	5.7	5.3	7.5	3.8	6.7	6.7	6.7	8.7

上位3

＜年代別＞

	全世代 N=1,918	18-29歳 N=196	30-39歳 N=293	40-49歳 N=311	50-59歳 N=372	60-69歳 N=416	70歳以上 N=301	不明 N=29
時間や気持ちのゆとり	18.7	20.9	21.8	22.2	21.5	16.1	11.3	13.8
負担にならない人間関係	13.1	12.2	13.3	13.5	13.2	13.0	13.0	17.2
気軽に参加出来る仕組み	12.0	8.2	12.6	10.6	13.2	11.8	14.6	10.3
きっかけ（お誘い）	9.7	12.8	11.6	10.9	9.1	7.7	8.3	3.5
一緒に活動する仲間	9.2	9.2	10.2	6.4	8.3	11.1	8.6	20.7
地域活動への関心	7.5	10.7	5.8	8.4	6.5	8.7	6.0	6.9
友好的で楽しい雰囲気	7.3	9.2	8.5	8.7	6.2	5.8	7.3	3.5
活動を行うための体力	5.2	1.5	3.1	2.3	4.8	5.5	12.3	6.9
家族の理解	3.3	1.5	2.7	4.5	3.5	3.9	3.0	3.5
ボランティア精神	3.0	1.5	2.1	3.2	1.6	4.8	3.3	6.9
情報提供や相談窓口	2.5	2.6	0.3	2.9	2.7	3.1	3.3	
活動するための拠点施設	1.8	0.5	1.4	1.6	2.2	2.9	1.7	
その他	0.9	1.0	1.0	0.6	0.5	1.2	1.0	
無回答	5.7	8.2	5.5	4.2	6.7	4.6	6.3	6.9

＜その他＞

- 参加したい世代や人を把握し、地域活動等に参加するまでの仕組みづくり（30-39歳）
- 会社の理解、就業時間、休日設定（30-39歳）
- 60～70歳の体力のある人（体力をつけてもらい）に目標をもって協力をしてもらおう（40-49歳）
- 交通が不便なため駅までの送迎が必要で時間が合えば参加、合わなければ不参加になる（40-49歳）
- 生活するための経済力（60-69歳）
- 活動そのものの必要性や活動への充足感（60-69歳）
- 農業の仕事だけで二人で精一杯で高齢者もいる（60-69歳）
- 自分が健康でないと参加できない（70歳以上）
- 若い母親達が組織を作る気がない（70歳以上）

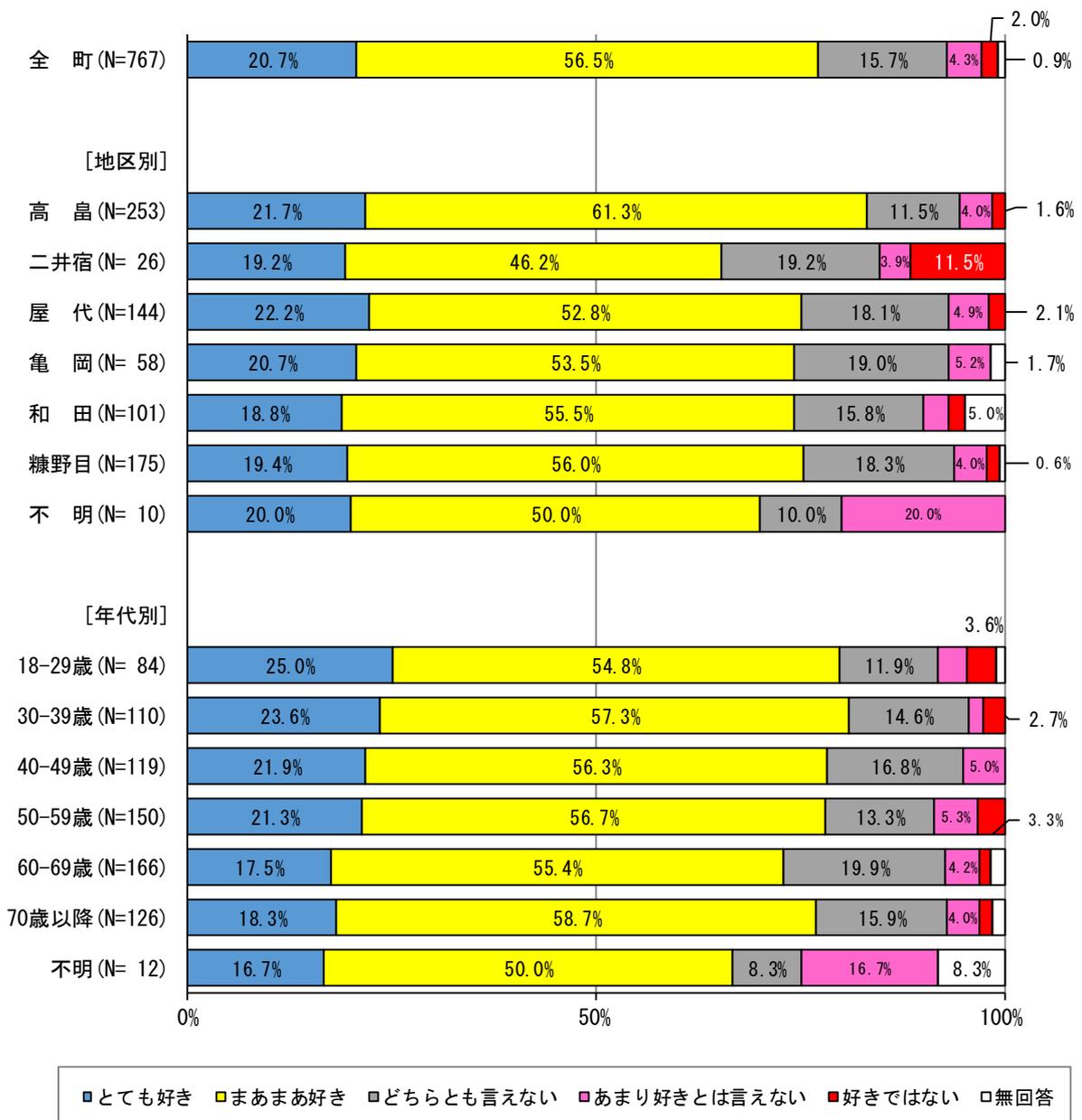
<問9> あなたは、高畠町が好きですか。（〇は1つ）

【全体】 「とても好き（20.7%）」と「まあまあ好き（56.5%）」を合わせた割合は77.2%と高くなっている。

【地区別】 「二井宿地区」では、「好きではない」と回答した割合が11.5%と非常に高く、『<問1> 高畠町は住みやすい町ですか』の結果と同様の傾向が見られた。

【年代別】 年代層が若いほど、「とても好き」の割合は概ね高くなる傾向があった。

[図12]



＜問10＞ あなたが考える、高畠町の魅力は何だと思いますか。（自由記載）

【自然や歴史に関すること】 191件

＜主な意見＞

- 歴史あるまほろばの里高畠、田園とぶどう棚の美しい自然があること（50代 女性）
- 自然豊かで四季の食材等が充実している（40代 男性）
- 自然が豊か、空気おいしい、水おいしい（30代 女性）
- 山や川の自然がいっぱいあり、たくさんの食べ物もあって住みよい場所と思う（40代 女性）
- 自然環境が豊かで騒音等がなく、のどかな町だと思います（10～20代 男性）
- 自然豊かで、窓から見える景色のいいところ、田畑が多く開放的、緑道があり、気持ちよく過ごす場がある（10～20代 女性）
- 春夏秋冬と季節がはっきりとしていて、肌で感じる事ができる（30代 女性）
- 自然が豊かで古くからのものと新しいものが調和しているところ（50代 女性）
- 自然環境が豊かで騒音等がなく、のどかな町だと思います（70代 男性）
- 先人からの歴史（50代 男性）

【農業や農産物、食べ物に関すること】 94件

＜主な意見＞

- 米「つや姫」が他の地域と比べて格段に美味しい、フルーツが美味しい（60代 女性）
- 豊かな自然と有機農業（60代 男性）
- 高畠町には安全で安心な農作物（ぶどう、ラフランス）有機米、松茸などの豊富な果物や山の恵みがある（50代 女性）
- 新鮮でおいしい農産物が豊富（30代 女性）
- 自然に恵まれた高畠、お米、野菜、果物、食べ物がおいしい町（60代 女性）
- 自然が豊かで食べ物がおいしい（特に果物）（70代 女性）
- 米や果樹など豊かな農産物（30代 男性）
- 安全な物が食べられる（米、野菜、果物）（70代 女性）
- 食するものが豊か（60代 男性）

【地域や人のつながり、人柄に関すること】 81件

＜主な意見＞

- 人のおおらかさ（30代 女性）
- 町の人が優しいフレンドリーな人が多い（30代 女性）
- 周りの人たちが気さくに声をかけあう環境（40代 男性）
- 豊かな自然とそれと同じくらいの豊かな人の心、独立精神、チャレンジ精神を持っている、持っていた先輩たち、困難をなんとかしようとする姿、人を拒まない（50代 男性）
- 人間関係の思いやりとか優しさ（50代 女性）
- よそ者を受け入れる「高畠人気質」、人の足を引っ張らない人間性にあふれた町民が多い（50代男性）
- 何でも受け入れることができる気質、穏やかで仕事がしやすい（60代 女性）
- 温かな人間性、助け合いの精神（他県から嫁いできたため、温かい人柄にとても感謝しています）（40代 女性）
- 高畠町の人のおおらかさが一番の魅力（40代 女性）

【立地や交通、生活インフラに関すること】 34件

＜主な意見＞

- 新幹線が停車する、隣接する地域へ移動しやすい（40代 男性）
- 公共設備（例えば下水道設備等）が他の市町に比べ充実している（60代 女性）
- 新幹線が通り、高速道路も近くを通っていて交通の便が良く、色々なところに行くことができる（30代 女性）
- 自然と日常生活を送る上で十分な店、病院などが適当であり、新幹線が走る駅も近く、非日常へ飛び出すにも便利なこと（40代 女性）
- 置賜の中心地域に存在している、米沢市と南陽市に隣接している（40代 男性）
- 立地条件（宮城・福島に接し、東京方面にも新幹線一本で行け、国道や高速道路もある）の良さがある（30代 女性）
- 近隣市町へのアクセスの良さ（60代 女性）
- まわりの地域とのつながり（交通面）が比較的近い（50代 男）

【観光やイベントに関すること】 32件

＜主な意見＞

- 咲食楽フェスティバルなど新しいイベントも増え、盛り上がっている（10～20代 女性）
- 特産物もあり、観光に力を入れており、県内外からのお客が多い（10～20代 女性）
- 他の市町村よりイベントが多く、魅力的である（40代 女性）
- イベントが年間を通し多いところ（30代 男性）
- たかつき、はたつきのキャラクター（30代 男性）
- 温泉のある駅やまほろばの緑道（70代 女性）
- 昔ながらのお祭りやすばらしいイベントの開催（40代 女性）

【子どもや子育てに関すること】 23件

＜主な意見＞

- 子育てしやすい環境や制度がある（40代 男性）
- 子育てに積極的な介入がある（予防接種助成、子供の検診が半年ごと、子供の医療費無料など）（30代 男性）
- 子供を育てる環境（保育園等の待機児がほとんどいない事）や医療費の無料等（70代 女性）
- 子育て支援が充実している（高校生までの医療費無料化等）（40代 女性）
- 子どもがのびのび出来て、広く、自然豊かな環境で育てられる（30代 女性）
- 極端な繁華街がないことが住みやすさや子供の育てやすさに繋がっている（10～20代 男性）
- 高校生まで医療費が無料なところ（40代 女性）
- 子どもが自然に触れ合える場所がたくさんある（自分が小さい時に体験した遊びを体験させてあげることができる）（30代 女性）

【安全・安心に関すること】 29件

＜主な意見＞

- 自然災害（地震、台風など）が少ない（60代 男性）
- 他地域と比べ自然災害が少ない（30代 女性）
- 大きな災害もそんなになく、連日が穏やか（70代 男性）
- 静かで大きな事件がない（50代 女性）
- 自分の住む地域では小学生の通学時の見守りなど、町民が子どもの防犯のための活動に積極的（10～20代 女性）

【まちづくり、行政に関すること】 12件

＜主な意見＞

- 明るく、住み良い町、笑顔の絶えない町にしようと努力するところ（50代 男性）
- 町内の雰囲気（30代 男性）
- 他の市町村に比べて商店街、青年部、他人たちが一生懸命町おこしをしている様子がすごく伝わり頭がさがる（60代 女性）
- 各地区個性があり、それぞれおもしろい（10～20代 女性）
- ここ数年町内の若い方たちが町を盛り上げようと、色々な企画をしていて、とてもいいことだと思う（40代 女性）
- 町民憲章があること、常に意識した町運営であること（あってほしい）（60代 男性）

【店や商工業に関すること】 12件

＜主な意見＞

- スーパーがたくさんあり、買い物に困らない（30代 女性）
- 美味しい果物や野菜がいっぱいあり力を入れている食品工場や企業が多い（40代 女性）
- 農・商・工業の地域分けが明確。とりわけ工業に関して立地が良いためか大きな企業が誘致されている（40代 女性）
- 買い物でスーパー、コンビニが多数有り便利（70代 男性）

【その他】 26件

＜主な意見＞

- 産後ママ検診やインフルエンザの助成金（30代 女性）
- 福祉サービスが充実している（50代 女性）
- 年をとっても丈夫なら働ける場所がある（70代 女性）
- 規模は小さいながらも自分を生かせる場が必ずある（60代 女性）
- 都会と田舎の間ぐらいのちょうど良さ（30代 男性）
- 「まほろばの里」・・・これを追求するまちづくりそのもの（50代 男性）

＜問11＞ あなたが考える、高畠町に不足している点は何だと思えますか。（自由記載）

【生活インフラ、立地や交通に関すること】 82件

＜主な意見＞

- 学生の足となる交通機関（手段）（40代 女性）
- 必要と感じる場所にカーブミラーや歩道がなく危険に思います（30代 男性）
- 交通の便が悪く、特にお年寄りの暮らしやすさに問題があると感じる（10～20代 女性）
- 公共交通について、生活弱者の「足」が確保されていない（50代 男性）
- 自転車専用道路を増やしてほしい（10～20代 男性）
- 子供達が安心して遊ぶ事が出来る公園、遊具、施設等の整備（70代 女性）
- 雪対策（40代 女性）

【店や買い物、商工業に関すること】 67件

＜主な意見＞

- 買い物（食品、日用品以外のもの）が不便（10～20代 女性）
- 若い人向けの洋服を買えるお店が少なすぎる（10～20代 女性）
- 遊べる場所とファッション関係のお店が少ない（30代 男性）
- 若者が楽しむ場所（カフェ、パン屋など）（30代 女性）
- 高畠町だけでは衣・食・住がそろわない（40代 女性）
- 商店街が少なくなり歩いている人も少なく、人が集まる感じがしない（40代 男性）

【働く場に関すること】 55件

＜主な意見＞

- 若者が働ける企業職場が少ない（60代 女性）
- 働く場所が限られている（10～20代 女性）
- 若者が住みにくい。働く場所がない（10～20代 男性）
- 高齢者がまだまだ元気に働ける仕組みづくり（シルバー人材では物足りない元気な方が多い）
(40代 男性)
- 誘致企業など雇用機会の拡大（30代 女性）
- 町内の就活がしづらい（採用人数、情報の少なさ）（10～20代 女性）
- 就業先が少なく制限されており、職種の幅が狭い。賃金が安く安定した収入を得るのが難しい
(30代 男性)
- 若い人が戻ってきて働きたいと思う職場（50代 女性）
- もう少し高い給料で、正社員として雇用してもらえる仕事（30代 女性）

【若者や居場所、娯楽施設に関すること】 45件

＜主な意見＞

- 若者、子どもが住んでいたいと思えるような場所（30代 男性）
- 老若男女が集う場（40代 女性）
- お母さん達がゆっくりお茶をする場所（50代 女性）
- 若者向けの遊び場が無い（10～20代 男性）
- 若者や若い世代の家族をひきつける要素（50代 女性）
- 若者が集う場所が少ない（10～20代 女性）
- 子育てをしている親のコミュニケーションの場（30代 女性）

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

- 緩やかなつながりのある居場所（60代 女性）
- 町の未来を担っていくのは若者なので、若者の意見やアイデアを積極的に取り入れるなど、定期的に広く門戸を開いたアンケートやワークショップを開くべき（10～20代 男性）
- 若い人のコミュニティがもっとあってもいいと思う（10～20代 女性）
- 娯楽を楽しむ場所（10～20代 男性）
- 余暇や娯楽を楽しむ場の充実（50代 男性）
- 娯楽施設が少なく、若者の集まるレジャースポットなどがほとんどない（30代 男性）

【健康や医療に関すること】 38件

＜主な意見＞

- 2人以上の子どもを生むとき近くに産科があると、上の子がいても安心して心配なく出産できる（40代 女性）
- 少子化時代に町に産科がない。米沢市、置総に行くしかない（60代 男性）
- 歯科、内科以外の病院が少なく、隣町まで行かなくてはならない（30代 女性）
- 医療機関。特に産婦人科（60代 女性）
- 高島病院の診察時間を長くしてほしい（30代 女性）
- 医療機関。設備の不足、診療科目が少ないこと。例えば眼科、整形外科等々（60代 男性）
- 小児の夜間休日診療がなく、子供が熱を出す度に米沢まで行くのが遠い（40代 女性）

【子どもや子育てに関すること】 30件

＜主な意見＞

- 地域によっては、公園が少なく子ども達が外で活動する場が少ない（40代 女性）
- 子育てと仕事の両立に対する支援（学童保育所、保育園、幼稚園の預け時間の延長、毎週土曜の開所など）（30代 女性）
- 子ども達が遊べる広場が少ない。調子の良くない子を預かってくれる仕組みがない（40代 男性）
- 乳幼児、小学生くらいの子どもの安全に遊ばせられる施設がない（40代 女性）
- 子育て環境がイマイチ。遊ぶところをもっとあれば…。公園とか（30代 男性）
- 子どもたちが安心して遊べる場所（60代 女性）
- 子育てに対する補助・優遇処置（40代 男性）
- 病後（あるいは軽い病気）の子どもを預かってくれる保育施設やそういった仕組み（40代 女性）

【観光やイベントに関すること】 24件

＜主な意見＞

- 現在ある観光スポットの整備（参道に花を植える、階段やスロープの設置など）（10～20代 女性）
- 県内外の人が多く集まるような観光地がない（30代 女性）
- 観光名所になりうる場所の整備（50代 女性）
- 全国から人を呼べるような大々的なイベントや町おこし（30代 女性）
- 観光資源とその整備（60代 男性）
- 文化ホール「まほら」の催しものが少なく、立派な施設なのに、ほとんどが活用されていない。町の人のためにもっと活用してほしい（60代 女性）

【行政に関すること】 20件

＜主な意見＞

- 町民目線（50代 男性）
- 役所の明るさ、清潔さ（10～20代 女性）
- 窓口の対応（もう少し対応に親切さがあっても良いかと。小さい子どもをもつ親や障がい者をもつ親は事務的に対応されると少し心細く感じてしまう）（40代 女性）
- 高島町の庁舎も古く、古いものが悪いわけではないが、健常者でなければ二階にも行けないのは高齢者にとってこれから大変（50代 女性）
- 行政への信頼感（60代 男性）
- 移住したい人がいても行政が親身に対応してない事（50代 男性）

【福祉や介護、高齢者に関すること】 21件

＜主な意見＞

- 高齢化が進んでいる今、高島町にも一つか二つ介護タクシーがあれば便利だと思う
(60代 女性)
- 老人施設の不足（70代 女性）
- 障がい者、高齢者が安心安全に生活できるようにしてほしい（歩行者道路の段差整備、バリアフリー）（50代 女性）
- 町営アパートをもっと多く。介護の充実と福祉サービスを整えて欲しい（70代 男性）
- 高齢者が安心して暮らせるまちづくりをしてほしい（10～20代 女性）
- 老後一人になっても安心して暮らせる施設・住宅を建てて欲しい（70代 女性）
- 高齢化が進んでくるので年寄りが無理なく参加されるイベントを考えてほしい
(60代 女性)

【まちづくりに関すること】 18件

＜主な意見＞

- 地域の活気（10～20代 女性）
- まちづくりのトータルなデザイン（コンセプト）ハード・ソフト面（60代 男性）
- 未来を見たまちづくりではなく、その場その場のまちづくりにしか思えない。つながりがない（60代 男性）
- どこを中心とした町づくりなのか分からない。若者に目を向けたものが何もない
(40代 男性)
- 地域も役場もだが、これまでの伝統に縛られることなく、時代についていく、時代の先を行くような活動や政策を取り入れていくと良いと思う（10～20代 男性）
- 町民の足元をみたまちづくりが弱くなっていると感じる（50代 男性）
- 都市計画に基づくまちづくり（50代 男性）

【町のPRに関すること】 17件

＜主な意見＞

- 町の魅力やすばらしさを発信し、町外に知ってもらうこと（60代 男性）
- 町全体のアピール不足（30代 女性）
- インターネットでの情報発信。検索して出てこないのは存在しないのと一緒に（40代 男性）
- 高島町の生産物に対する発信力（PR）（30代 女性）

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

- 町の良いところの宣伝が上手ではない（50代 女性）
- イベント等、外部への広告を行っているが、町民が知らないことが多いため、もっと町民に呼びかけてほしい（30代 女性）
- 高島町の素敵などところをもっともっとPRすべき。地元の方々は自然の美しさ等々が当たり前すぎるのか、あまり実感がない様子。良いところ自覚して（60代 女性）
- 美味しい作物や自然に恵まれた観光地が沢山あるにも関わらず、町がそれを外部に伝え切れていないと思う（10～20代 男性）

【地域や人のつながり、人柄に関すること】 13件

<主な意見>

- 娯楽を通して住民が交流する機会がなく、楽しい人間関係のきっかけが少ない
(10～20代 女性)
- 地域や近辺などの助け合いがもう少し、そんな心があればと思う（70代 男性）
- 地区のつながり（30代 女性）
- 住民の交流の機会（40代 男性）
- 地域のふれあい（30代 女性）
- 地域交流イベント（40代 男性）

【人材育成や教育に関すること】 11件

<主な意見>

- 政治・経済等すべてにおいてトップ人材の育成（70代 男性）
- 教育（学力向上）への取り組み（40代 女性）
- 強力（良い意味、人のためになる人）なリーダーがいないこと（60代 男性）
- 柔軟な考えを持って町民を引っ張ってくれるようなリーダー（60代 女性）
- 町の良いところ、悪いところを若い世代に積極的に教えない点（若い世代がどちらをも理解していないと外に出た後に戻ってこない可能性が高まってしまうと思う） 小中学生の年頃から地域活動等を通し、大人がしっかりと自分の考える高島町の良し悪しを教える活動が欲しい
(10～20代 男性)
- 若い人達を育成する力が足りない（30代 女性）

【農業や農産物、食べ物に関すること】 10件

<主な意見>

- 農業の担い手・後継者を育てるための支援。農業機械が高額なため、リースや金額の援助
(30代 女性)
- 後継者がなく農業の将来がとても心配。嫁が来ない事も心配（60代 男性）
- 高島町は有機農業に力を入れている方々がたくさんいるが、良い食材があっても、それを食べさせてくれる所が全然と言っていいほどない（60代 女性）
- 農業後継者不足（70代 男性）
- 安全な食品に対する認識（たくさんの安全な食品の宝庫なのに、生かしてない）
(70代 女性)
- 農産物や加工食品など良いものがたくさんあるのに売る場所がない（40代 女性）

【人口減少に関すること】 10件

＜主な意見＞

- 人口（若年層）（60代 男性）
- 高島に人がいない。少なくなってきた（10～20代 男性）
- 少子高齢化が顕著に進行している中、少子化対策を最優先に考え今後を支えていく人材を増やすこと。出産した際に一時金を支給したり、教育に力をいれることで住みたい町に少しでもなればと思う（30代 男性）

【その他の意見】 39件

＜主な意見＞

- 気軽にアートに触れる環境をつくってほしい。外とも関わりが増えるので、人も呼べる（アトリエとして空き家を貸したり、イベント、街中に彫刻などあってもいい）美術文化的社会を形成できれば、理想的な町になる（10～20代 女性）
- スポーツにもう少し力を入れてもいいかと思う（団体補助、施設設備の充実）（40代 女性）
- 街灯や防犯カメラなど、子どもを守るものが少ない（40代 女性）
- 子どもが安全安心で登下校できる環境（たとえば歩道・街灯の増加）（50代 女性）
- ペットの管理についてのマナー（40代 女性）
- 名所・旧跡の積極的な整備（70代 男性）
- 未来を創造する力（50代 男性）
- 無い物はあるかもしれないが、今のままで十分だと思う（50代 女性）
- 転入者に対するフォロー（10～20代 男性）
- 結婚しやすい環境（40代 男性）

＜問12＞ 他の市町村の取組で高畠町が取り入れたらいいと思うものはありますか。（自由記載）

【観光やイベント、PRに関すること】 51件

＜主な意見＞

- 映画など撮影できる町としてアピールし、町の活性化につなげる（60代）
- 足湯スポット（30代 女性）
- 長距離の自転車ロードレース（40代 男性）
- 「道の駅たかはた」にドッグカフェや道向にドッグランを設けてみてはいかがか（50代 男性）
- ハーブ園（摘み取り、ワークショップなどいきたくなる）（50代 女性）
- 観光客の誘致や特産品（ラ・フランス）の売り込み（60代 男性）
- 山梨県清里高原のPVのように有名人とメディアの力を借りて外部への情報発信（40代 男性）

【子どもや子育てに関すること】 36件

＜主な意見＞

- 子供の検診と一緒に予防接種が出来る制度や子育てサポーター制度（祖父母がいてもサポートできる体制づくり）（40代 女性）
- 子育て世代への支援（30代 女性）
- 病児保育の施設が欲しい（30代 女性）
- 延長保育・土日保育（30代 女性）
- チャイルドシート設置補助制度等、子育てするために費用面での補助（40代 男性）
- 子ども食堂（40代 女性）

【立地や交通、生活インフラに関すること】 19件

＜主な意見＞

- 街灯をもう少し増やして欲しい（10～20代 男性）
- 年を取るごとに交通不便が感じられる（70代 女性）
- 雪道の安全確保（60代 女性）
- ロータリー交差点や矢印信号を導入し右折車がスムーズに行けるようにした方が良い（50代 男性）
- 図書館の環境整備（10～20代 女性）

【行政やまちづくりに関すること】 17件

＜主な意見＞

- 就農研修生受入政策（10～20代 男性）
- 駅周辺の整備（60代 男性）
- 公務員の民間企業への出向研修（40代 男性）
- 何事も一早くの対応（町民も高畠の対応が早くてすごいとなる）（40代 女性）
- 島根県海士町のような取り組み（高校魅力化プロジェクト、商品開発研修生制度など）（50代 女性）
- 大きい市のように、色々な考え方や意見を聞く姿勢（40代 女性）

【店や商工業に関すること】 15件

＜主な意見＞

- 町内商工業活性化のためのプレミアム商品券発行事業など（40代 男性）
- 大型ショッピングモール誘致（10～20代 女性）
- ブランド品の強化（40代 男性）
- 飲食店マップ（10～20代 女性）

【移住・定住、空き家、人口減少に関すること】 12件

＜主な意見＞

- 古民家の活用や空き家バンクの充実。街灯をもう少し増やして欲しい（10～20代 女性）
- 若い人の定住のための宅地化の促進（30代 女性）
- 空き家登録と移住の推進（50代 男性）
- 空き家を移住者に格安で提供している取り組み（40代 男性）
- 若者移住（就労、住宅支援）（60代 女性）

【福祉・介護・高齢者に関すること】 11件

＜主な意見＞

- 介護家族へのケア → 介護されている本人も大変ですが、介護している家族はもっと大変
(70代 女性)
- 福祉バス（70代 女性）
- 運転免許証を返納した高齢者への支援の充実。デマンドタクシーの無料券の配付など
(50代 男性)
- 高齢者向けの介護認知予防などの教室や運動教室（60代 女性）

【農業や農産物、食べ物に関すること】 9件

＜主な意見＞

- 就農研修生受入政策（10～20代 男性）
- 農業繁忙期のボランティア（農業体験）（10～20代 女性）
- 農業後継者づくりのための支援（40代 男性）
- 農産物のブランド化（40代 女性）

【その他の意見】 70件

＜主な意見＞

- 他のまねでない独自の政策を展開すべき（60代 男性）
- 他の市町村のまねや後追いはしなくともよい。あくまでも高畠らしさ、高畠のオリジナリティーを大事に発揮することが、結果としてトップランナーになる（60代 男性）
- 太陽光発電設備導入事業費補助（30代 女性）
- 風力やバイオマスを活用した再生可能エネルギーを町が中心になって導入（60代 男性）
- 産婦人科（30代 女性）
- 運動施設（40代 女性）
- 高校生や中学生を他県から積極的に受け入れ、寮や学習施設などを充実させている取り組み
(40代 男性)
- 観光都市のような町並みの統一（高畠石(旧高畠駅)のような外観で公共施設を統一していくなど）（30代男性）
- 気軽に参加できる婚活の場（40代 男性）
- 男性がもっと参加しやすい男性による男性のための居場所（60代 男性）
- 老若男女が集える場所（40代 女性）
- 住民向けの講座やセミナー（30代 女性）
- これから結婚しようとしている若者への支援（60代 女性）
- 地域猫活動（40代 女性）

＜問13＞ 将来の高島町はどのような町であればよいと思いますか。
あなたのイメージに近い言葉を選んでください。（○は3つまで）

【全体】 「安全・安心な（14.1%）」が最も多く、次いで「活気のある（9.6%）」、「快適な（7.0%）」となっている。

【地区別】 ○「二井宿地区・亀岡地区」では「活気のある」の割合が最も高くなっており、その他の地区は「安全・安心な」の割合が最も高い。

○「二井宿地区・糠野目地区」では、「便利な」が2番目に高い。

【年代別】 ○年代層が高くなると「活気のある」の割合が高くなり、「快適な」の割合は低くなる傾向が見て取れる。

○「快適な」は、「18-29歳」及び「30-39歳」の年代層で高い位置（2番目）にある。

[表7-1]

＜地区別＞

	全町 N=2,218	高島 N=741	二井宿 N=75	屋代 N=396	亀岡 N=160	和田 N=312	糠野目 N=501	不明 N=33
安全・安心な	14.1	14.7	8.0	14.1	13.1	12.5	15.4	12.1
活気のある	9.6	9.4	13.3	7.8	15.6	10.9	8.0	9.1
快適な	7.0	7.4	8.0	6.1	5.6	6.7	7.4	9.1
豊かな	6.1	6.5	5.3	6.1	5.0	7.7	4.4	18.2
穏やかな	5.7	7.2	1.3	6.1	4.4	6.1	4.4	3.0
便利な	5.7	4.7	12.0	5.1	2.5	4.8	8.4	6.1
あたたかい	5.0	5.1	4.0	4.5	1.9	4.8	6.2	9.1
やすらぎのある	5.0	5.0	6.7	5.1	5.6	3.5	5.6	3.0
笑顔のある	4.4	3.5	4.0	6.1	7.5	4.5	3.6	3.0
親しみのある	4.2	4.6	5.3	6.3	3.8	3.8	2.4	3.0
ふれあいのある	3.0	3.0	2.7	3.8	0.6	1.9	4.2	
わくわくする	2.8	3.0	1.3	2.3	5.0	2.6	2.8	3.0
つながりのある	2.5	0.8	2.7	2.0	5.6	3.2	4.0	3.0
元気のある	2.5	2.0	1.3	2.3	2.5	4.2	2.4	3.0
チャレンジ精神	2.3	2.7	4.0	1.0	2.5	2.2	2.8	
のびのびした	2.1	2.2		2.3	1.3	2.9	2.2	
いききとした	2.1	1.4	5.3	1.5	3.1	3.8	1.8	
やさしい	1.9	1.8	1.3	2.5	1.3	1.0	2.2	6.1
楽しい	1.8	2.2	4.0	1.8	1.3	1.9	1.2	
美しい	1.7	1.5	1.3	2.3	0.6	1.9	2.0	
秩序ある	1.7	2.0		1.5	2.5	0.3	2.2	3.0
輝きのある	1.7	2.2	1.3	2.0	2.5	1.6	0.6	
素朴な	1.3	0.9	1.3	1.3	1.3	2.6	1.0	3.0
落ち着きのある	1.3	1.1		1.8	1.3	1.3	1.2	3.0
挑戦する	1.0	1.5		1.3		0.3	1.2	
賑やかな	0.7	0.8	1.3	0.5	0.6	1.0	0.6	
自立した	0.7	0.7	1.3	1.0	0.6	0.3	0.6	
その他	0.5	0.7	1.3	0.8			0.6	
堅実な	0.3	0.4		0.5		0.3	0.2	
無回答	1.0	1.2	1.3	0.5	2.5	1.3	0.6	

上位3

[表7-2]

<年代別>

	全世代 N=2,218	18-29歳 N=244	30-39歳 N=338	40-49歳 N=341	50-59歳 N=431	60-69歳 N=481	70歳以上 N=347	不明 N=36
安全・安心な	14.1	12.3	11.5	15.2	14.2	13.3	17.9	11.1
活気のある	9.6	7.0	8.9	7.0	9.5	11.6	11.5	13.9
快適な	7.0	10.2	11.2	7.0	7.0	4.2	4.0	11.1
豊かな	6.1	6.6	7.4	7.6	4.9	5.8	4.6	11.1
穏やかな	5.7	6.1	7.4	5.9	3.9	6.0	5.8	2.8
便利な	5.7	7.4	3.8	7.3	6.7	4.2	5.8	5.6
あたたかい	5.0	7.0	4.1	7.0	4.9	3.3	4.9	5.6
やすらぎのある	5.0	4.5	4.4	5.9	5.8	4.6	4.6	5.6
笑顔のある	4.4	3.7	3.8	5.6	4.9	3.5	5.2	2.8
親しみのある	4.2	3.3	2.7	3.8	4.2	5.0	5.8	5.6
ふれあいのある	3.0	1.2	3.6	4.1	1.9	3.3	3.7	2.8
わくわくする	2.8	3.3	3.3	3.5	3.7	2.3	0.9	5.6
つながりのある	2.5	1.6	2.7	1.8	2.1	3.1	3.5	2.8
元気のある	2.5	0.8	1.8	2.3	3.2	3.5	2.0	2.8
チャレンジ精神	2.3	1.6	2.4	1.8	3.0	3.1	1.7	
のびのびした	2.1	3.7	3.3	1.2	2.3	2.1	0.9	
いききとした	2.1	1.6	2.1	2.1	1.4	2.7	2.6	
やさしい	1.9	2.0	1.5	2.3	2.8	1.5	1.2	2.8
楽しい	1.8	4.5	1.5	1.2	1.2	2.5	0.9	
美しい	1.7	2.0	2.7	1.5	1.4	1.2	2.0	
秩序ある	1.7	1.2	0.6	2.1	1.4	3.1	1.2	2.8
輝きのある	1.7	1.2	1.8	0.9	2.1	2.1	1.7	
素朴な	1.3	0.8	2.4	0.9	1.4	1.7	0.3	2.8
落ち着きのある	1.3	3.3	1.5	0.3	0.9	0.6	1.7	2.8
挑戦する	1.0	0.8	1.5		1.4	0.8	1.7	
賑やかな	0.7	1.2	1.2		0.9	0.4	0.9	
自立した	0.7	0.4		1.2	0.9	0.8	0.6	
その他	0.5		0.3	0.3	0.7	1.0	0.6	
堅実な	0.3		0.3	0.3	0.2	0.8		
無回答	1.0	0.4	0.6		1.2	1.7	2.0	

上位3

<その他>

- 未来が見える町（30-39歳）
- 自然豊かな町（60-69歳）
- 静かで穏やかな町（60-69歳）
- 時代を先駆ける町（50-59歳）
- 全ての町民に平等である町（60-69歳）
- GNHの高い町（50-59歳）

※ Gross National Happiness の略。国民総幸福量または国民総幸福感のことで、国民全体の幸福度を示す尺度である

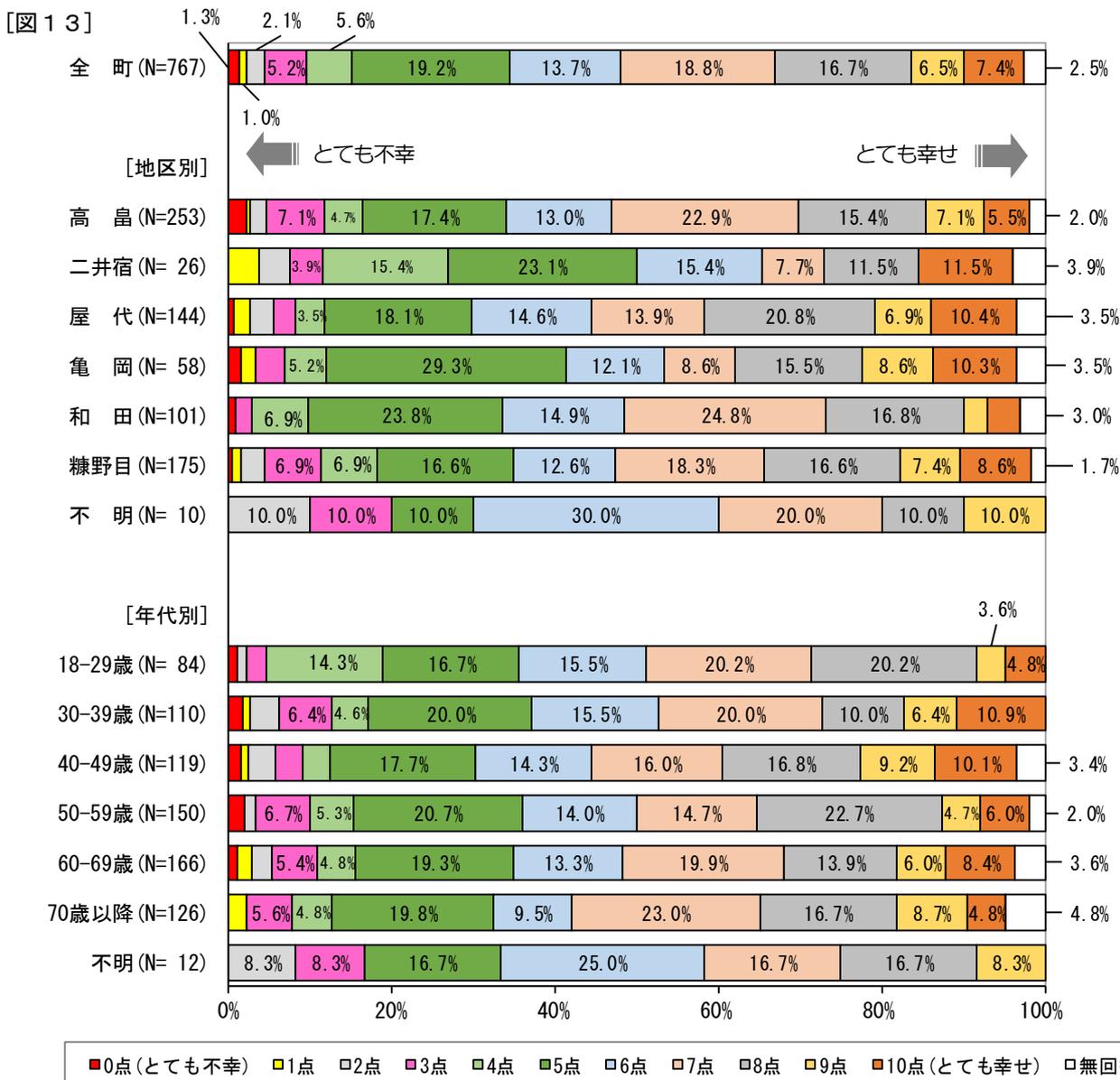
<問14> 現在、あなたはどの程度幸せだと思いますか。

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると何点ぐらいか、いちばん近い点数を選んでください。（〇は1つ）

- 【全体】 ○ 最も多のは「5点（19.2%）」で、「1点（1.0%）」が最も少なかった。
- 「6点～10点」と回答した割合が63.1%に対し、「とても不幸（0点）」と回答した割合は1.3%（10人）となっている。
- 平均点は、6.35点。

- 【地区別】 ○ 平均点が最も高い地区は「屋代地区」だった。
- （参考）高 島：6.25点、二井宿：5.76点、屋 代：6.61点、
 亀 岡：6.39点、和 田：6.35点、糠野目：6.37点
- 「二井宿地区」では、「とても不幸（0点）」と回答した人は0人であった。

- 【年代別】 「70歳以降」の年代では「7点以上」の高得点を回答する割合が高く、その割合は53.2%となった。



＜問15＞ 「問14」の幸福度を判断する際に、重視した事項は何ですか。（〇は3つまで）

【全体】 「家計の状況（16.6%）」の割合が最も高く、次いで「健康状況（15.7%）」、「家族関係（14.0%）」となっている。

【地区別】 いずれの地区でも「家計の状況」と「健康状況」の割合が高くなっている。

【年代別】 年代層が高くなるほど「健康状況」の割合が高くなり、「就業状況」の割合が低くなる傾向が見て取れる。

〔表8〕

＜地区別＞

	全町 N=2,071	高畠 N=697	二井宿 N=71	屋代 N=379	亀岡 N=152	和田 N=278	糠野目 N=467	不明 N=27
家計の状況	16.6	16.4	18.3	15.0	13.8	15.5	19.5	18.5
健康状況	15.7	16.1	15.5	16.1	15.1	13.3	16.3	18.5
家族関係	14.0	12.6	8.5	17.4	19.7	13.0	13.3	3.7
精神的なゆとり	10.6	10.3	9.9	10.3	9.2	11.2	11.6	7.4
就業状況	7.0	8.3	7.0	6.9	5.3	7.6	5.6	
自由な時間	6.1	6.9	7.0	5.8	5.9	6.1	5.4	3.7
良好な住環境	5.6	6.3	2.8	4.2	5.9	7.2	4.9	7.4
自然環境	4.6	4.5	5.6	3.4	6.6	6.8	3.2	11.1
友人関係	4.3	5.2	9.9	3.4	2.6	3.6	3.4	7.4
仕事の充実度	4.2	3.7	4.2	4.2	3.3	6.1	3.6	11.1
趣味・社会貢献	3.1	2.7	2.8	2.9	4.0	2.5	4.1	
充実した余暇	2.6	2.6	2.8	2.4	2.0	2.2	3.2	
地域コミュニティ	2.3	1.7	2.8	2.9	2.6	1.4	3.0	3.7
職場の人間関係	1.9	1.7		2.9	2.0	1.8	1.5	7.4
その他	0.5	0.3		0.8	1.3	0.4	0.4	
無回答	1.1	0.7	2.8	1.3	0.7	1.4	1.1	

上位3

＜年代別＞

	全世代 N=2,071	18-29歳 N=236	30-39歳 N=310	40-49歳 N=318	50-59歳 N=400	60-69歳 N=444	70歳以上 N=328	不明 N=35
家計の状況	16.6	14.4	20.3	16.0	16.8	17.3	14.3	14.3
健康状況	15.7	5.9	11.6	13.2	17.3	20.5	20.4	17.1
家族関係	14.0	10.6	13.9	18.2	14.3	12.6	14.0	11.4
精神的なゆとり	10.6	14.8	11.3	8.8	12.0	8.6	9.8	8.6
就業状況	7.0	10.2	10.0	9.1	7.3	5.4	1.8	2.9
自由な時間	6.1	6.8	4.8	3.1	5.3	8.1	8.5	2.9
良好な住環境	5.6	5.1	7.4	7.6	6.0	3.2	4.6	11.4
自然環境	4.6	3.8	3.9	3.5	3.5	5.2	6.7	11.4
友人関係	4.3	6.4	2.9	3.1	2.0	5.0	7.0	2.9
仕事の充実度	4.2	5.1	4.5	3.5	5.3	3.8	3.1	5.7
趣味・社会貢献	3.1	4.7	2.3	2.5	2.0	4.5	3.1	
充実した余暇	2.6	5.5	2.9	3.1	2.5	1.8	0.9	
地域コミュニティ	2.3	1.3	1.3	3.5	2.8	1.8	3.1	2.9
職場の人間関係	1.9	3.8	2.6	2.8	1.8	0.7	0.3	8.6
その他	0.5	1.3	0.3	0.3	0.8	0.5		
無回答	1.1	0.4		1.6	0.8	1.1	2.4	

＜その他＞

- 個人として尊重されているかどうか（18-29歳）
- 所得が低くお金を使えない（18-29歳）
- 四季を感じ季節毎の美味しいものを食べられる（40-49歳）
- 9月に初孫誕生予定（50-59歳）
- 普通の生活が出来ている（50-59歳）
- 雪が多くて除雪が困難（18-29歳）
- 子育て時間（30-39歳）
- 最近家族が亡くなったため（50-59歳）
- 年金に関すること（60-69歳）

<問16> あなたは、自分の家計状況（所得や消費生活）に満足していますか。（○は1つ）

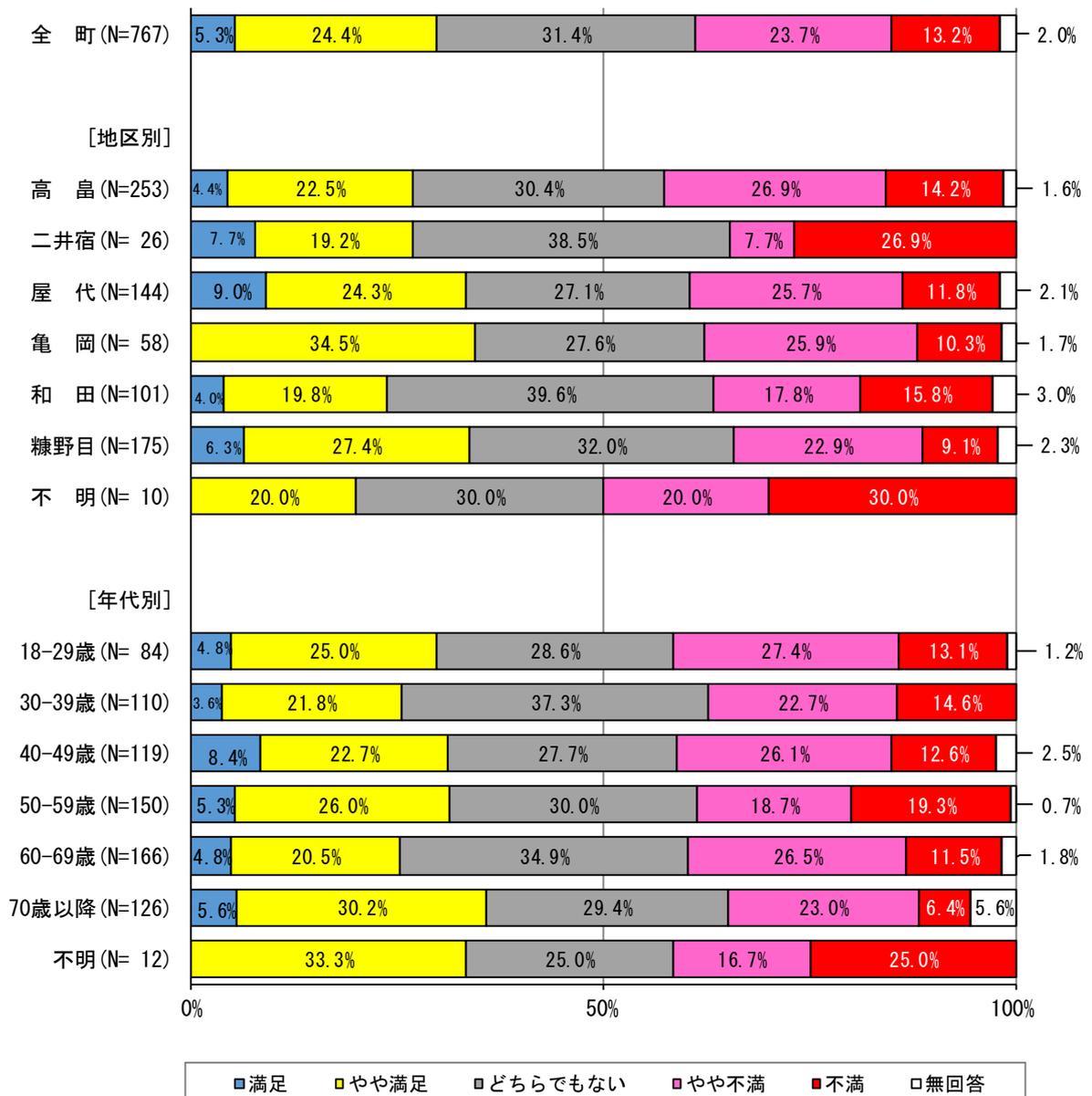
【全体】○「どちらでもない（31.4%）」の割合が最も高く、次いで「やや満足（24.4%）」となっている。

○「満足」と「やや満足」を合わせた割合は29.7%に対し、「不満」と「やや不満」を合わせた割合は36.9%と、満足よりも不満の割合が多い。

【地区別】 「亀岡地区」では「やや満足（34.5%）」の割合が最も高く、他の地区では「どちらでもない」の割合が最も高い。また、「二井宿地区」では、「不満」と回答した割合が26.9%と非常に高い。

【年代別】 「50-59歳」では、「不満」と回答した割合が19.3%と、他の年代と比較し高い。

[図14]



<問17> あなたは、今住んでいる住宅や周囲の住環境に満足していますか。（○は1つ）

【全体】○「やや満足（37.3%）」の割合が最も高く、次いで「どちらでもない（25.4%）」となっている。

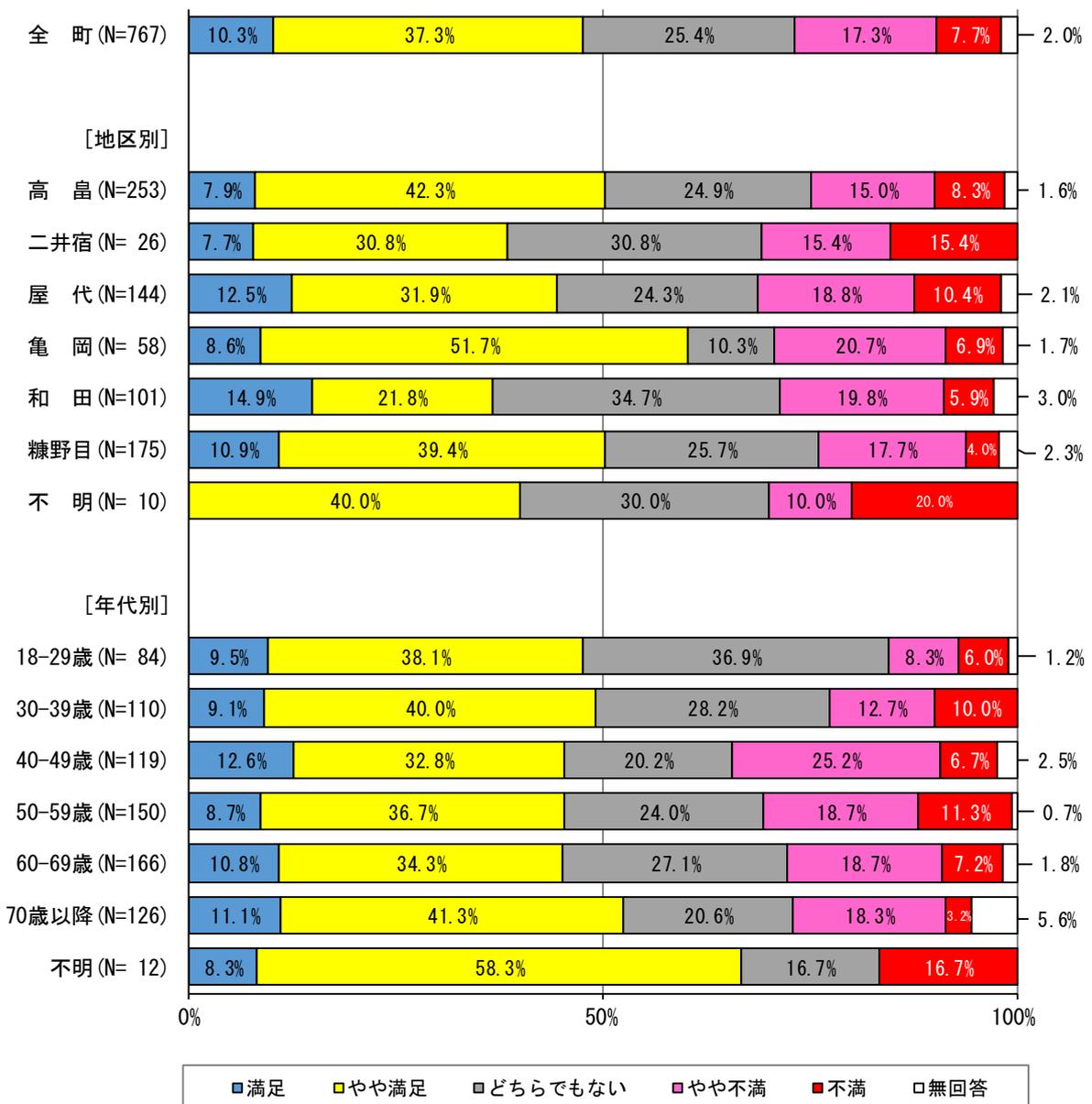
○「満足」と「やや満足」を合わせた割合は47.6%に対し、「不満」と「やや不満」を合わせた割合は25.0%と、不満よりも満足の割合が22.6ポイント多くなっている。

【地区別】○「二井宿地区」では、「不満」と回答した割合が15.4%と高くなっている。

○「亀岡地区」では、「満足」と「やや満足」を合わせた割合が60.3%と、他の地区と比較し高くなっている。

【年代別】 「満足」と「やや満足」を合わせた割合について、「69歳以下」の年代層では47%前後であるが、「70歳以上」では52.4%と半数を超えている。

[図15]



＜問18＞ 仕事をしている方にお聞きします。あなたは、自分の仕事（仕事内容や給与・収入など）に満足していますか。（○は1つ）

【全体】 ○「やや満足（19.6%）」の割合が最も高く、次いで「どちらでもない（17.5%）」、「やや不満（17.1%）」となっている。

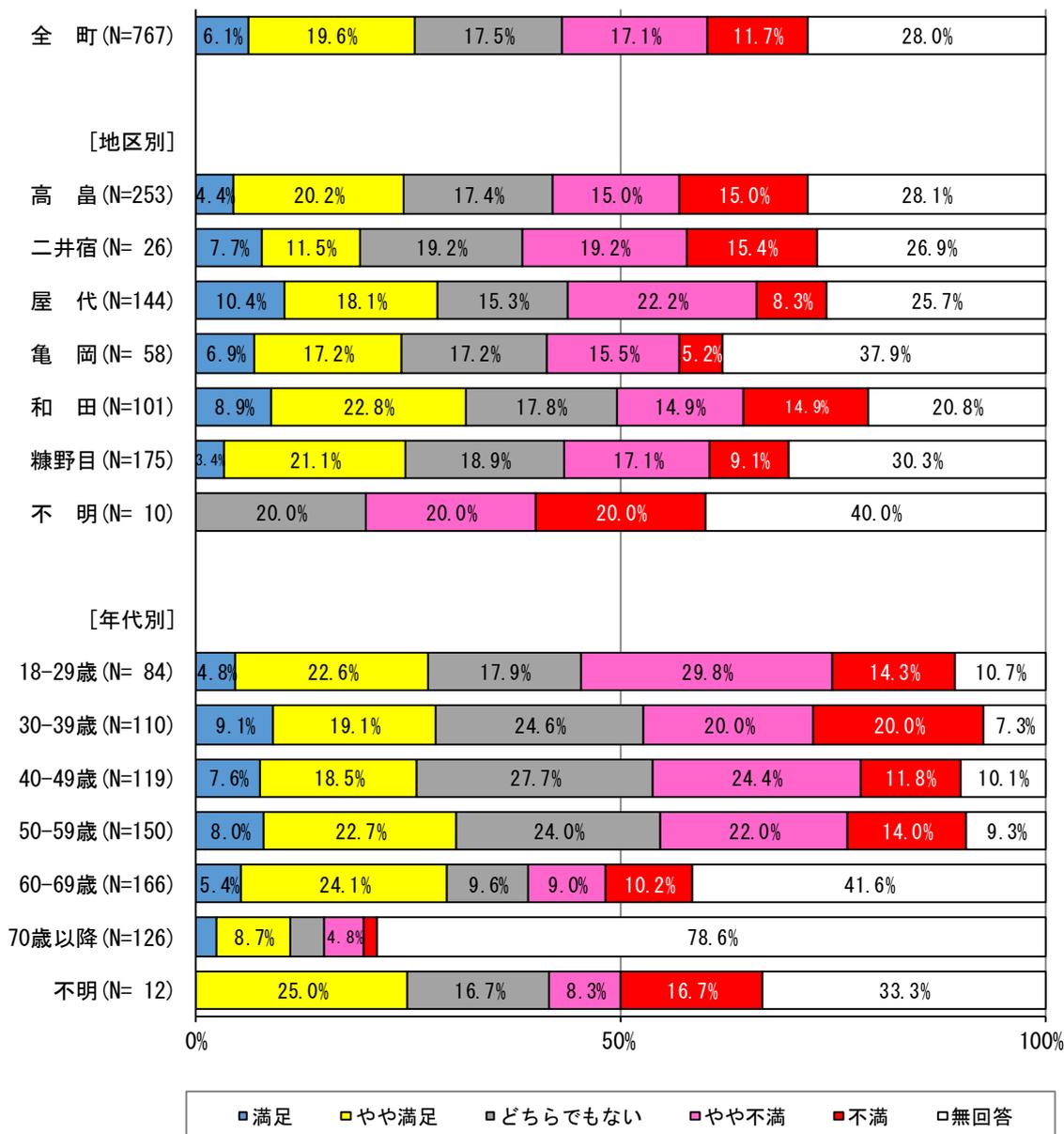
○「満足」と「やや満足」を合わせた割合が25.7%に対し、「不満」と「やや不満」を合わせた割合は28.8%と、満足よりも不満の割合が僅かに多くなっている。

※「無回答」の割合が多いのは、「無職」の方が含まれているためである。

【地区別】 「不満」および「やや不満」を合わせた割合は「二井宿地区」で最も高く、「満足」および「やや満足」を合わせた割合は「和田地区」で最も高い。

【年代別】 「不満」および「やや不満」を合わせた割合は「18-29歳」で最も高く、「満足」および「やや満足」を合わせた割合は「50-59歳」で最も高い。

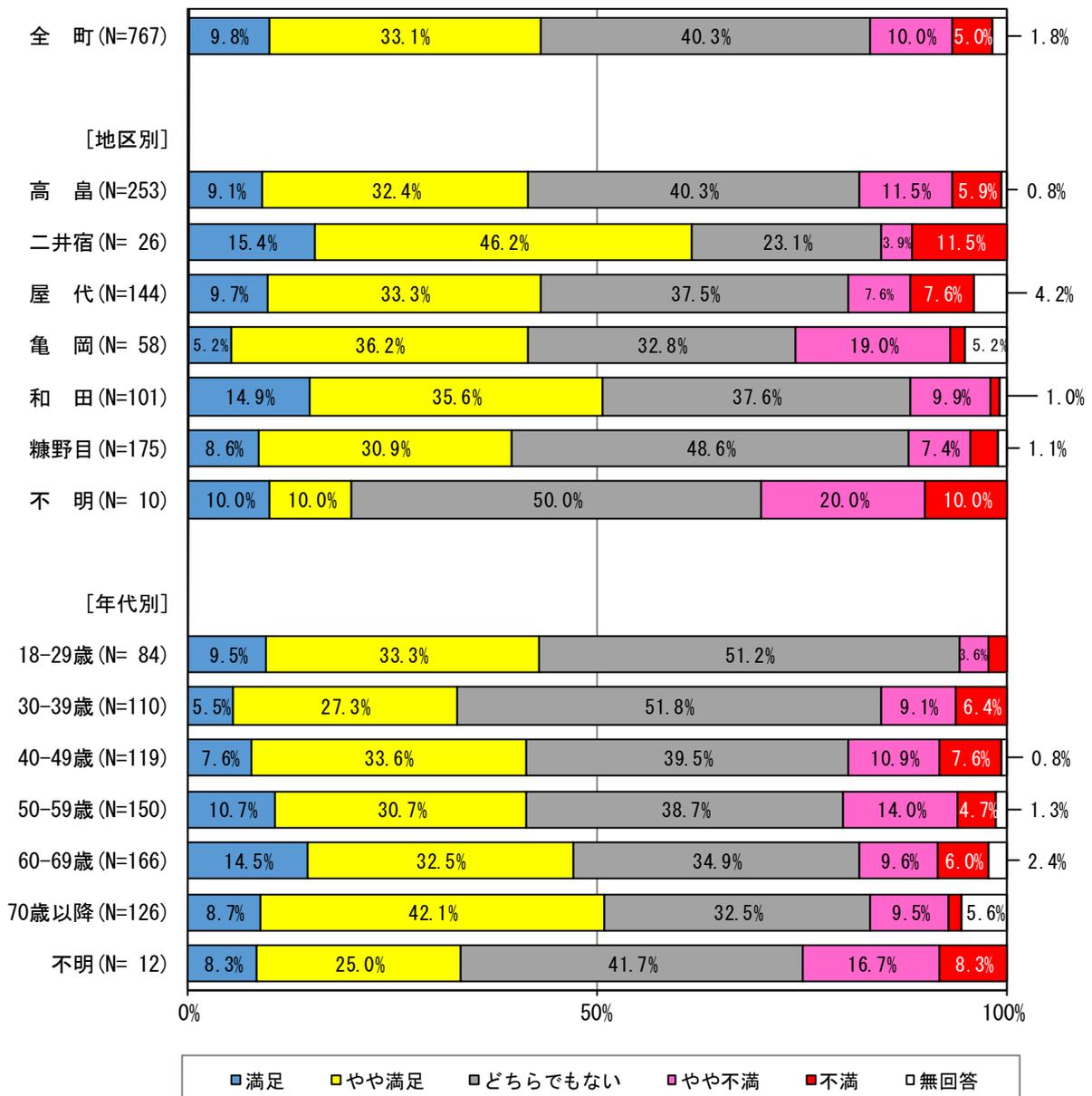
〔図16〕



＜問19＞ あなたは、身近な地域社会との関係やつながり（友人関係や近所付き合い、困ったときの助け合いなど）に満足していますか。（〇は1つ）

- 【全体】〇「どちらでもない（40.3%）」の割合が最も高く、次いで「やや満足（33.1%）」となっている。
 〇「満足」と「やや満足」を合わせた割合が42.9%に対し、「不満」と「やや不満」を合わせた割合は15.0%と、不満よりも満足の割合が大幅に多くなっている。
- 【地区別】〇「二井宿地区」では、「満足」と「やや満足」を合わせた割合が61.6%と他の地区よりも高く、『＜問6＞ 地域活動やまちづくり活動への参加』の結果と類似している。
 〇「不満」および「やや不満」を合わせた割合は「亀岡地区」が最も高く、20.7%であった。
- 【年代別】 「満足」と「やや満足」を合わせた割合について、「30歳以降」の年代で年代が上がるほど高い傾向が見られ、特に「70歳以降」の年代が最も高くなっている。

[図17]



<自由記載> 町に対する意見・提言（抜粋）

◆ 満足と感じていること

<p>住む環境としてはとても良好です。駅前にもう少し見どころがあるといいかなあとと思います。</p>	18-29 歳	女性
<p>子育て世代において医療費負担が高校生まで伸びた事はすごく良かったなと思う。</p>	40-49 歳	女性
<p>高島町に住んでから、結婚してから19年目に入ります。ふるさとの友人たちにも「高島町っていいところだね。」とよく言われます。そう言われると私も嬉しいです。</p>	40-49 歳	女性
<p>県外から引っ越してきて3年目ですが、人柄の良さに感動しました。特に、食べ物がおいしくて素晴らしいですね。</p>	30-39 歳	女性
<p>私は一人暮らしで障がい者なので将来のこと考えますが、息子達は隣にいますし、もし何かあったら相談するが、いろいろ行事があるとき自分の体に自信があるときは参加するようにしています。助けてくれる友達もいるし、リハビリしながら体がこれ以上悪くならないように、また、転ばないように気をつけたいと思います。本当にデマンドは助かります。</p>	70 歳以上	女性
<p>良いと思われる制度、政策は早く取り入れている方だと思います。今後も同様に良い町づくりをよろしくお願いします。</p>	40-49 歳	女性
<p>お役に立ったかわかりませんが町の活性化に少しでも気持ちが届けば幸いです。</p> <p>高島に嫁いで40数年です。娘時代よりも長く生活していて子どもも伸び伸びと成長し、現在孫3人も元気に生活できるのも子育て支援もありがたいと思っています。成長を見守る事しかできませんが、大きく育ててゆくのが楽しみです。</p> <p>でも、農家を継ぐ人が減少しています。それが少し心配ですね。若者が安心して働ける場所を多くあればいいと思います。</p>	60-69 歳	女性
<p>高島町に引っ越しして5年目になります。まだまだ近所付き合いが密とは言えませんが、皆さん親切にしてくださってますし、子どもを通しての人間関係が良好なこと、子どもたちが毎日元気に登園・登校していることがこれ以上ない幸せなことだと思っています。</p> <p>何より高島町の風景が気に入っています。のんびりとした風景がいつまでも見られるといいなと思っています。</p>	30-39 歳	女性
<p>70年以上住んでいて他の町に住んだことがない私には住みやすいか、住みにくいかの間に他の市町村と比べられず戸惑いました。でも高島町は大好きです。</p>	70 歳以上	女性
<p>最近、高島町に引っ越して来ました。緑豊かであたたかい人達に恵まれ嬉しく思っています。できればずっと高島町に住みたいと思っているのですが、家をどこに建てるかと考えた時にどうしても利便性や様々な施設、お店の数、コミュニティの数などから山形市に魅力を感じてしまいます。</p> <p>また、産婦人科のある病院があまりないことや、雪への不安などから、今後高島でずっとやっていけるのかという不安もあります。</p> <p>今の緑を残しながら住みやすい高島町になっていくといいなと思っています。</p>	18-29 歳	女性

<p>私はシングルマザーです。高島町はシングルマザーやその子供たちを孤立させないような活動をたくさんして下さって、本当にありがたいです。</p> <p>たくさん不安を抱えて、一人取り残されたような気持ちになった時期もありましたが、思い切って活動に参加したら、考え方が変わりました。今後もひとり親家庭の支援活動をお願いしたいです。</p>	30-39歳	女性
<p>子供関係の書類でわからないことがあって役所の方に聞きながら書いた時にとっても親切に教えてくれ、赤ちゃんを抱っこしていた私の事を気づかってくれて、とても嬉しかったです。</p> <p>町にいろんな所で花が咲いていて、いつも子供とながめています。</p>	30-39歳	女性
<p>今後とも住みよい高島町であり続けるため、素晴らしい町であり続けるため、どうかよろしくお願い致します。私にとっては高島町民となることができ、とても誇りに思っている大切な大切な町です。</p>	40-49歳	女性
<p>屋内遊戯場の整備（高島四中体育館を改修）や図書館の整備を楽しみにしている方々が多いと思う。私も図書館については今から楽しみにしている。</p> <p>今後高齢化に伴い医療の面、交通の利便性等が課題かと思う。高島町が明るい住みよい町であることを願う。</p>	60-69歳	女性
<p>高島町は自慢がいっぱいできる素晴らしい町です。笑顔もあり団結力もあります。食育の素晴らしい町にしてほしいです。若い人たちが盛り上げていきましょう！ 応援しています。</p>	40-49歳	男性
<p>高島町に嫁いできて、図書館が小さいことがやや不満でしたが、この度新しく生まれ変わるということで、とても楽しみにしています。子供も図書館が好きで、本を借りたり、図書館祭りに参加したりと楽しく利用しているので、新しい図書館へも期待しています。</p>	40-49歳	女性

◆ 苦情や要望に関すること

<p>若い人向けの服店が欲しいです。なぜ米沢市と南陽市には服店があるのに、高島町はないのでしょうか？ 高島町の人口が他の地域よりも多い今服店を作ってもいいのではないのでしょうか？ 服を買うのにわざわざ米沢市か南陽市に行かなくてはいけないというのがとても不便です。</p>	18-29歳	女性
<p>高齢化が進み、一人暮らしが増えていく現実をよく考え、冬の対策を強化して欲しい。除雪車は道路の雪をただ家の前に置いていくだけ。80歳過ぎた老人は重い雪を一人で片付けており、この除雪の問題を最優先に考えて欲しい。</p>	50-59歳	女性
<p>役場内が暗い。照明的なことなのか、人の雰囲気なのか、建物の古さなのか・・・とにかく明るさが欲しいです。</p>	30-39歳	女性
<p>もっと働ける所をふやしてほしい。</p>	60-69歳	女性
<p>老いも若きも町民みんなが安心して暮せるまちづくりをお願いいたします。素晴らしい総合計画が出来ますよう、御祈念いたします。</p>	60-69歳	男性
<p>横道の除雪が悪い。</p>	60-69歳	男性

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

<p>高島町は雪が多いので除雪費が大変です。各家庭に助成金が出ると助かります。道路の除雪ですが、広く掃いていただきたいです。狭く除雪すると、昨年はすり鉢状になり危険でした。雪の壁は高くなる前に崩していただきたいです。大変だと思いますがよろしくお願いします。</p> <p>また、就職する場所が少なく若者は県外や、他の地域に行ってしまうのが現状で、これから先の高島町に不安があります。「みんなが住みたいと思う町か？」と問われたとき疑問があります。</p>	30-39歳	女性
<p>冬に除雪車が一回（朝のみ）しか来ません！！ 毎年役場に頼んでも来てくれない！！ 区長さんに言ってもダメ。直接電話したときはバカにしたような言い方で腹が立ちました。本当に町民のことを思っている町なのでしょうか？ 上辺だけでは本当に困ります。ずっと住んでいたいと思えるような町になることを望んでいます。ぜひご検討願います。</p>	50-59歳	女性
<p>年間、かなりの日数の行事があり、その度に仕事を休まなくてはならない。収入も減るが会社に多くの負担がかかっている。</p>	40-49歳	男性
<p>子育ての忙しい世代に、育成会事業が分からない人から分からない人に引き継がれるシステムの改善をお願いしたい。子どものためではあるのだろうけど、時間にゆとりがない。伝統も大切だろうけど、時代に合わせた変化が必要です。</p>	30-39歳	女性
<p>学校などの交通をもう少し考えてください。年を取ったら生活できない地区の手助けをしてください。</p>	40-49歳	女性
<p>高島中学校として統合したが、バス通学区域が限られていて通学しにくい。自転車通学をしているが、冬期間でなくても徒歩で登校すると1時間かかり、冬期間はそれ以上の時間がかかる。学校にも言ったが、バスに乗れる人数が定員に達して乗れないとのこと。冬場は、ほぼ毎日送迎していて大変である。本当に歩ける範囲なのか雪道を先生や議員さんなど実際に歩いてみてほしいです。</p>	40-49歳	女性
<p>町から部落・個人に対して負担が多いと思う。（仕事・金）</p>	60-69歳	男性
<p>家族の経済負担が多くて大変苦しい毎日を送っています。町民の相談コーナーがあればよいと思います。</p>	70歳以上	男性
<p>小さい町なので相談事があっても役場へ行く勇気がない。知り合いの方等、個人情報もしっかりしてもらっていると思うが、色々気を遣ってしまい、足が向かないのが現実。</p> <p>窓口へ平日行く時間がないので、土曜日午前中だけとか町民課の窓口を開けて欲しい。</p>	50-59歳	女性
<p>町の発展計画中心部が良くなっているが、二井宿・和田・糠野目の商店等をどのように考えているのか。商店が次々と潰れ、老人は買い物が大変です。町で考えてください。</p>	50-59歳	男性
<p>次世代が継続して暮していける町にしてください。</p>	18-29歳	女性
<p>道路が狭くて通行するのに危ないところがあるので、少し道路の幅を広くしてほしい。</p>	70歳以上	女性

<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の品物数を増やしつつ、店内をリニューアルしてほしい。 ・イオンモールを作り、そこからのコミュニティバスなど、交通機関の確保を充実してほしい。 ・防犯上、外灯の数を増やしてほしい。 ・歩道と車道がつながっているため、危険。段差かコンクリートブロックで歩道を確保してほしい。 	30-39歳	男性
昔の様な隣近所のコミュニケーションなんて全くなくなってきた、自分本位の人が多く付き合いもなくなってきました。ライバル意識が強くて個人主義になってきています。	70歳以上	女性
<p><除雪について></p> <p>積雪量の多い年は朝夕2回行ってほしいです。特に夕方から夜にかけて緊急時に車が出られないことがあります。1回だけ通っていただければありがたいです（車1台分）。特に上和田1・2・3部落。</p>	50-59歳	女性
年老いてきて医療にかかる事が多くなってきます。足となる車の方をもう少し便利にして頂けたら幸いです。	70歳以上	女性
商業施設が町の中心に集中しており「買い物弱者」にとっては不便を感じています。駅前周辺に出来れば便利になると思います。	50-59歳	女性
子供の遊ぶ公園や遊具のある所の除草剤散布はやめてほしいです。	60-69歳	女性
現在両親が高齢で、定期的に病院に通院し生活をしております。私一人の収入で今後親を面倒見るのは大変なことです。親は年金も少なく介護施設に入れるのも現状では無理だと思われまます。周りの人からも同じような話をよく聞きます。また、施設も予約がいっぱいで入ることが出来ない状況と聞いております。誰もが安く入れる施設を望みます。ただニュース等で老人施設内での暴力やいじめなどを目にする、施設へ入れるのも不安になります。老人が住みやすい町をぜひ早急に考えていただきたいです。	50-59歳	女性
障がい者の働く場をもう少しあればいいのではないかな。災害になったらどうしたらよいかなど、もう少し教えていただきたい。	60-69歳	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・老人は冬の除雪に大変悩む。近所からの助けは無理です。家にいるのは老人で自宅の除雪もままならず。 ・商店街の道路は拡張されたが店は少なく人通りもまばらで夜は街灯だけが明るく点いている。車も停まらない寂しい素通りです。活性化を望みます。 ・道路の雪を車庫前に置かないで！！ 	70歳以上	女性
人口減は避けられない。いかに魅力のあるまちをつくっていくか。町議会議員を始めスタッフ一同で考えてもらいたい。	60-69歳	男性
役場の開いている時間を長くするか、ずらすかの処置を検討してほしい。（例：10:00～19:00とか） 毎日ではなくても週2回とか月何回でもいいので…。	40-49歳	女性
私たちも老人の一員でありますので、不安のない豊かな生活ができるように町の役割を果たしてほしいです。施設の増強をお願いしたい。	70歳以上	男性

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

低価格で入居できる福祉施設を設置してほしい。	60-69歳	女性
犬のマナーが悪く、糞が落ちていることがあります。子供が安心して遊べるように犬の飼い主にマナーを守ってほしい。町の環境づくりにもつながると思います。	40-49歳	女性
冬場の除雪をもっときれいにしてほしい。小学校付近はとくに子供たちの安全安心をお願いしたい。高く積み上げられた雪で小学生が連れ去られたら死角となり、誰にも気づかれなくなる。	40-49歳	女性
今年の2月～3月は大雪のためもあって除雪が追いつかないのもあったとは思いますが、雪の多い年、少ない年にかかわらず、せめて大通りは轍（わだち）が出来る前の除雪をお願いしたいと思います。	50-59歳	女性
高島駅周辺、西と東もう一度再計画。新プランを考えてほしい。	60-69歳	男性
雪が多いこともあるが女性には住みにくい。地域の手前、古い慣習を守って行動すると女性の場合、女性がしなくてはいけないことと、男性がすべきことを両方こなさなくてはならないときがあり（家族に男性がいない場合）、年配の人たちはそのことにあまり注意を払わない。男性が女性のこなしていることをする必要はないらしく、そのことで質問しても「以前から女性のしていることなので男性はしなくていい」というようなことを言われてしまう。不公平だと思う。	40-49歳	女性
町民が穏やかに過ごせる町になってほしいです。	50-59歳	女性
・人が集まるまちづくりをしてほしい。親が安心して子を生み育てられる町、子が心も身体も豊かにたくましく伸び伸びと成長できるまちづくりを目指してほしい。 ・役場の雰囲気を変えてほしい。入りづらい。職員に笑顔、親近感がほしい。	30-39歳	女性
糠野目地区内の除雪が最近悪くなっている。時間も遅くなり自宅前の除雪後に車の前に雪のかたまりを置いて行くとき時が多くなり、二度、三度としなければならない時がある。交差点の除雪が悪く、除雪車が通った後の交差する道路から出られないような置き方をしていく。順番もあるのだろうが残し方が悪い。	60-69歳	男性
・町の税金が高い割に、何に使っているのかさっぱりわかりません。 ・楽しめる施設がなさすぎて町自体がさびれている気がする。 ・古いものを大切にすることも大事だけど、新しいものをもっと取り入れてほしい。 ・比べるのもおかしいのかもしれないが、都会との差がありすぎて田舎感が強すぎる。 ・自然を売りにするなら徹底的に行ってほしい。	18-29歳	男性
空き家問題の早期解決。	40-49歳	男性
4年前に東京から親の介護のためにこちらに来ました。その時に驚いたのが捨ててあるゴミの多さです。道路や草むら、川、畑などに空き缶、ペットボトル、お菓子の袋、弁当の空箱などです。町民ではないかもしれませんが、とても残念で寂しく感じました。 また、介護を受ける方が増えているのに受け入れるところが少ないと思っています。ゴミと介護はこれから長く続くテーマだと思います。	60-69歳	女性

高島中学校までのバス利用の範囲をもっと広げてほしい。通学路なのに街灯が少なすぎる。	30-39歳	女性
地元色んな店がなく、高齢で日常の買い物が不便。園芸用品などを配達してくれるお店があればよい。	70歳以上	女性
第3子の保育料を一旦納め、半年ごとに戻ってくるとのことですが、それならばはじめから無料にしてほしいです。また、姉妹で同じ施設には入れず、姉は幼稚園、妹は保育園、さらに兄は小学校というように三人ばらばらで朝夕の送り迎えや行事、お便り、準備物など、それぞれ違って非常に大変な状況です。高島町は子育てしにくい町だと思います。	30-39歳	女性
屋代川が広がり、国道113号もできました。ただ、旧道だけが取り残された感じがします。道幅が狭く、またカーブがきついため、車が見えにくく危険です。対策を考えていただきたいと思います。	60-69歳	男性
年金のみの生活者には生きていけない。介護保険料や国民健康保険料が高く、自分の医療費もかかり、生活費に回らない。家の修理もできず、とても苦しい。早く消えてしまいたい時もある。何とか税金を安くしてもらいたい。	60-69歳	女性
近くに店もなく、また、将来車を運転できなくなる時が来ます。車のない生活は考えられません。心配なく年をとれたら、どんなに幸せなことかと思えます。	60-69歳	女性
高島中学校ができてから、自宅の付近が通学路になり通勤時には生徒の帰宅時に重なり怖い。歩道の整備や道路の整備が進めばいいと思う。	18-29歳	女性
・高島町は町民税が高いと思う。除雪が良くない。所得の割には高い税金を払っているのだから町もしっかり仕事してください。 ・野焼き、家庭ゴミも燃やさないように厳しく取り締まってほしい。	50-59歳	女性
鳩峰の登山ルートの整備やキャンプ場の整備などを支援し、環境に触れる機会を充実させてほしい。	30-39歳	女性
・高島町には有名な企業や工場がたくさんあるので、町のPRの意味でも企業や工場見学会を開催してほしいです。 ・たくさん見所や観光名所があるのに、そこに辿り着くまでの道がひどい！ ゴミだらけで途中Uターンしたくなるような整備されていない場所が多くてがっかりしました。もう少し観光地として他県・他市町からも足を運びやすいようにきれいにしてください。 ・土曜日に読み聞かせ&カフェをやっていたようですが、時間が合わず行けなかったけどすごく良い企画だったと思います。次回は行きたいです。子連れでちょっとひと息できるのでいいなあと思います。	40-49歳	女性
ぬくもりの湯を継続してほしい。嘆願書を出したにもかかわらず平成33年で閉館になるのはなぜでしょうか。赤字なら民間にするのはどうでしょうか。町民の税金で働いている町役場の方、真剣に検討していただきたい。デイサービスより、ぬくもりの湯の方が高齢者にとって通いやすい。	70歳以上	女性
マンションを建ててほしい。	18-29歳	女性
・夜遅くまで営業している飲食店が少ない。 ・近所付き合いは密で良い面もあるが、アパート住まいの世帯にとっては面倒と感じる部分が多い。	30-39歳	女性

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

次世代が誇れ、綿々と続く誇り高き高島町の創造を目指した総合計画の策定をお願いします。	50-59歳	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・何年前か、高島町についてアンケートを書いた記憶がありますが、あれから高島町は変わった感じがしません。近所では老人の二人暮らしや一人暮らしが増え、空き家も多くなった気がします。車の運転ができない人は食品を買いに行くのも大変です。ぜひ、安心して暮らしたくなる高島町をつくってほしいです。 ・今回町長選挙がなかったせいか、3～4年、町長を見たことがない。役場にはいると思いますが、もう少し町民に見える政治をお願いします。 	40-49歳	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・部落の役員が「あて職」で委員となる行事が多すぎる。毎年の行事を消化することだけで終わってしまっている。もっと減らした上で、目的意識を参加者が共有した、何か成果が積み重なる高島町を特徴付ける活動を引き出せないのだろうか。役場は総花的な計画でもいいか。特徴のある他と違ったものを長期計画の幡印を盛り込むべき。 ・森林管理に関する法律が新規制定されました。その法律がうまく機能するかどうかはわかりませんが、高島町の森林はうまく活用されておりません。もっと地域振興に向けて活用される方策を計画に盛り込んでほしい。 	60-69歳	男性

◆ まちづくりに対する提言など

人口減少することにより町の活気がなくなり、老人が多い町になる事は仕方がなくても、若い人が町に住み続けるような環境がなくてはならないと思う。まず仕事がある事。企業の誘致と若者のIT関係の企業等が必要と思う。	60-69歳	男性
昔ながらの商店街を残すことも大事だが、結局そこには若い人は行かない。子どもを育てやすい環境への対策もないので、若い方は他町、他県に行く。お年寄り向けの政策も大事だが、将来のことを考えたら、子どもを産みやすい、育てやすい環境にすることの方がもっと大事だと思う。税金をよくわからないところに使ってばかりいないで、もっと先のことを見て考える方（上の方）が出てくることを期待します。	18-29歳	女性
年代問わず誰でも参加できるスポーツ大会などをしてほしい。（順位とか運動できるできない関係なしに。）	18-29歳	女性
高齢者のみに特化せず、若者が活躍できる環境づくりをして欲しいです。住みやすいので、できれば職場も高島にしたいです。	18-29歳	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・高島町文化ホールに南陽市のようにもっと芸能人を呼び高島町のいい所をアピールして活気のあるまちづくりにして欲しい。 ・子育て支援や老後の医療や、お年寄りが大雪の時、不便な場所、（投げるところないようなところ）町のブルが来たときにでも少しでも運んでくれたら助かるなと思っています。 	50-59歳	女性
大型店が進出しているために小さな商店がたくさん閉店しています。時代の流れとして仕方がないのだと言っていますが、それでいいのでしょうか。何かアイデアはないのでしょうか。	70歳以上	男性
大型店が新しく出来て町内の商店街は車だけが通り、人通りがなくなった。個人の商店はなくなるのではと思っています。大型店から税金をいっぱい取ってください。シャッター通りがますます多くなると思います。	60-69歳	女性

<ul style="list-style-type: none"> ・学校などの立て替えも大切ですが、役場の建て替えも早めに検討してください。他の市町村からの転入届で役場を初めて見る人はびっくりします。その点、以前に比べて役場職員の働きがよくなってきていると思います。 ・三世同居に甘えている部分があると思います。みんなで子どもを育てていく、育てていきやすい環境づくりをお願いします。 ・成人式の日を高島町の企業説明会はどうでしょうか？ 企業のパンフや記念品をもらえると大学や学校卒業後のUターンにつながるかもしれません。 	40-49歳	女性
<p>町の活性化には若い人の力が必要だと思います。若い人の流出を止めないと将来の町の発展は厳しいと思います。高齢者への支援も充実しつつ、若い人、子育て世代への支援を充実させてほしいです。</p>	50-59歳	女性
<p>高島駅の横にある公園が古くて危険なのに放置されてるのが気になってます。遊ぶときに気になるのもそうなんですが、新幹線を利用する度に「めっちゃくちゃ汚い…」と思ってしまいます。駅は町の玄関のようなものなのに、そこが整備されていないのを見ると、「この町は財源不足？」とか、「田舎だな～」と明るくない印象ばかり残ります。</p> <p>まずは駅舎、その周辺の整備をしてから役所周辺に移行されては？</p> <p>他県から見ると古い田舎としか見られないと思います。</p>	18-29歳	女性
<p>毎月の「広報たかはた」で町の人数が表紙に出ています。毎月減ってますね。さてさてどこまで減っていくのか心配です。他県から人を連れてくる方法はないのですか？</p>	70歳以上	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代です。来年度、室内遊戯場ができるのは、遠方からの人の出入りも期待でき大変すばらしいと思います。（置賜の公共施設ではまだ大きいものがないので。）ただ古くからある公園の遊具は古く危なくなると撤去されるばかりで、遊具だった残骸ばかりが取り残されている感じがします。無くすならきれいに撤去し、せめて広々遊べるよう整備すべきと思います。特にまほろば公園がひどいです。観光客から見ても良く見れないと思います。後は公園の時計大事です！子供、散歩する人、あると全然違うと思います。無くすか直すか早めをお願いしたいです。 ・高校生の各家庭での送迎が大変そうです。電車時刻に合わせ各集合場所で朝晩定期バスなんかがあればいいと思います。（理想ですが） 	40-49歳	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・国道399にトンネルを作って福島に抜きたい。 ・娯楽施設を作ってほしいと思ったが、そんな金はないし、作ってもいく人が少ないと思ったので、スポーツクラブなどをより活発にしていた方がいいと思った。そうすれば、小さい子からお年寄りまでが楽しみながら健康を保てるだろうと考える。 	18-29歳	女性
<p>結婚を促すような企画やイベントを定期的にやってほしい。それが子育ての充実にもつながるような気がします。</p>	30-39歳	男性
<p>楽しいイベントを増やしてください。子どもたちが安心・安全に過ごせるようにしてください。老人も多くなっているのでも老人も楽しく過ごせる町にしてください。若い人の意見を取り入れ、新しい風を吹かせてください。</p>	18-29歳	男性
<p>自然と一体となる四季の花等が咲く公園があれば観光客がめぐる途中の休憩や家族でピクニックができたり子どもたちが遊べたり出来るような所があればと思います。</p>	40-49歳	男性

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

<p>防災セット販売されていますが、価格も高くなかなか準備できない方が多いのでは…。私も含め何かコンパクトに安く手に入る方法があれば高島町民として希望したいです。</p>	60-69歳	女性
<p>書きたい事を書いて少々ご迷惑な所もあるかと思いますが、正直に書かせていただきました。世代間などでも変化が早すぎて理解等追いつかない事が多々あります。世の中の流れは早いので、この町の未来をイメージしていくのも大変な事だと思います。今あるものも生かし、新しいものも柔軟に取り入れていくやわらかい心が必要とされているのかもしれない。</p>	40-49歳	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・高島町にも若者向けの遊び場等を設けてくれた方がいいと思います。 ・春から秋にかけて散歩をする方が増えているので、夜は暗くて周りがよく見えない所があります。もう少し街灯を増やしてください。 	18-29歳	男性
<p>最近スーパーが新たにオープンしていますが、個人的には娯楽を楽しむ場所を設けても良いと思う。そうすれば、高島町にも人が集まり活気が出てくるのではないかと考える。</p>	30-39歳	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・若い世帯が引越して住みたくなるような町づくりや教育環境。例えば、幼、小、中にわたり町が責任をもって関わり、教育費の援助もするとか。 ・高島町には公設運営の保育施設がなくなっただけなので、せめて義務教育終了まで責任をもって携わってはどうかと思う。 	50-59歳	男性
<p>今後の町のことを考えるとき、人口減少による各地域（部落）形成に大変悪い影響を及ぼすと思いますので、今から部落座談会において話し合いをすべきだと思います。特に農地等の放置で荒地になるのではないかと？</p>	70歳以上	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・せっかく道の駅があるのにうまく活用できていないので、もっと道の駅を使ったイベントなんかがあるといいと思います。 ・中心商店街がさみしすぎるので、活気あふれる所になればいいと思います。 	40-49歳	女性
<p>超高齢化や高齢者の単身世帯増、住み手のない家の増加、若者世代の減少、税収の減少、施設・文化財等の保全経費の増大、農業従事者の減少、医療・福祉・介護費用の増大等、様々なマイナス要因がある中で、小さなこの高島町が自立し、独立・独歩していくには、困難を乗り越えていくための今までにない起死回生の施策が必要であろうと思われます。</p> <p>財政を豊かにするためにも元気な高齢者を活用して、町営工場を建設し、災害多発の地球上で必要とされる“おいしい保存食”生産等を行ってみるのも一手ではないかと提案させていただきます。</p>	60-69歳	女性
<p>高島町全体を思えば、特に言うことはないと思っています。私は屋代地区内の居住地ですが、二井宿方面の方々は、身近に日用品など求める商店がない地域になっています。年老いた方々の買いものする方々を思えば、不便になっているのではと思っています。</p> <p>若い方々が仕事に出た、勤めに出たあと、年老いた方々でも、自家用車に乗れる家族がいれば、日中、高島町内や中心街まで出てきて、買い物が出る方がいれば良いでしょうが、本当に年老いた方々で車も乗れなくなっている家族の方々には気の毒と思うものがあります。そんな思う心があります。今後考えてみてくださいね。</p>	70歳以上	男性

<p>少子高齢化、人口減への対策という観点で勝手に書きます。ある一定の年齢以上の町民は仕事や持ち家にしばられて高島町にいただけだと思う。流動しやすい若者層をどう魅了し、町に定住してもらうか。そこで公共サービスの充実に取り組み優位性をつくろうとするが、どの市町村も同様に取り組むため、つくった優位性などは一時で、スタンダードの底上げ程度、若年層を呼び込むまで効果は出ない。雇用創出も結局のところNo.1の好条件を永く維持していくのは難しい。そう考えると競争に勝つという考えでのまちづくりでは、終わりもなく効果も出ない持久戦だと思う。しかも減少する人口というパイを日本各地で奪い合うのだから。</p> <p>若者に高島町で生きたいと思わせるには、「自分が必要とされる」こと。若者にはアイデアや思いがあるけれど、権限やお金がない。年寄りが上から見るのではなく、若者を仲間として、いかに頼り感謝や尊敬の念を持てるかだと思う。起業支援や公共施策への意見活用など。</p>	30-39歳	男性
<p>終活のことをよく聞きます。最後は自宅とは思いますが現実は無理と思いますが、在宅医療を望みます。町としても取り組んでいるかと思いますが。</p>	70歳以上	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進む一方、若い方々が少なく、先々が不安です。60歳定年で年金生活だけでは生計が大変です。金銭なことから心のゆがみも出、全てにつながる事なので、定年後の延長で働く事が出来るシステムづくりを希望します。 ・周囲に空き家が増え、心配です。 ・男女も適齢が過ぎ、結婚出来ない方々が周囲にいます。その方々が一人でも結婚できるような手伝いを町で企画して下さいれば、町の人々も順々に増えるのではないかと思います。（結婚相談所） 	70歳以上	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・町に必要なもの、若い人の働ける企業があると良いと思います。地元での企業があると人口減少にも歯止めがかかるし、生活力もついてくると結婚にもつながり、良い事につながると思います。部落内をみると40～50歳過ぎた独身者の多いこと。今後の世の中が不安になります。 ・後期高齢者ですが、まだ運転免許証を持っていますが、返上する事を考えた時、今の仕組みより、より有利になってほしいです。 	70歳以上	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・箱物行政からの脱却。米沢市や南陽市から借りる。 ・待機児童問題。待機0人ではなく、あと20人受入れますとか、近隣の市町村から若い世代が移住するかも。 ・障がい者のみオンデマンドタクシーを18時まで延長。障がい者の生活や仕事で自立できるように助けるべきです。 ・空き家を少人数向け中古住宅へリフォームする助成金とか。 	40-49歳	男性
<p>少子高齢化 高齢 ⇒ お年寄は知恵と力の結晶体。まだまだ元気でいてもらい活躍の場を。 少子 ⇒ 子どもを生き育てられるまち。小学校は最後の砦。統合でなくしはいけない。人がいないのなら人を増やす工夫を（Uターン、Iターン）</p>	60-69歳	男性
<p>高島町は概ね住みよいところだと感じている。ただ、住みよいところ故に変化に対応する気持ちが低下しているのは否めない。安心安全は重要ではあるが、挑戦競争のない町は魅力に欠けてくるのではないだろうか。「ゆとり学習」が学力低下に結びついたので同じで「挑戦するよさ」を育ててほしいと思う。</p>	70歳以上	男性

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

若い人達が喜んで働き子育てができ、高齢者が安心して生活できる生活環境が整っており、みんなが高島町に住み続けたいという願いがあって人口（特に子供達）も増加が見られるような町であってほしい。	70歳以上	男性
まほろば公園（旧高島駅）の遊具が古くなり、危険な箇所もあるようです。またガタガタして使用できない遊具もあります。折角観光地にもなっている公園です。観光に来た人、遊びに来た子供達が安心安全に遊べ、楽しめるよう整備していただきたいと思います。さびれた雰囲気のままではもったいないと思います。	30-39歳	女性
「就労型老人ホーム」は作れないものか？ 入居者が農作物を作ったり、花を育てたり、または手作り作品を作ってそれを収入の一部とし老人ホームの料金の充当し働くことにより、心が豊かになれる様なことは出来ないものか？	70歳以上	男性
住み慣れた高島町が好きです。もっと他の市町村にアピール、自慢できるような魅力がいっぱいの高島町にしてもらいたいです。山形といたら「高島町！！」を目指してほしい。そのためにはまず地元民からこの町の魅力に気づけるよう発信してしてもらいたいです。	30-39歳	女性
今後子どもが減り老々介護の家庭が増え、車の運転も無理になった時は不便で住みにくい町となることでしょう。若者が住みたいと思う町、仕事先。今も大切ですが、10年後、20年後の町をつくっていく必要があると思います。	60-69歳	女性
美しい街、心を育て、より一層どこにも負けない高島町であってほしいです。	60-69歳	女性
高齢化社会が進む中、住む人にとっての町づくりや町外からの人を満足させるためのまちづくりが必要です。この点でスマートインターは必要不可欠です。	40-49歳	男性
蛭沢の石切場をもっと整備して皆に見せる場所にしたらすばらしい。	70歳以上	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化に伴う対策を！ 人口増になるように。 ・ 自然災害に対応できるインフラ整備。 ・ 異常な事件が起きない町づくり。 ・ 道路ネットワークの整備を行う。 	60-69歳	男性
米沢市や南陽市にある施設ができたとしても、それは近隣住民が便利になったということだけにしかならない。県内、東北にいくつかしかないものができない限り町外から人は来ません。高速道路の下の町だけになってしまう危惧を抱いている。10年後と言わず、20年先、30年先にどのような町にするか徹底的に議論すべき。	40-49歳	男性
<ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税をがんばってほしい。米沢市のように！ ・ 介護に関する仕事をやっているが、軽度の人にお金を使うようにしてほしい。 ・ 人生の終わりを楽しく過ごせるようにしてほしい。 	50-59歳	女性
町の状態が健康であって欲しいし次世代にも継承してもらいたいし、人材を育ててもらいたい。町民憲章のもと、安心して暮せる町であってほしい。	60-69歳	男性
古いものと新しいものの融合ができれば、高島町はとても素晴らしい町になると思います。斬新な政策でどんどん住む人が増える人気の町になることを願います！	30-39歳	女性

<p>・空の広さ、美しさ、夜空もすばらしいです。プラネタリウムがあれば良いと思うのですが、無理なら例えば高島中学校の屋上を開放し“星空教室”（あの場所なら360度見渡せそうなので）を開くというのはいかがでしょうか。</p> <p>・旧高島四中体育館を室内遊び場という新聞記事を見ました。すばらしいです。他の地域に住んでいる孫を持つ方々から「さすが高島町だ」と言われました。お孫さんたちを安全に遊ばせるところがなくて、とても困った話をよくしてました。完成がとても楽しみです。</p>	60-69歳	女性
<p>中学校の通学路を平日の18:00~19:00の間に車で利用します。交差点から高島高校の区間の道が悪いと思います。砂利が多くて走りづらそう…。反対方向から来る帰宅の高校生とぶつかりそうになったり、おっかな橋あたりで転倒した生徒を2回ぐらい見ました。9月頃になれば早く日が暮れ、帰る頃には真っ暗で危険だと思いました。通学路の整備そして冬期のバス通学をもう少し早めることを望みます。</p>	50-59歳	女性
<p>近年ますます高齢化の進む中、若者の選挙年齢も18歳からになり、これからの町を背負っていく若い人たちに多いに期待を願う一高齢者です。選挙の度に感じるのは投票所の立会者がいつも地元の高齢者が多いということです。我が町の将来を担う若者をその席に加えてみたらその様子を見て選挙に来たものの中に、関心を持つ者もいるのではないかと思います…。色んな面で若者の力が発揮でき、それが高齢者の経験とうまく共生できたらと思います。</p>	70歳以上	女性
<p>高島病院が地域から信頼されているのかが疑問。高島病院を受診するよりも近隣市町の病院に信頼を置いている人が少なくない印象を受ける。</p> <p>採用試験等を行い毎年新入職員の紹介が掲載されているが、外の病院で働いてきた経験豊富な人をあまり見たことがない。</p> <p>今後、高齢者が増えていく中で、地域包括モデルが重要となっていく。その根幹を担う地域の病院がもっと信頼をおける病院となっていく必要がある。現在、医療保険が徐々に縮小され介護保険への移行が促されている中、包括病棟での極端な黒字経営では問題ではないだろうか。早期に介護保険分野への事業拡大を検討し、住民への提示等を進めることは、団塊の世代を支えられる町への第一歩となるのでは。</p>	18-29歳	男性
<p>役場がこれからの高島町の方針を出して、それに対する意見をアンケート調査した方が、活発な意見が出ると思う。ただアンケートするだけでは焦点が定まらず有益な意見が出にくいと思う。</p>	40-49歳	男性
<p>高島は時代に流されやすいので、50年先を見据えたスローライフに特化した町づくりと、流されやすいからこそ需要に沿ったサービスの提供と資金戦略が必要なのかなと思います。</p>	30-39歳	男性
<p>もっと婚活イベントを昔のようにアピールしてもらい、結婚したくてもできないでいる人達を応援してもらいたい。</p>	30-39歳	女性
<p>・良い町だと思いますが、雪に対する負担が大きい。</p> <p>・子供たちが都会へ就職し、少子高齢化が進む状況下では永住は難しいのではないかと考えます。まずは働く場があり、子育てしやすく、高島町に転居したいと思わせるような戦略が必要なのではないかと考えます。</p>	50-59歳	男性

Ⅱ 調査結果（18歳以上）

<p>基本的に高島町は団塊世代から上の高齢者の考え方が古過ぎる。伝統を守るの大事だが、今のままでは若い人がどんどん居なくなるだけだろう。無理矢理地域活動をさせようとしても意味がない。自分からそうしたいと思うような町にしなければならない。</p>	30-39 歳	男性
<p>少子化を食い止めるために、町として子育て支援や子供を沢山産んでも生活しやすい環境作りに力を入れてほしい。移住者の受け入れも積極的に行い、国内に問わず海外からも受け入れては。</p>	30-39 歳	女性
<p>学校関係の賛助金集めや、スポ少の協賛金のお願い等で地域のお宅を訪問することがありますが、高齢者の一人暮らしのお宅が多く、お願いするのが申し訳なくなる時があります。今後も増えてくるであろう高齢者一人暮らしの方へのサポート等を地域ぐるみで活動できる高島町であってほしいと思います。</p>	40-49 歳	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・高島町の特徴や強みを外部に発信すべきだとは思いますが、高島町だけの取り組みでは、限界があるものもあるかと思っています。 ・外貨を獲得する一つの手段に観光業がありますが、高速道路が開通すると観光客は通過してしまうだけになります。 	50-59 歳	女性
<ul style="list-style-type: none"> ・観光拠点の一つである「安久津八幡神社」「道の駅たかはた」「うきたむ風土記の丘考古資料館」「郷土資料館」の再整備をしてみたいかでしょうか。民間・町の取り組みが必要であり、町は全く何もしていない。資料館二つは土日が休みでは利用者が無くて当然と考える。 ・東北中央道の開通に向けて出遅れず対策をすべきと思います。国道113号には、接続のための自由通路（楽しくなるようなデザインをした）を設置しても良いと思います。最初のアピールのきっかけとして、マスコミも取り上げるように。以上よろしくお願いたします。 	50-59 歳	男性
<p>やはり、子育てに適した環境づくりが大切。3人目、4人目と子どもを生み育てるには、今の状況では費用がかかると思います。3人目以降の保育料の無料は良い制度ですが、できれば税制面でも優遇処置があれば若い世代も集まり、将来的には移り住み、町の収入も増えるのではないのでしょうか。（企業誘致もできれば働き口も増える。）</p> <p>少子化の時代に出生率を上げる取組を重要視願います。</p>	40-49 歳	男性

Ⅲ 調査結果（中学生）

1. 回答者属性

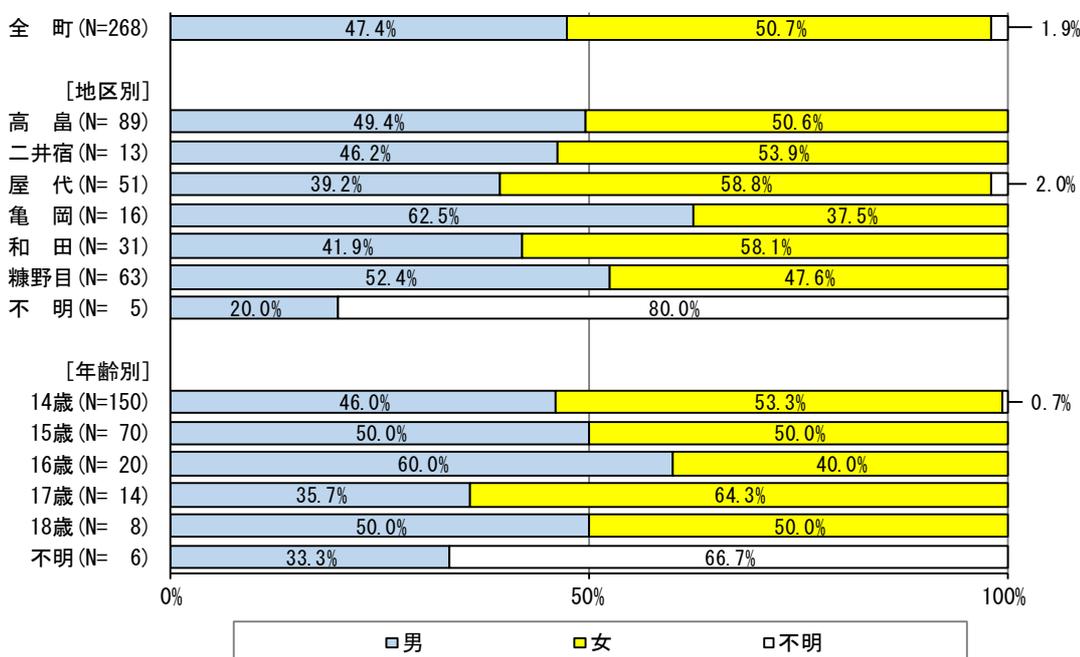
(1) 性別

【全体】 「男性」よりも「女性」が3ポイント多くなっているが、ほぼ同じ比率となっている。

【地区別】 「屋代・和田地区」では、女性回答が男性回答を大きく上回っており、「亀岡地区」については逆に男性回答が大きく上回っている。

【年齢別】 「17歳」では男女差が最も大きく女性が28.6ポイント上回っている。

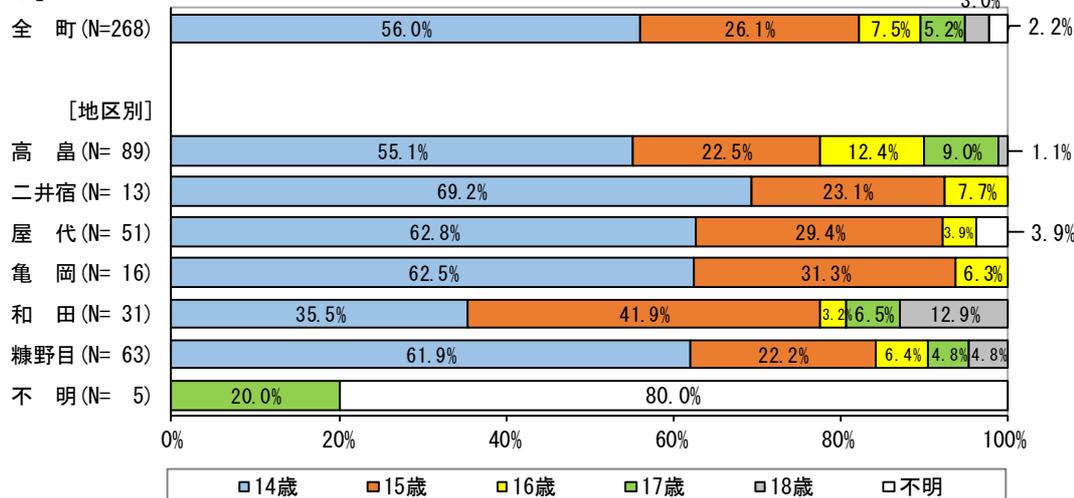
[図18]



(2) 年齢別

○ 「14歳」の割合が56.0%と、全回答者数の半数以上を占めている。

[図19]



（3）居住年数

【全体】 「10年以上」の割合が87.3%と圧倒的に多いが、「屋代地区」と「糠野目地区」では宅地開発等により「9年以下」の割合が他の地区と比較し高い傾向が見て取れる。

【地区別】 どの地区も「10年以上」の居住者が9割前後だが、「糠野目地区」が他の地区に比べて、「10年未満」の居住割合が若干多い。

【図20】



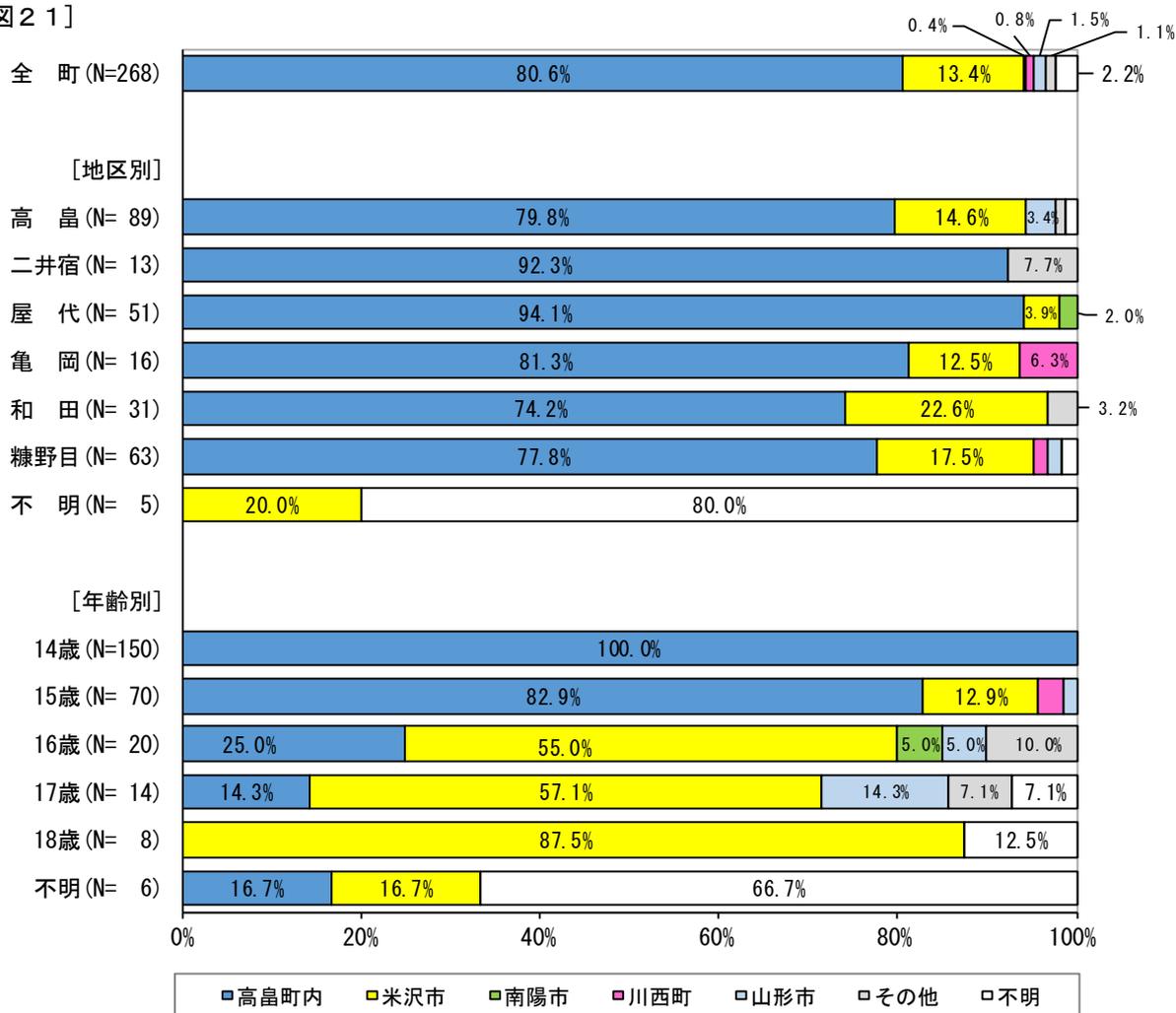
（４）通学地

【全 体】 通学地として最も多いのは「高畠町内（80.6%）」となっている。これは、回答者の大半が中学生であることが要因である。

【地区別】 「二井宿と屋代地区」では、「高畠町内」の割合が9割を超えており、他の地区と比べて高くなっている。

【年齢別】 高校生になると、「米沢市」が最も多く、米沢市内の高校に通学する生徒が多いことが見て取れる。

[図 2 1]



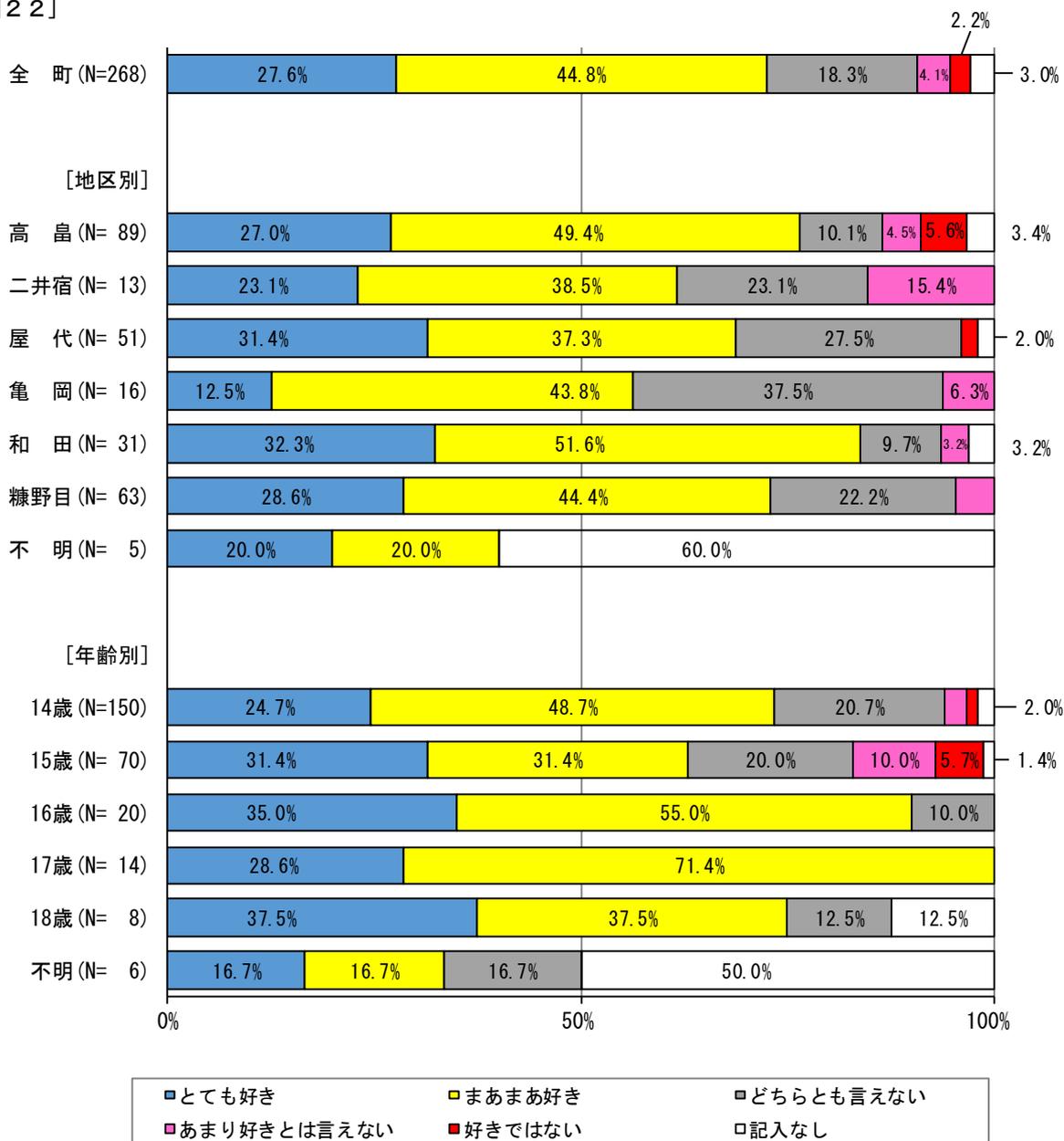
<問1> あなたは、高畠町が好きですか。（〇は1つ）

【全 体】 「とても好き」と「まあまあ好き」を合わせた割合は72.4%と高くなっている。

【地区別】 「二井宿地区」では、「あまり好きとは言えない」の割合が15.4%と、他の地区と比較し高くなっている。

【年齢別】 「15歳」で、「好きではない」と「あまり好きとは言えない」を合わせた割合が15.7%と突出している。

[図22]



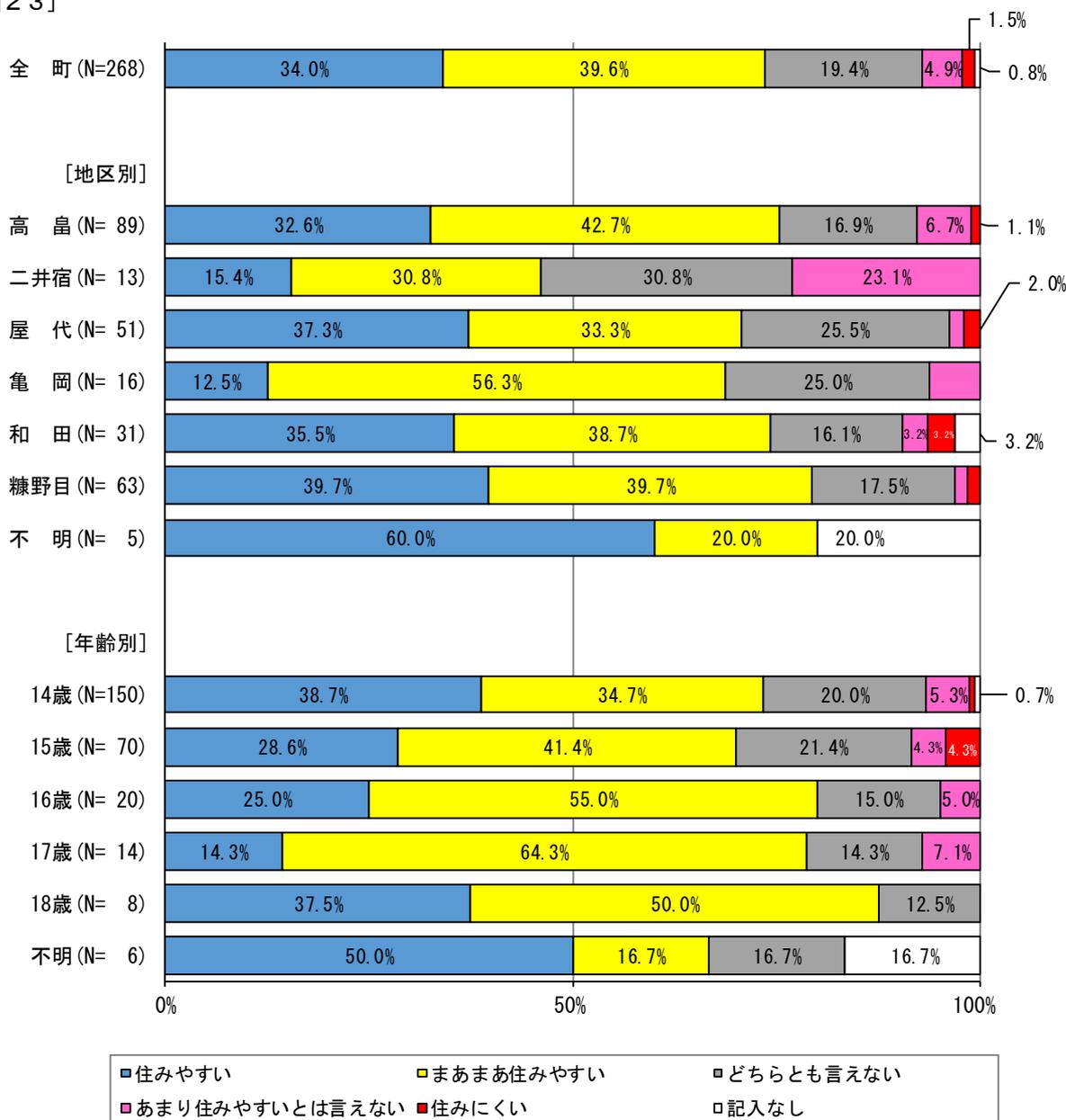
<問2> 高島町は住みやすい町だと思いますか。（〇は1つ）

【全 体】 「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合は73.6%と高くなっている。

【地区別】 「二井宿地区」では、「あまり住みやすいとは言えない（23.1%）」の割合が他の地区と比較し高くなっており、前問の『<問1> 高島町が好きですか』の結果と類似している。

【年齢別】 年齢が高くなるほど、「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合が概ね高くなる傾向が見て取れる。

[図23]



<問3> あなたが考える、高畠町の魅力（好きなところ・自慢できるところ）はどんなところですか。（自由記載）

【自然や歴史に関すること】 155件

<主な意見>

- 自然が豊か
- 自然にあふれている
- 自然が豊かで田んぼが多い
- 自然が豊かで心にゆとりを持つことができる
- 空気がきれい
- 緑が多い
- 古墳や日向洞窟などの歴史がある
- お祭りや公園など歴史を受け継いで大切にしていること
- ごみの分別がしっかりしていて、自然が豊かである

【地域や人のつながり、人柄に関すること】 68件

<主な意見>

- 優しい人が沢山いて、心地よく生活できること
- 挨拶をすると返してくれる心優しい地域の方々がたくさんいること
- 町の人が優しい。家族のように温かいところ
- 中学生や小学生などが地域との関わりがあるところ（あいさつなどをかわし合える）
- 人の温かみが他の数倍ぐらいある
- 近所づきあいが良いと思う。人が良い！

【農業や農産物、食べ物に関すること】 66件

<主な意見>

- 果物やお米がたくさんとれるところ
- 食べ物が美味しい
- 果物が美味しい
- 自然が多く新鮮な野菜が食べられる
- ブドウなどの果物が美味しい
- 有機農業にも力を入れている所

【芸術、文化に関すること】 16件

<主な意見>

- 広介記念館があること
- 浜田広介という人物がいたこと
- 浜田広介先生の出身地
- 浜田広介先生の生まれた所だということ

【PR、観光やイベントに関すること】 10件

<主な意見>

- 色々なイベントがあって楽しい
- 青竹ちょうちん祭り
- たかつき、はたつき等の町のPR

【立地や交通、生活インフラに関すること】 8件

＜主な意見＞

- 新幹線が停まる駅があること
- 交通の便がいいところ
- 道が整備されている

【その他】 31件

＜主な意見＞

- 高校生までの医療費が無料なこと
- 治安がいい
- 田舎ならではの良さと便利さを両方もっている
- のどか（静で住みやすい）
- 住むためのものがそろってる
- 卓球大会など、色々な世代の人が一緒にスポーツができる機会があるところ
- 高校がある
- 雪が降ってスキーができる

＜問4＞ あなたが考える、高島町に不足している点はどんなところですか。（自由記載）

【店や買い物、商工業に関すること】 12件

＜主な意見＞

- 衣類などを購入できる店が少ない
- 食べ物以外を買う所がない（服とか靴）
- 店の数が少ない

【生活インフラ、立地や交通に関すること】 7件

＜主な意見＞

- 道路や交通の整備
- 道路の除雪がなっていないところがある
- 道路がでこぼこしすぎないこと
- ダンスや体操とかする施設がない

【娯楽施設に関すること】 8件

＜主な意見＞

- 子どもや学生が楽しめる施設が少ないところ
- 遊べる施設が少ないところ
- 若い人向きの施設

【その他の意見】 23件

＜主な意見＞

- ゴミのポイ捨て
- ダンスや体操とかする施設がない
- 野生動物の対策
- 高島町のいいところのPR
- 働ける企業がない
- 子どもや若い人が少ない点

＜問5＞ 他の市町村と比較して、高畠町にもあればいいと思うものはありますか。（自由記載）

【店や商工業に関すること】 134件

＜主な意見＞

- 大型商業施設
- 本屋
- ショッピングモール CDショップ
- 若者向けの商業施設や娯楽施設
- 歩いていけるコミュニティが欲しい
- カフェとかオシャレな店

【娯楽施設に関すること】 39件

＜主な意見＞

- 駅の近くに娯楽施設がないので改善されればいいと思う
- 若者向けの商業施設や娯楽施設
- 友達や家族で気軽に遊べる場所
- 映画館

【スポーツに関すること】 19件

＜主な意見＞

- 自由に使える人工芝グラウンドやプール、スケート場
- アスレチック施設
- スポーツができる場所をつくってほしい
- 大きいスポーツセンターがあればいい!!（陸上競技、テニスコート、サッカー場等）

【立地や交通、生活インフラに関すること】 18件

＜主な意見＞

- 循環バス
- 勉強できる場所
- 学習スペース
- 英語での案内表示
- 学習施設がある図書館

【その他の意見】 32件

＜主な意見＞

- 年齢問わずみんなが利用できる憩いの場
- 町政に中高生が関わる機会
- 働く場所
- 町が企画する小説コンクール
- 子ども達が遊べる公園

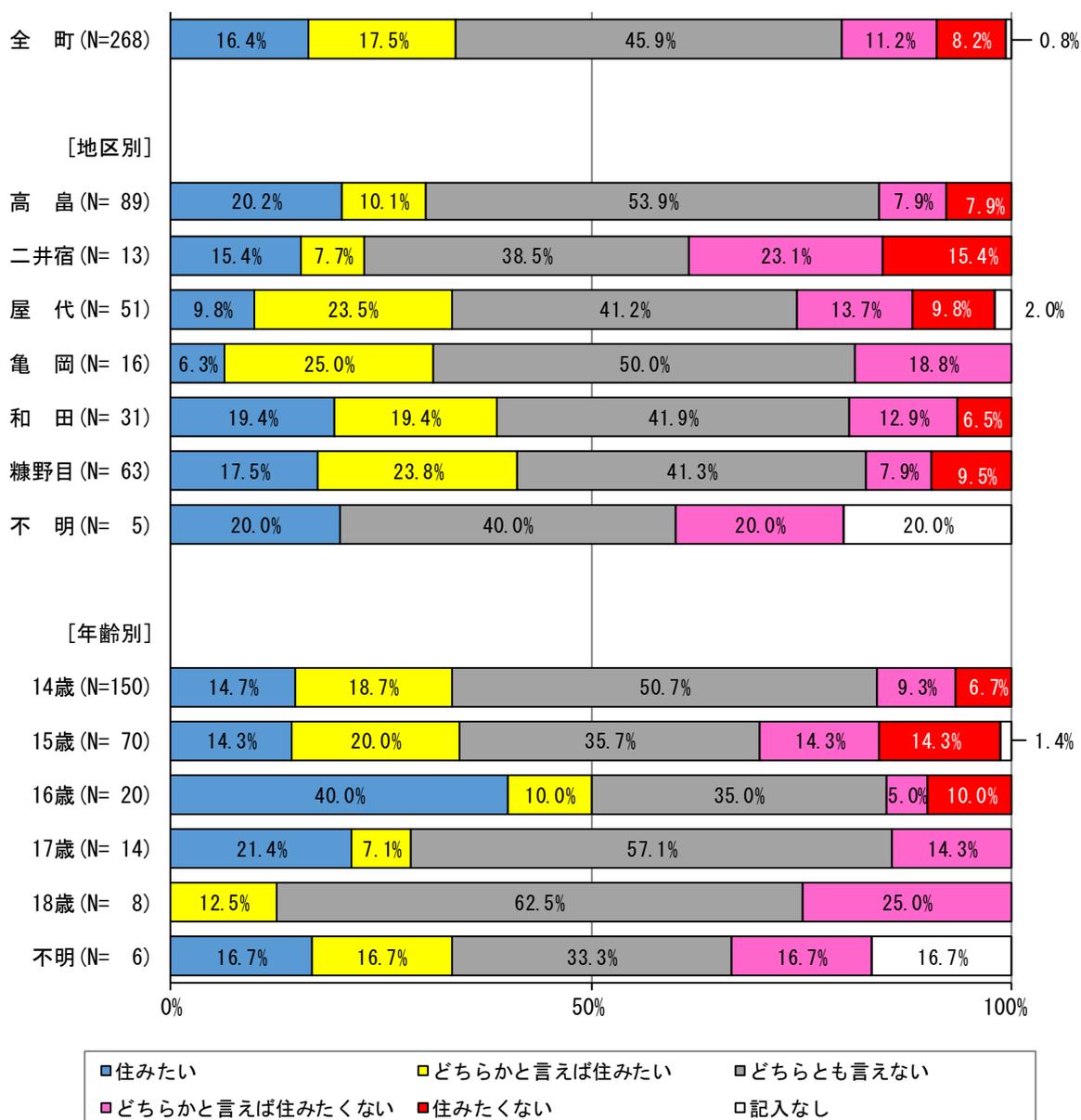
＜問6＞ あなたは大人になってからも高島町に住みたいと思いますか。（〇は1つ）

【全 体】〇「どちらとも言えない（45.9%）」が最も多く、次いで「どちらかと言えば住みたい（17.5%）」となっている。

〇「住みたい」と「どちらかと言えば住みたい」を合わせた割合が33.9%に対し、「住みたくない」と「どちらかと言えば住みたくない」を合わせた割合が19.4%と、「住みたい」とする割合が多い。

【地区別】 「二井宿地区」では、「住みたくない」と「どちらかと言えば住みたくない」を合わせた割合が38.5%と、他の地区と比較し高くなっており、『＜問1＞ 高島町が好きですか』と『＜問2＞ 高島町は住みやすいですか』の結果と同様の傾向が見られた。

[図24]



＜問7＞ 問6で「3. どちらとも言えない」「4. どちらかと言えば住みたくない」「5. 住みたくない」と回答した方にお聞きします。
 あなたが、「住みたくない」と考えた理由は何ですか。（○は3つまで）

- 【全 体】 「高島町以外にも住んでみたいから（16.7%）」が最も多く、次いで「娯楽、レジャー施設が少ないから（13.9%）」、「将来のことは分からないから（13.2%）」となっている。
- 【地区別】 「二井宿地区・亀岡地区」では、「買い物不便」、「雪が多い」と回答した割合が高くなっている。
- 【年齢別】 どの年齢も概ね似た傾向にあるが、「18歳」のみ「交通の便が悪い」の割合が高くなっている。

[表9]

＜地区別＞

	全町 N=454	高島 N=147	二井宿 N=33	屋代 N=86	亀岡 N=32	和田 N=45	糠野目 N=101	不明 N=10
高島町以外にも住んでみたいから	16.7	18.4	21.2	17.4	12.5	15.6	14.9	10.0
娯楽、レジャー施設が少ないから	13.9	13.6	9.1	14.0	18.8	2.2	19.8	10.0
将来のことは分からないから	13.2	16.3	9.1	16.3	9.4	13.3	8.9	10.0
働く場所が少ないから	10.1	10.2	3.0	12.8	3.1	17.8	9.9	
買い物が不便から	10.1	8.2	18.2	5.8	18.8	6.7	12.9	10.0
雪が多いから	9.0	8.2	12.1	7.0	15.6	6.7	8.9	20.0
交通の便が悪いから	7.5	5.4	12.1	7.0	12.5	15.6	4.0	10.0
高校、大学が少ないから	7.3	6.1	6.1	8.1	3.1	8.9	9.9	
通勤、通学距離が長いから	5.1	3.4	6.1	3.5	3.1	8.9	6.9	10.0
給料が安いから	3.5	4.8	3.0	3.5	3.1		3.0	10.0
その他	2.2	4.1		2.3		2.2	1.0	
人間関係が煩わしいから	0.7	0.7		1.2		2.2		
病院が少ないから	0.2			1.2				
高島町のことをよく知らないから	0.2	0.7						
無回答	0.2							10.0

上位3

＜年齢別＞

	全世代 N=454	14歳 N=255	15歳 N=121	16歳 N=23	17歳 N=26	18歳 N=21	不明 N=8
高島町以外にも住んでみたいから	16.7	19.2	14.9	8.7	7.7	23.8	
娯楽、レジャー施設が少ないから	13.9	12.9	17.4	13.0	15.4	9.5	
将来のことは分からないから	13.2	14.1	9.1	17.4	19.2	14.3	12.5
働く場所が少ないから	10.1	10.2	11.6	8.7	7.7	9.5	
買い物が不便から	10.1	10.2	10.7	8.7	7.7	9.5	12.5
雪が多いから	9.0	8.2	9.1	8.7	15.4	9.5	12.5
交通の便が悪いから	7.5	5.1	10.7	8.7	7.7	14.3	12.5
高校、大学が少ないから	7.3	7.8	6.6	8.7	7.7	4.8	
通勤、通学距離が長いから	5.1	5.5	4.1	8.7		4.8	12.5
給料が安いから	3.5	3.5	3.3		3.8		25.0
その他	2.2	2.4	0.8	4.3	7.7		
人間関係が煩わしいから	0.7	0.8	0.8				
病院が少ないから	0.2		0.8				
高島町のことをよく知らないから	0.2			4.3			
無回答	0.2						12.5

＜その他＞

- 夢を叶えるには他のところに行く必要があるから
- 都会で働きたいから
- 将来働いてみたいところがあるから
- 全部平凡でつまらない、活気がない
- お出かけするとき高島には行きたいところがないから
- 気温差が体に悪いから
- 寒暖の差が激しいから
- ゲームセンターが全くないから
- サッカーをやる場所が多いところに住みたいから
- 虫が多いと感じるから

**<問8> 将来の高島町はどのような町になったらよいと思いますか。
あなたのイメージに近い言葉を選んでください。（〇は3つまで）**

【全体】 「安全・安心な（10.7%）」が最も多く、次いで「快適な（8.5%）」、「便利な（7.2%）」となっており、利便性に関連した言葉が上位の傾向がある。

【地区別】 「高島地区」と「屋代地区」と「糠野目地区」は似た傾向にあり、全体と近い結果になっている。

[表10-1]

<地区別>

	全町 N=692	高島 N=220	二井宿 N=31	屋代 N=146	亀岡 N=38	和田 N=79	糠野目 N=170	不明 N=8
安全・安心な	10.7	11.4	6.5	9.6	7.9	11.4	12.4	
快適な	8.5	8.6	6.5	9.6	5.3	7.6	9.4	
便利な	7.2	9.1	9.7	4.1	2.6	8.9	7.1	12.5
豊かな	6.9	4.5		9.6	2.6	13.9	7.1	
楽しい	6.2	6.4	9.7	3.4	18.4	5.1	5.3	12.5
活気のある	6.1	7.7	9.7	5.5	2.6	10.1	2.9	
笑顔のある	5.9	4.1	9.7	5.5	10.5	6.3	6.5	12.5
穏やかな	5.1	5.5	6.5	5.5	2.6	2.5	5.3	12.5
あたたかい	4.2	3.2	6.5	4.1	7.9	5.1	4.1	
やすらぎのある	3.3	3.2	3.2	4.8	2.6	2.5	2.9	
美しい	2.9	2.7	3.2	3.4	5.3	1.3	2.4	12.5
親しみのある	2.5	1.8	6.5	1.4	2.6	1.3	4.1	
チャレンジ精神のある	2.3	2.7		1.4	2.6	1.3	2.9	12.5
やさしい	2.3	2.7		2.1		5.1	1.8	
のびのびした	2.2	2.7		3.4		1.3	1.8	
賑やかな	2.0	1.4		3.4		3.8	1.8	
落ち着いたある	1.7	2.3		1.4		1.3	2.4	
いききとした	1.7	3.2		0.7	2.6		1.8	
わくわくする	1.7	1.8	3.2	0.7	2.6		2.9	
ふれあいのある	1.7	0.9		3.4	2.6	1.3	1.8	
つながりのある	1.4	0.5		2.7	2.6	1.3	1.8	
自立した	1.3	0.5	6.5	2.7	2.6		0.6	
輝きのある	1.2	1.4		1.4		2.5	0.6	
素朴な	0.7	0.5		2.1			0.6	
元気のある	0.7	0.9		0.7			1.2	
挑戦する	0.7	0.5		1.4			1.2	
秩序ある	0.4			1.4			0.6	
その他	0.3	0.5		0.7				
堅実な	0.1					1.3		
無回答	7.8	9.5	12.9	4.1	13.2	5.1	7.1	25.0

上位3

[表10-2]

<年齢別>

	全世代 N=692	14歳 N=402	15歳 N=169	16歳 N=51	17歳 N=38	18歳 N=21	不明 N=11
安全・安心な	10.7	11.9	8.3	13.7	7.9	4.8	9.1
快適な	8.5	7.5	9.5	13.7	10.5	9.5	
便利な	7.2	6.0	7.1	7.8	13.2	14.3	18.2
豊かな	6.9	7.5	5.9	7.8		19.0	
楽しい	6.2	6.7	6.5	3.9	5.3		9.1
活気のある	6.1	5.5	6.5	7.8	10.5	4.8	
笑顔のある	5.9	6.5	4.7	3.9	5.3	9.5	9.1
穏やかな	5.1	4.5	6.5	3.9	5.3	4.8	9.1
あたたかい	4.2	3.2	4.1	5.9	13.2	4.8	
やすらぎのある	3.3	4.0	3.0		5.3		
美しい	2.9	3.0	3.0	3.9			9.1
親しみのある	2.5	2.7	3.0	2.0			
チャレンジ精神のある	2.3	2.5	0.6		7.9	4.8	9.1
やさしい	2.3	2.0	2.4	5.9	2.6		
のびのびした	2.2	1.5	3.6	2.0	2.6	4.8	
賑やかな	2.0	2.5	1.8	2.0			
落ち着きのある	1.7	2.0	1.2	2.0		4.8	
いききとした	1.7	1.7	2.4		2.6		
わくわくする	1.7	1.7	3.0				
ふれあいのある	1.7	2.5	1.2				
つながりのある	1.4	1.0	3.0	2.0			
自立した	1.3	1.5	1.8				
輝きのある	1.2	1.0	0.6	3.9	2.6		
素朴な	0.7	0.7			2.6	4.8	
元気のある	0.7	0.7	1.2				
挑戦する	0.7	0.7	0.6		2.6		
秩序ある	0.4	0.5	0.6				
その他	0.3		0.6				9.1
堅実な	0.1					4.8	
無回答	7.8	8.5	7.7	7.8		4.8	18.2

<その他>

- 若者が町の活性化に貢献できる
 静かな

＜問9＞ あなたは、どのような「まち」であれば、若い人に住みたいと思ってもらえると考
えますか。（○は3つまで）

【全 体】 「デパートや商業施設など買い物がしやすいまち（21.3%）」が最も多く、次いで「バ
スや電車など交通のアクセスが良いまち（14.7%）」、「飲食店や娯楽施設が多いまち
（13.2%）」となっている。

【地区別】 「和田地区」では、「働く場所が多いまち（13.0%）」と回答した割合が高く、これは
『＜問7＞ 住みたくない理由』で「働く場所が少ないから」が最も多かったことと関
連する。

【年齢別】 「18歳」では、「文化や芸術、スポーツ施設が多いまち」と回答した割合が18.2%と、
他の項目と同率ながら一番多くなっている。

[表11]

＜地区別＞

	全町 N=767	高畠 N=255	二井宿 N=36	屋代 N=145	亀岡 N=45	和田 N=92	糠野目 N=181	不明 N=13
デパートや商業施設など買い物がしやすいまち	21.3	23.1	16.7	20.0	26.7	18.5	20.4	23.1
バスや電車など交通のアクセスが良いまち	14.7	16.9	13.9	13.8	8.9	16.3	12.2	30.8
飲食店や娯楽施設が多いまち	13.2	15.7	2.8	13.1	20.0	8.7	12.7	7.7
おしゃれで洗練された場所が多いまち	10.2	7.8	11.1	11.7	13.3	12.0	9.9	15.4
働く場所が多いまち	8.5	8.6	5.6	11.7	4.4	13.0	5.5	
防犯体制が充実し、治安の良いまち	8.2	7.1	8.3	7.6	13.3	7.6	9.9	
文化や芸術、スポーツ施設が多いまち	7.2	6.3	8.3	6.9	6.7	6.5	8.8	7.7
楽しめるイベントが多いまち	7.2	5.1	13.9	8.3	4.4	6.5	8.8	7.7
公園などが整備され、緑豊かなまち	5.7	5.1	11.1	3.4		6.5	8.8	
人とのつながりや交流が多いまち	2.7	3.5	5.6	2.1		3.3	2.2	
その他	0.4	0.4			2.2	1.1		
無回答	0.8	0.4	2.8	1.4			0.6	7.7

上位3

＜年齢別＞

	全世代 N=767	14歳 N=436	15歳 N=201	16歳 N=53	17歳 N=41	18歳 N=22	不明 N=14
デパートや商業施設など買い物がしやすいまち	21.3	21.1	23.9	22.6	12.2	18.2	14.3
バスや電車など交通のアクセスが良いまち	14.7	12.6	16.4	18.9	17.1	18.2	28.6
飲食店や娯楽施設が多いまち	13.2	12.6	14.4	15.1	14.6	4.5	14.3
おしゃれで洗練された場所が多いまち	10.2	10.6	10.9	7.5	7.3	4.5	14.3
働く場所が多いまち	8.5	8.3	7.5	7.5	17.1	9.1	7.1
防犯体制が充実し、治安の良いまち	8.2	9.6	7.0	9.4		4.5	7.1
文化や芸術、スポーツ施設が多いまち	7.2	6.7	8.5	1.9	9.8	18.2	
楽しめるイベントが多いまち	7.2	8.7	5.0	7.5	4.9		7.1
公園などが整備され、緑豊かなまち	5.7	6.9	3.5	1.9	7.3	13.6	
人とのつながりや交流が多いまち	2.7	2.1	2.0	5.7	7.3	9.1	
その他	0.4	0.2		1.9	2.4		
無回答	0.8	0.7	1.0				7.1

＜その他＞

- 若者が中心となって行政や施策にかかわれるまち
- 有名な場所があるまち

＜問10＞ 安心して暮らせるまちをつくるために、あなたが特に必要だと思うのは何ですか。

（〇は2つまで）

【全体】 「病院や医院など医療環境が整っている（16.8%）」が最も多く、次いで「年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある（15.5%）」、「地域の助け合いがある（12.7%）」となっている。

【地区別】 「亀岡・和田地区」では、「災害に対する備えや体制が整っている」と回答した割合が他の地区と比較し高い。他の地区では上位項目の回答数に偏りが少ない。

【年齢別】 「16歳」より年齢が高くなると、「子どもを産み・育てやすい」と回答した割合が急激に高くなっている。特に「18歳」では31.6%と高い割合となっており、「子育て支援」への関心が高いと言える。

[表12]

＜地区別＞

	全町 N=542	高島 N=178	二井宿 N=27	屋代 N=100	亀岡 N=34	和田 N=64	糠野目 N=130	不明 N=9
病院や医院など医療環境が整っている	16.8	15.2	14.8	17.0	23.5	15.6	18.5	11.1
年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある	15.5	16.3	11.1	19.0	11.8	17.2	13.1	11.1
地域の助け合いがある	12.7	10.7	22.2	13.0	8.8	7.8	16.9	11.1
災害に対する備えや体制が整っている	10.5	10.1	7.4	5.0	20.6	14.1	11.5	11.1
子どもを産み・育てやすい	10.3	10.1	7.4	11.0	8.8	9.4	11.5	11.1
安全な食べ物が手に入る	9.2	9.6	3.7	10.0	5.9	9.4	10.8	
役場や駅、商店などの建物のバリアフリー化	8.1	6.2	11.1	10.0	5.9	10.9	6.9	22.2
健康づくりの環境が整っている	5.9	6.2	7.4	7.0	2.9	7.8	3.8	11.1
困ったときに気軽に相談できるところがある	5.0	7.9	7.4	3.0	5.9	6.3	1.5	
必要な福祉・介護サービスが受けられる	4.8	7.3	3.7	3.0	5.9	1.6	4.6	
その他								
無回答	1.1	0.6	3.7	2.0			0.8	11.1

上位3

＜年齢別＞

	全世代 N=542	14歳 N=302	15歳 N=146	16歳 N=39	17歳 N=27	18歳 N=19	不明 N=9
病院や医院など医療環境が整っている	16.8	15.9	17.8	15.4	22.2	15.8	22.2
年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある	15.5	14.9	18.5	12.8	14.8	10.5	11.1
地域の助け合いがある	12.7	14.6	11.0	10.3	7.4	10.5	11.1
災害に対する備えや体制が整っている	10.5	11.3	11.0	7.7	11.1	5.3	
子どもを産み・育てやすい	10.3	7.6	8.9	20.5	18.5	31.6	11.1
安全な食べ物が手に入る	9.2	8.6	11.0	7.7	3.7	21.1	
役場や駅、商店などの建物のバリアフリー化	8.1	7.9	10.3	2.6	3.7		33.3
健康づくりの環境が整っている	5.9	7.6	3.4	5.1	3.7	5.3	
困ったときに気軽に相談できるところがある	5.0	6.0	4.8		7.4		
必要な福祉・介護サービスが受けられる	4.8	4.6	2.1	17.9	7.4		
その他							
無回答	1.1	1.0	1.4				11.1

＜問11＞ 現在、あなたはどの程度幸せだと思いますか。

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると何点ぐらいか、いちばん近い点数を選んでください。（○は1つ）

【全体】○「7点（19.0%）」が最も多く、中間点となる「5点」と回答した割合は13.8%となっている。

○「6点～10点」と回答した割合は73.9%に対し、「とても不幸（0点）」と回答した割合は1.9%（5人）となっている。

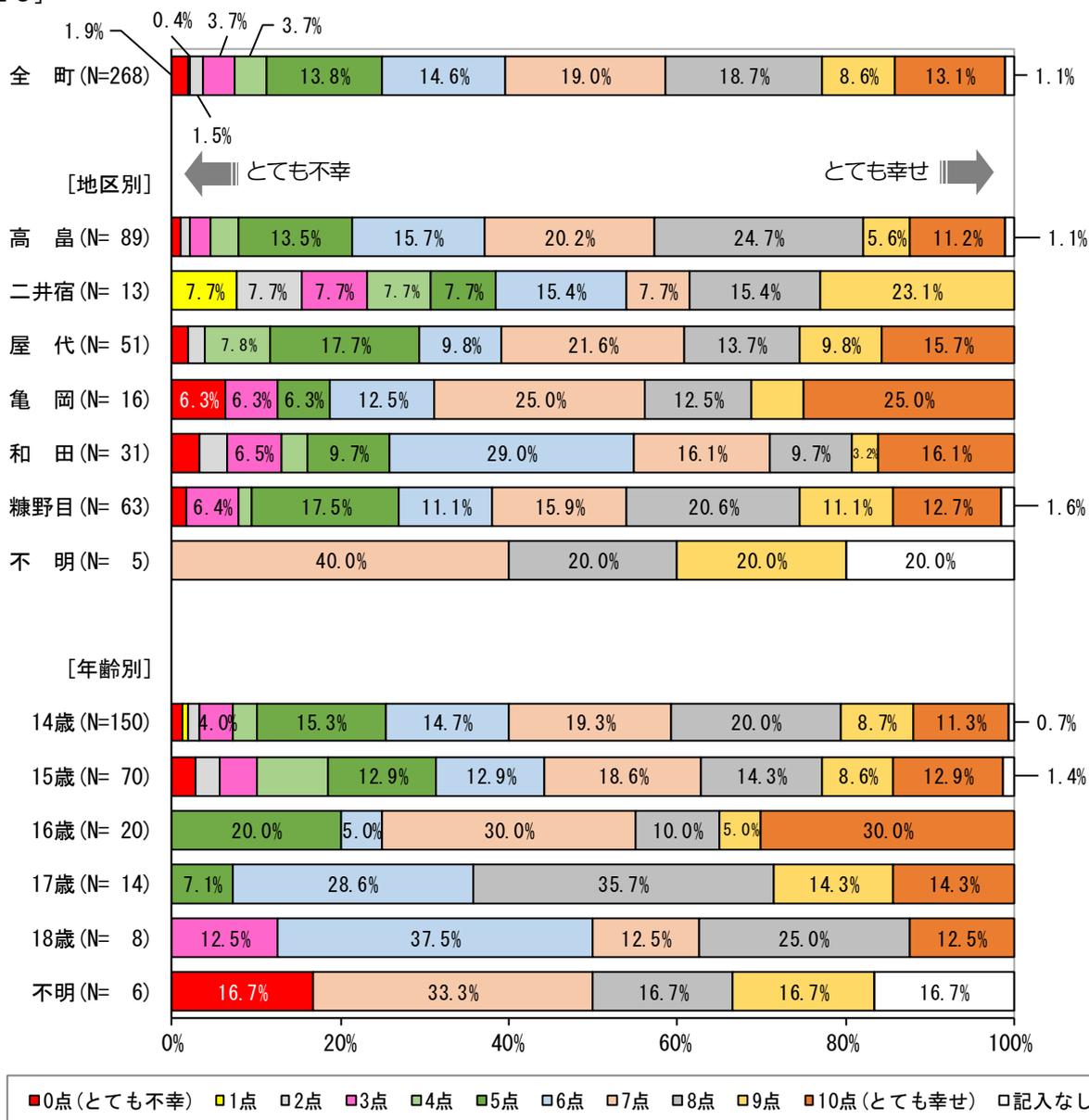
○平均点は、6.83点。

【地区別】○平均点が最も高い地区は「亀岡地区」だった。

（参考）高 島：6.94点、二井宿：5.92点、屋 代：6.88点、
亀 岡：7.06点、和 田：6.42点、糠野目：6.98点

【年齢別】「16歳」では、「とても幸せ（10点）」と回答した割合が30%と、他の年齢と比較し突出しており、幸福度が高いことが見て取れる。

【図25】



＜問12＞ 「問11」の幸福度を考えるときに、基準としたのは何ですか。（〇は3つまで）

【全体】 割合が高い上位4項目の合計が55.4%と5割を超えていることから、若年層の幸福度の基準はほぼ共通していると言える。

【年齢別】 「18歳」では「心のゆとり」が26.1%と最も高くなっている。一方「自由な時間」は年齢により重視されなくなっている傾向がある。

[表13]

＜地区別＞

	全町 N=718	高島 N=238	二井宿 N=35	屋代 N=146	亀岡 N=41	和田 N=81	糠野目 N=164	不明 N=13
友人との関係	14.6	11.3	20.0	18.5	12.2	12.3	17.1	7.7
趣味や楽しみ	14.5	16.0	11.4	16.4	14.6	11.1	13.4	7.7
自由な時間	13.8	13.0	5.7	12.3	19.5	13.6	15.9	23.1
学校での生活	12.5	15.5	17.1	6.8	14.6	17.3	10.4	
心のゆとり	9.9	9.7	5.7	9.6	12.2	9.9	11.0	7.7
家族との関係	9.1	8.8	8.6	11.0	4.9	8.6	9.1	7.7
家の住みごこち	5.7	6.7	8.6	6.8	2.4	4.9	3.0	15.4
自然環境の素晴らしさ	5.3	4.2	8.6	5.5	9.8	4.9	5.5	
健康	5.0	5.5	2.9	5.5	2.4	3.7	5.5	7.7
家庭の経済状況	4.3	5.9		4.8	2.4	2.5	4.3	
地域との関係	3.3	2.5	8.6	1.4		8.6	3.0	7.7
その他	1.7	0.4	2.9	1.4	4.9	2.5	1.8	7.7
無回答	0.3	0.4						7.7

上位3

＜年齢別＞

	全世代 N=718	14歳 N=408	15歳 N=187	16歳 N=51	17歳 N=37	18歳 N=23	不明 N=12
友人との関係	14.6	16.7	13.4	7.8	10.8	13.0	8.3
趣味や楽しみ	14.5	15.0	14.4	11.8	18.9	13.0	
自由な時間	13.8	15.2	16.0	3.9	5.4		25.0
学校での生活	12.5	11.8	13.9	17.6	10.8	13.0	
心のゆとり	9.9	7.8	9.6	15.7	16.2	26.1	8.3
家族との関係	9.1	9.3	7.0	9.8	18.9	8.7	
家の住みごこち	5.7	5.4	5.3	7.8	2.7	8.7	16.7
自然環境の素晴らしさ	5.3	5.1	6.4	5.9	2.7		8.3
健康	5.0	5.6	3.7	3.9	5.4	8.7	
家庭の経済状況	4.3	3.4	5.9	9.8		4.3	
地域との関係	3.3	3.2	2.1	3.9	8.1	4.3	8.3
その他	1.7	1.2	2.1	2.0			16.7
無回答	0.3	0.2					8.3

＜その他＞

- | | | |
|-------------------------------------|---|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 生活 | <input type="checkbox"/> 楽しい場所 | <input type="checkbox"/> 地区の環境 |
| <input type="checkbox"/> 都会へのショッピング | <input type="checkbox"/> 部活 | <input type="checkbox"/> ワクワクが欲しい |
| <input type="checkbox"/> 夜うるさくない | <input type="checkbox"/> 夜が静かで寝やすい | |
| <input type="checkbox"/> 夢・希望があること | <input type="checkbox"/> 人と繋がり支えてもらっていること | |

＜自由記載＞ 最後に、もし、あなたが高島町の町長だったら、高島町をどんな町にしたいですか。（抜粋）

活気のある便利な町。
交通機関が整っている町。
子育てをする環境の整った子育てしやすい町。
交通の便利が良くて、人が集まるような施設がたくさんあり、子育てと老後の世代が安心して暮らせるまち。
一番は活気のあるまち。その中に、人のあたたかさだったり、快適な設備だったり、自然の豊かさがあったりすると、それだけでも充分住みやすいと思います。
一度高島町を離れた人でも、もう一度戻りたいと思えるような町。
誰にでも挨拶が出来て元気な声が飛び交う町。住めば都な町。
子どもが安全に暮らせる町。冬の除雪がきれいになってる町。
<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が残ってくれるような更にいきいきとした町を作りたい。 ・自然の豊かさを活かした観光を発展させたい。
人とのつながりを大切にする町。新しいことにチャレンジする町。
豊かでレジャーや観光ができるところを多くつくり、県外からもお客が来てくれる豊かな町をつくりたい。
現在私は町外で勉強し生活しています。私は将来再び高島に戻り、町民の方々の役に立つ仕事をしたいと思っています。そのために働ける場所をもっと増やして行きたい。
若い人が働ける会社を増やして若い人でも住みやすい町であったり、子育てをしやすい環境を作りたいと思う。子どもが減っているので出会いの場を作ってあげる活動などもしていきたい。
町を出て行った人が戻ってくるようなニュータウンを開発して住みよい町にしたい。
たくさんの人が来てみたいと思えるような活気あふれる町にしたいです。高島町には優しい人が多いと思うので、地域の方々が交流できる場を多く作りたいです。
交通のアクセスが良い町。バスを走らせてくれるとありがたい。
人とのつながりを実感できるイベントの開催。幼児教育・高齢者介護等のサービス。
若者が中心となる町。年功序列をなくす。
自分の意見が言える町。
農家の人の後継者が減ってきているので、農家のすばらしさをみんなに知ってもらって米作りなどをやりたいという人が増えるようにしたい。
挨拶が飛び交う町にしたい。今は私が挨拶しても返してくれない大人がたくさんいる。私はそんな町では何も良くなれないと思う。だからもっと挨拶を子どもも大人も気軽に出来るようにしたい。
明るくて活気のある町。また、子どもからお年寄りまでみんながかかわりのある助け合える町。

<p>子育てがしやすい。新生活を始めやすい。「高畠町といたらここ！」という目玉となる娯楽施設や特産物を作る。</p>
<p>人々が町の中心にだけ集まらないように、町の中心だけを活発にするのではなく、全ての地域が同じくらいの施設の中で生活できるようにする。</p>
<p>高齢化が進んでいるため県内の他地域や他県から移住する若者を増やし賑やかで活気ある町づくりをしたい。そのために日本だけでなく世界にまでも高畠町が誇れる何かを作りまた、残したい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設を沢山作り人を呼び込む。人口が増えるように二人目以降は割引したりする。 ・税金がどのように使われているかわかるように掲示したり、ホームページにアップする。 ・高畠町がどんなことをしているのか、町総体など高畠町で行われる大会を頻繁にホームページにアップする。
<p>高畠ドームをつくって、そこにアーティストを呼んで高畠町を有名にしたい。</p>
<p>いつものように明るく元気で賑やかでいつまでも年齢に関係なく平等でいられるような町にしたい。</p>
<p>給料をもう少し増やして地元で働く意欲があがるような施設を作る。</p>
<p>町民みんなが明るく毎日笑顔で過ごせることが大前提だと思う。また、他の町や市に負けない魅力が高畠にはあると思うので、それをもっと発信して観光客を増やすことができれば若い人たちも町外や県外には行かないと思うので、自信をもっていいところを発信できる町にしたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・レジャー施設を増やす。 ・高畠町全体でスポーツ大会をする。巨大なスポーツをする場所を作りプロを呼ぶ。 ・色々な事を体験してもらえるところを作る。 ・大型施設を作る。 ・人を呼びこむ施設を作る。 ・高畠の魅力の世界にむけてピーアールする。
<p>笑顔のあふれる町。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高畠町にないような建物を増やす。 ・若い人でも楽しめるような町。 ・楽しいイベントを開く。
<p>au とかソフトバンクとか後は身近に行ける服屋とか靴屋を増やしてほしいです。後は高畠病院以外にもうすこし病院を増やしてほしいです。</p>
<p>みんなが暮らしやすく、自然豊かで、にぎやかで楽しい町にしたい。</p>
<p>町の人が笑顔で住める町。</p>
<p>犯罪率が低く、バリアフリー化が進み、環境が良く、どの年代も住みやすい町。</p>
<p>安心して暮らせる町にしたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・東京のような都市化が進んでいる町。 ・バリアフリーを増やす。
<p>今までどおり、高畠らしさをそのまま続けたい。</p>
<p>盛り上がりのある町。</p>

穏やかな町。
心のカウンセリングの居場所をつくり、学習環境が整われた町。
みんなが楽しく暮らせる町にしたい。
穏やかな高島町。
ここに住めて良かったと思ってもらえるような町。
いじめをスルーしない。過ごしやすい。
安心して暮らせる町。
もう少し店が多い町。
このようにアンケートをとり、出来るだけ町の人ニーズに答えていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・全員がお年寄りに優しい町。 ・犯罪が全くおこらない町。 ・ひきこもりがいなくなる町。
買物がしやすく、遊べる所が多くコンビニが家の近くにあるような町。
<ul style="list-style-type: none"> ・町民全員が安心して暮らせて楽しく暮らせる町。 ・必要な設備がたくさんそろっている町。 ・子どもの教育費、医療費が無料。
<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かで、のびのび過ごせる町。 ・犯罪がおきにくい町。 ・子どもからお年寄りまで過ごしやすい施設を作る。 ・障がい者も安心して過ごせるような町。 ・高島町の自然を活かしたキャンプ場など、観光客がたくさん訪れるような町。 ・海外の人も気軽に来られるような町。
子どもが家に引きこもらないようにショッピングセンターなどがなくても、せめて楽しく勉強できたりスポーツができたりする施設をつくり温かい町にしたいです。
自然を大切にしながらも、町として発展している町。
<ul style="list-style-type: none"> ・周りの建物の景観を良くし小さい子どもからお年寄りまでが利用できる施設をつくる。また、高齢者や障がい者が安心して生活できるようにバリアフリー化を目指す ・子どもの教育費の無償化を実現させる。そして、町民が活気あふれ笑顔が絶えない町にしたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーを一つの町に集中して建てたりせず、どの町からも行きやすく便利にする。 ・美術、芸術を大切にする町にしたい。
若い人からお年寄りの人たちが住みやすい町づくりをし、自然豊かで、安全安心な町にしていきたいです。高島にいる人だけでなく他県から来た人でも「ここ、いいな！」と思われる町にしたいです。
子どもがたくさん集まる場所。
とても元気で明るく地域の人とかかわれる楽しい町。子どもが多い町。
楽しい町。遠出しなくても、服が買える町。何もないところじゃなくする。

町民の意見をもっと取り入れて、満足してもらえる町。知名度が高い町。
誰もが住みやすいきれいな町。
あたたかく思いやりのある活気ある町。
イオンやラウンドワンなど、みんな共通で遊べる施設を建てる。
山奥に住んでいるお年寄りの人が買い物に行く手間を省くために、車などで運んでいく。
めっちゃ野球の強い高校を作って、プロ球団も作って、色々なことで遊べる。
交通や買い物が便利な町にしたい。町内にW i F iをとばす。
住みやすくて、安心安全な暮らしができる町。
いろいろな人が訪れてくれる町。
みんなが住みやすい町。若い人たちが住みたいと思えるような町。活気のある町。
自然や歴史を大切にし、観光地として沢山の人の来てもらい、活気と笑顔あふれる町。
農業をもっと盛んにし他県にアピール。花などの自然を大切にする。
活気のある町。人が集まる商業施設や高島の自然を活かしたアスレチックを建設し、町民・町外から来た人も楽しめる場所づくりをする。町の人々が住んでいて楽しいと思える町にするために、地域の人たちと交流できる行事をする。
高島町だからできる体験や良いところを増やしていきたいです。体験としては、県外の人や世界中の人が、町民の方々とふれあいをしながら体験できれば「もう一度来たい」と思ったり、「住んでみたい」と思う人が増えると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が働きにきて、旅行に来る人や外国人などが楽しめる環境をつくる。 ・安全、安心で住みやすい町にする。
緑がたくさんあり、町が綺麗で落ち着く環境をつくりたい。
高島中学校の科学部が有名な町。
町外からも人がいっぱい遊びに来てくれるような町。
<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングセンターなどでの買い物がしやすい町。 ・娯楽施設があり、地域の人との交流ができる町。 ・町中にバリアフリーがほどこされ、みんなが気持ちよく暮らせる町。
自然が豊か。どの地域にも店があり、発展している町。
<ul style="list-style-type: none"> ・もう少しお店を増やして、遠くまでいなくても買い物ができるようにしたい。 ・ショッピングモールを建て、若い人やお年寄りも楽しめるような大きいお店を建てたい。 ・皆が仲良く、住みやすい環境づくり。
家庭や学校の居場所の他に、第三の居場所（趣味やボランティアなど）があり、町民たちの交流ができる町。
豊かで食品などの困りのない高島にしていきたいし、遊び場などがあり、高齢者にとっても安全な暮らしができたらいと思う。
買い物が遠くに行かなくてもいいように、自転車しか持っていない人も自由に買い物ができるような町にしたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・自然と調和し、人との繋がりを大切にする町。 ・安全で安心して暮らせる町。 ・笑顔があふれる町。 ・生き物を大切にする町。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域以外でも町全体であいさつの声があり、笑顔があふれている。 ・若い人達も、高齢者の人も助け合える町。 ・他の町、村、県からたくさんの観光客が来る。 ・緑を利用しつつ、自然をこわさず豊かな町。 ・興味や楽しみをのびのびとできる。
<p>若者をたくさん集め、地域活性化に繋がるようにしたい。また仕事を増やし、東京や都会に出稼ぎに行った人をUターンさせ、都会から高島にIターンをさせ、工業発展とまでは言わないけれど、みんなが住みやすく、障がい者などの差別のない、高齢者を敬い、人と仕事と生物が共存できる町にしたい。</p>
<p>お店を増やしたい。</p>
<p>みんな掃除が大好き。</p>
<p>明るくて、活気があり、ずっとここにいたいと思ってもらえる温かく楽しい町。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが「高島が好きだ」と思えるような町。 ・明るく笑顔があふれる町。
<p>ボランティアなどの大人と子供が触れ合う機会を増やし、若い人がもっと意見を言い合えることができる町にしたいです。</p>
<p>美しく、どの世代にでも親しまれる快適で住みやすい町。</p>
<p>どんな人でも住みやすく環境もよく、他の市町村や県からでも色々な人に来てもらえるような町にしたいです。</p>
<p>過疎化を防げるよう、働く場所を増やしたり、交通を良くしたいです。また、美味しい食べ物も東京や大阪、北海道や沖縄にも伝えてみたいです！</p>
<p>自由に職につき、生活が安定する町。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高島町を活性化させるために、動物園やショッピングモール、大きめの公園をつくる。 ・今ある高島町の良い自然を残していく。
<p>他県や外の地域から人が来て、活気がある町。でも自然を大切にし、穏やかな雰囲気のある町。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが幸せな生活ができる町。 ・学校でいじめがない町。
<p>イベントを多くし、人とのふれあいと活気をよくする。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・都会的な町づくりをし、公共問題などは町民全員の問題として考えて、よりよい町づくりを目指したい。 ・高島町に住みたいと思う人を多くするには、やはり大型ショッピングセンターやアウトレットパークなどの人気の建物を立てた方がよい。
<p>町民みんなが助け合い、防犯対策などがしっかりしており、笑顔のあふれる町。</p>

<p>安心で安全で、若い人から高齢者の方まで住みやすい町にしたい。また、安全面だけでなく、楽しい明るい町にしたい。</p>
<p>みんなが遊んだりして楽しめる町。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・まず、今いらぬ物を捨てさせて、一から全部やり直させる。もちろん、住民の意見を重視し、できるだけ新しいものにしていく。そのためには人が必要となってきます。古い物をずっと置いていても飽きてしまうので、新しい物を取り入れていけばいいと思います。 ・つぶれないまちづくり。
<p>犯罪がない。心が広い。緑（自然）が多い。安心感の多い。差別やいじめがない → 幅広い人達から信頼され、住みたいと思われるような町にしたい。</p>
<p>自然は壊さずに、使われない土地に年齢問わず訪れることのできる施設（お店）を建てる。</p>
<p>娯楽やレジャー施設が多く、都会感があふれながらも自然が多く緑豊かな町。</p>
<p>買いものをするところを多くつくり、他の市に負けないくらい賑やかな町にする。</p>
<p>近代的な施設と自然が共存しているまちにしたい。例えばデパートをつくったり、図書館を新しくつくる時に木や花で敷地内を囲む。</p>
<p>みんな笑顔で少し欠けていたところがあってもそこを悪く言わず、みんなでいい町に出来るようにし、楽しく観光した人や住んでいる人が「良かった」などと言ってもらえるようないい町にしたいです。いい町に出来るようにがんばってください。応援しています。</p>
<p>犯罪のない、高島町の人が安全に、快適に、健康に暮らせる明るい町にしたいです。</p>
<p>町民全員が安心して暮らせて、治安が良くて便利な町。</p>
<p>地域みんなが心地よく過ごせる町。</p>
<p>どの年齢の人でも楽しんだり、くつろげる場所があり、地域の人同士で協力し合える町。</p>
<p>安全で不安なく暮らせる町。地域や人との関わりのある町。活気のある町。住みごこちのよい町。落ち着いて暮らせる町。</p>

IV 調査結果（「18歳以上」と「中高生」）

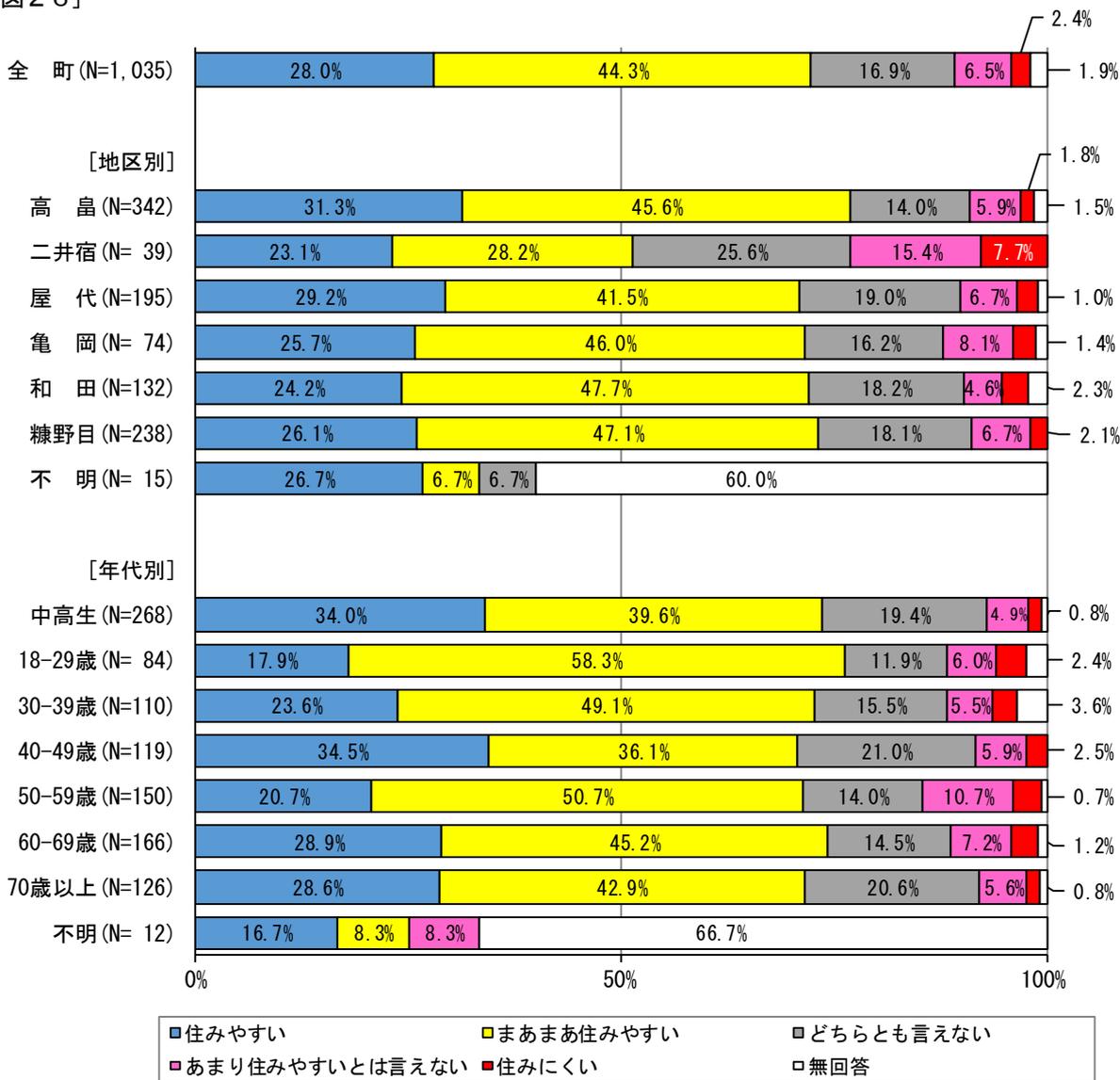
◇「18歳以上」と「中高生」で共通する設問について、データを統合し比較したものです。

<問> あなたにとって、高島町は住みやすい町ですか。（〇は1つ）

○「中高生」と「40-49歳」では、「住みやすい」と回答した割合が34%台と、他の年代層と比較し高いことが共通している。

○「住みにくい」と回答した割合について、「中高生」では他の年代と比較し低いことが見て取れる。

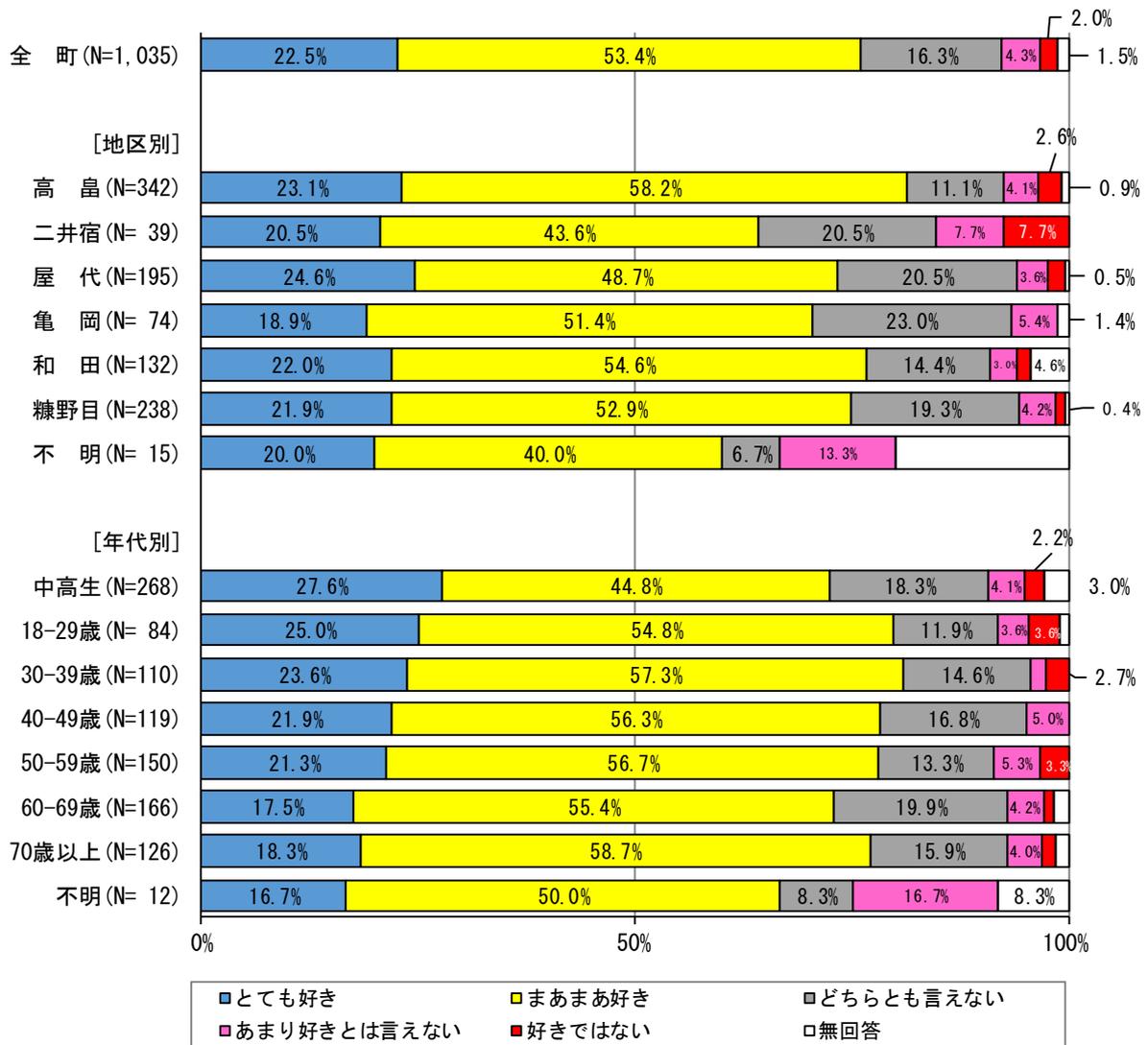
[図26]



<問> あなたは、高畠町が好きですか。（〇は1つ）

○ 年齢層が高くなるほど、「とても好き」の割合が少なくなる傾向が見て取れる。

[図27]



V 設問同士の相関（18歳以上のみ）

◇ 設問の結果が他の設問の結果に関連されているかを分析したものです。

1. 「高畠町は住みやすい町か」と「高畠町に住みつづけたいか」との関連

[図28]

住みやすい町か	住み続けたいか
住みやすい, 199人	ずっと住み続けたい, 142人
	当分は住み続けたい, 46人
まあまあ住みやすい, 352人	ずっと住み続けたい, 137人
	当分は住み続けたい, 138人
	どちらとも言えない, 61人
	ずっと住み続けたい, 21人
どちらとも言えない, 123人	当分は住み続けたい, 38人
	どちらとも言えない, 50人
あまり住みやすいとは言えない, 54人	できれば町外に移りたい, 25人
住みにくい, 21人	
無回答, 18人	

- 「住みやすい」と回答した人のうち、「ずっと住み続けたい」と回答した割合は71.4%、「当分は住み続けたい」と回答した割合は23.1%となっており、「住み続けたい」とした方の割合は94.5%と高い結果が出ている。
- 「まあまあ住みやすい」と回答した人のうち、「ずっと住み続けたい」と回答した割合は38.9%、「当分は住み続けたい」と回答した割合は39.2%となっており、「住み続けたい」とした方の割合は78.1%と高い結果が出ている。
- ◎ 「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」と回答した方のうち、84%の方が「今後も住み続けたい」としており、「住みやすさ」と「今後も住み続けること」が関連していることが見て取れる。
- これに対し、「あまり住みやすいとは言えない」と「住みにくい」と回答した人は、「町外に移住したい」とする割合が高いことが見て取れる。

2. 「高島町は住みやすい町か」と「高島町が好きか」との関連

[図29]

住みやすい町か	高島町が好きか
住みやすい, 199人	とても好き, 105人
	まあまあ好き, 88人
まあまあ住みやすい, 352人	とても好き, 43人
	まあまあ好き, 256人
	どちらとも言えない, 43人
どちらとも言えない, 123人	まあまあ好き, 61人
	どちらとも言えない, 51人
あまり住みやすいとは言えない, 54人	どちらとも言えない, 17人
住みにくい, 21人	あまり好きとは言えない, 18人
	好きではない, 13人
無回答, 18人	

- 「住みやすい」と回答した人のうち、「とても好き」と回答した割合は52.8%、「まあまあ好き」と回答した割合は44.2%となっており、「好き」とした方の割合は97%と非常に高い結果が出ている。
- 「まあまあ住みやすい」と回答した人のうち、「とても好き」と回答した割合は12.2%と低いですが、「まあまあ好き」と回答した割合は72.7%となっており、「好き」とした方の割合は84.9%と高い結果が出ている。
- ◎ 「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」と回答した方のうち、89.3%の方が「好き」としており、「住みやすい」ことが地元愛に大きく関連していることが見て取れる。
- これに対し、「あまり住みやすいとは言えない」と「住みにくい」と回答した人は、「好き」とする割合が低いことが見て取れる。

3. 「高畠町は住みやすい町か」と「地域活動やまちづくりに参加しているか」との関連

[図30]

住みやすい町か	地域活動等に参加しているか
住みやすい, 199人	積極的に参加している, 26人
	ときどき参加している, 70人
	あまり参加していない, 61人
	まったく参加したことがない, 35人
まあまあ住みやすい, 352人	積極的に参加している, 35人
	ときどき参加している, 103人
	あまり参加していない, 127人
	まったく参加したことがない, 74人
どちらとも言えない, 123人	ときどき参加している, 45人
	あまり参加していない, 45人
	まったく参加したことがない, 22人
あまり住みやすいとは言えない, 54人	
住みにくい, 21人	
無回答, 18人	

- 「住みやすい」と回答した人のうち、「積極的に参加している」と回答した割合は13.1%、「ときどき参加している」と回答した割合は35.2%となっており、「参加している」とした方の割合は48.2%と半数に満たない。
- 「まあまあ住みやすい」と回答した人のうち、「積極的に参加している」と回答した割合は9.9%、「ときどき参加している」と回答した割合は29.3%となっており、「参加している」とした方の割合は39.2%と約4割となっている。
- ◎ 上記のことから、「住みやすい」ことが「地域活動等への参加」が高くなる傾向は見られなかった。

4. 「高島町が好きか」と「地域活動やまちづくりに参加しているか」との関連

[図31]

高島町が好きか	地域活動等に参加しているか
とても好き, 159人	積極的に参加している, 23人
	ときどき参加している, 47人
	あまり参加していない, 52人
	まったく参加したことがない, 31人
まあまあ好き, 433人	積極的に参加している, 34人
	ときどき参加している, 150人
	あまり参加していない, 152人
	まったく参加したことがない, 81人
どちらとも言えない, 120人	ときどき参加している, 32人
	あまり参加していない, 41人
	まったく参加したことがない, 31人
あまり好きとは言えない, 33人	
好きではない, 15人	
無回答, 7人	

- 「とても好き」と回答した人のうち、「積極的に参加している」と回答した割合は14.5%、「ときどき参加している」と回答した割合は29.6%となっており、「参加している」とした方の割合は44.0%と半数に満たない。
- 「まあまあ好き」と回答した人のうち、「積極的に参加している」と回答した割合は7.9%、「ときどき参加している」と回答した割合は34.6%となっており、「参加している」とした方の割合は42.5%と半数に満たない。
- ◎ 上記のことから、「高島町が好きである」ことが「地域活動等への参加」が高くなる傾向は見られなかった。

VI 総括

[高島地区]

- 回答者数が最も多く、全回答者の33%を占める。
- 高島町が「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合が77.4%と、全地区中最も高く、その理由として、「買い物などの日常生活が便利」と回答した割合が高く、高島地区には大型店舗や商店街も複数あることが反映されている。
- 高島町が「とても好き」または「まあまあ好き」と答えた割合が83%と全地区中最も高く、「住みやすい」の回答率の高さに関連している。

[二井宿地区]

- 「住みにくい」と「あまり住みやすいとは言えない」を合わせた割合が23%と、他の地区と比較し一番高い。その理由として、「自然環境が厳しい」ことや「企業などの働く場所がない」、「交通の便が悪い」ことが大きな要因となっている。一方、安心して暮らせるために必要なこととして、「年齢、性別、障がいの有無に関わらず働く場所がある」と回答した割合が3割と、全地区の中で最も高いことが特徴である。
- 高島町が「好きでない」と「あまり好きとは言えない」を合わせた割合が15.4%と、他の地区と比較し一番高くなっており、上記と同様の傾向である。
- 「地域活動やまちづくりへの参加」については、53.8%の方が参加しており、全地区の中で二井宿地区だけが唯一半数を超えており、また、「全く参加したことがない」の割合も11.5%と二井宿地区が一番少なく、二井宿地区は地域活動等への意識が高いことが伺えた。
- 「身近な地域社会との関係やつながり」について、「満足」と「やや満足」を合わせた割合が61.6%と、全地区の中で最も高い。一方、「不満」と回答した割合は11.5%と、全地区の中で唯一2桁台となっている。

[屋代地区]

- 高島町が「住みやすい」または「まあまあ住みやすい」と答えた割合は70.8%である。「住みやすい」理由として、「買い物などの日常生活が便利」と回答した割合が高島地区に次いで高くなっており、これは、買い物が出来る商店や店舗が比較的近いことが反映されている。
- 高島町に「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」と答えた割合は70.1%と7割を超える一方、「できれば町外に移りたい」または「すぐにでも町外に移りたい」と答えた割合が11.8%と、全地区の中で最も高い。

[亀岡地区]

- 今後も高島町に「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた割合は81%と、他の地区と比較し一番高くなっている。
- 自分の家計状況に「満足」または「やや満足」と答えた割合は34.5%であり、全地区の中で最も高い。

- 今住んでいる住宅や周囲の住環境に「満足」または「やや満足」と答えた割合は60.3%であり、これも全地区の中で最も高い。

[和田地区]

- 高島町が「住みやすい」または「まあまあ住みやすい」と答えた割合は71.3%である。
「住みやすい」の理由として、「豊かな自然環境に恵まれている」、「人間関係や近所づきあいが良好」の割合が高いが、「住みにくい」の理由として、「交通が不便」、「買い物などの日常生活が不便」と回答した割合が高く、これは地理的条件等が深く関係している。
- 高島町に「すぐにでも町外に移りたい」と答えた割合が約5.9%と、全地区の中で最も低い。
- 「自分の家計状況」について、「満足」と「やや満足」を合わせた割合は23.8%と、全地区の中で一番低い。

[糠野目地区]

- 高島町が「住みやすい」または「まあまあ住みやすい」と答えた割合は70.8%である。
- 将来地域活動やまちづくり活動に「積極的に参加したい」、「ある程度は参加したい」または「機会があれば参加したい」と答えた割合は63.3%と全地区の中で最も高く、今現在は参加できていないが将来的には地域活動等に参加したい住民が多いことが伺える。

■ 主な設問項目ごとの第1位と第6位の状況

地区名	設問項目	第1位	第6位
高 島	「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合	○	
	高島町が「とても好き」と「まあまあ好き」を合わせた割合	○	
二井宿	「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合		○
	「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた割合		○
	地域活動等に「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合	○	
	高島町が「とても好き」と「まあまあ好き」を合わせた割合		○
	どの程度幸せだと思うか（平均点）		○
	自分の仕事に「満足」と「やや満足」を合わせた割合		○
	身近な地域社会との関係やつながりに「満足」と「やや満足」を合わせた割合	○	
屋 代	どの程度幸せだと思うか（平均点）	○	

地区名	設問項目	第1位	第6位
亀岡	「ずっと住みたい」と「当分は住みたい」を合わせた割合	○	
	自分の家計状況に「満足」と「やや満足」を合わせた割合	○	
	今住んでいる住宅や住環境に「満足」と「やや満足」を合わせた割合	○	
和田	自分の家計状況に「満足」と「やや満足」を合わせた割合		○
	自分の仕事に「満足」と「やや満足」を合わせた割合	○	
	今住んでいる住宅や住環境に「満足」と「やや満足」を合わせた割合		○
糠野目	地域活動等に「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合		○
	身近な地域社会との関係やつながりに「満足」と「やや満足」を合わせた割合		○

＜年代別＞

- 年代層が若くなるほど「今後も高島町に住みたい」と回答した割合が概ね低くなり、また「すぐにでも町外に移り住みたい」と回答した割合が高くなる。
- 年代層が若くなるほど高島町が「とても好き」と回答した割合が高くなる。
- 年代層が若くなるほど「余暇や娯楽を楽しむ場や機会が少ない」と回答した割合が高くなる。
- 年代層が若くなるほど「地域活動やまちづくり活動」への参加率は低くなる。
- 安心して暮らせる町に必要なこととして、年代層が若くなるほど「子どもを産み・育てやすい」と回答した割合が高くなる。また、「30～49歳」の年代では、「子育て環境が充実している」との評価をいただいております、若い年代を中心に今後も「子育て政策」へのニーズや期待感が高いと言える。
一方「50歳以上」の世代では、「必要な福祉・介護サービスが受けられる」と回答した割合が高く、各世代層が直面する問題が現れている。
また、「18～69歳」の年代層では「年齢、性別、障がいの有無に関わらず、働く場がある」と回答した割合が高い。これは、「自分の仕事に満足しているか」との設問に対し、「不満」「やや不満」の割合が相当高いことが反映しているものと分析する。

アンケート調査の結果を分析するにあたり、庁内職員で構成する「情報分析部会」を設置し、調査結果報告書を作成しました。

情報分析部会	町民課	課長補佐	二宮弘明	事務局	企画財政課	課長	金子昭一
	企画財政課	主任	菅原友輝			課長補佐	遠藤千夏子
	総務課	主事	高橋裕平			企画調整係長	鈴木洋之
			主事			栗田英徳	
			主事補			平井ゆき	